

2023 年度

学生生活調査報告書



Shizuoka University of Welfare

静岡福祉大学

目 次

あいさつ	1
序 章 調査の概要	2
第1章 学業	
1-1 本学の理念（建学の精神）	3
1-2 大学での勉強の重要性	6
1-3 授業に対する理解	9
1-4 学修時間	12
1-5 学業についての教員との会話	17
1-6 履修科目の選択方法	20
教務委員会からのコメント	23
第2章 進路・キャリア支援	
2-1 卒業後の進路	25
2-2 取得したい資格	30
2-3 卒業後のキャリア（進路）への不安	36
2-4 キャリア支援課の活用	46
2-5 キャリア支援についての要望や意見	50
キャリア支援課（キャリア支援担当）からのコメント	51
第3章 学生生活	
3-1 アルバイトの状況	53
3-2 同居家族の有無	63
3-3 学生食堂・学内売店の利用状況	66
3-4 車の免許	71
3-5 通学時間	74
3-6 通学手段	77
3-7 大学でのボランティア活動への参加	81
3-8 行事に対する要望や意見	84
3-9 学友会活動への参加・サークルの所属状況	85
3-10 大学生活の充実度	90
3-11 興味・関心	93
3-12 メールの確認頻度	98
3-13 学生のマナーについて	101
3-14 学内外でのトラブル	106
3-15 学生生活への悩み	110
3-16 退学について	120
3-17 オフィスアワーについて	123
3-18 学生サポートセンターについて	127
学生サポートセンターからのコメント	130
第4章 大学	
4-1 大学生活の満足度	131
4-2 施設や制度、対応等大学への要望や意見	146
学生支援委員会からのコメント	147
総務課からのコメント	149

序章 調査の概要

本調査は2024年1月から2月に、本学学部には所属する学生を対象に行った。

調査は、1年次の必修科目である「基礎セミナーⅡ」を履修する学生147人、2年次の必修科目である「キャリア支援Ⅰ-B」を履修する学生182人、3年次の必修科目である「キャリア支援Ⅱ-B」を履修する学生138人には、授業内でアンケートを実施した。4年次生については、192人の卒業予定者に対し、「卒業判定報告日」に窓口での回答を依頼した。回答者の所属学科、学年、性別の内訳は、表1のとおりである。

在籍に対する回答者の割合は、1年生が124人(84.4%)、2年生が97人(53.3%)、3年生が90人(65.2%)、4年生が148人(77.1%)で、全体で459人(69.7%)が回答した。

表1 学生生活調査回答者の内訳

2024年3月1日現在

学年	学科	女性		男性		答えたくない 回答者	合計		回答率
		在籍	回答者	在籍	回答者		在籍	回答者	
1	心理	54	47	27	21	1	81	69	85.2
	健康	15	14	14	12	0	29	26	89.7
	子ども	22	20	15	9	0	37	29	78.4
2	心理	75	33	43	18	2	118	53	44.9
	健康	9	6	19	16	0	28	22	78.6
	子ども	24	16	12	6	0	36	22	61.1
3	心理	40	19	42	26	2	82	47	57.3
	健康	8	7	13	12	0	21	19	90.5
	子ども	22	15	13	8	1	35	24	68.6
4	心理	61	42	38	27	5	99	74	74.7
	健康	13	11	13	6	0	26	17	65.4
	子ども	45	39	22	18	0	67	57	85.1
合計		388	269	271	179	11	659	459	69.7

また、本調査は、学業、進路・キャリア支援、学生生活、大学に関する4つの領域に関するアンケートから構成され、各項目に対して、選択形式または自由記述の形式で回答を得た。その具体的な質問内容と回答について、以下の章で述べる。

なお、以下の各質問項目の集計結果については、小数点第二位を四捨五入した結果を用いている。

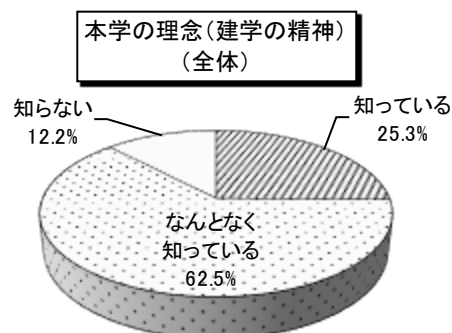
第1章 学業

1-1 本学の理念（建学の精神）

【全体】

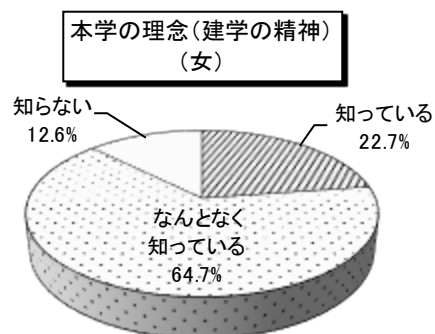
「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が25.3%（116人）、「なんとなく知っている」が62.5%（287人）、「知らない」が12.2%（56人）であった。

「知っている」と「なんとなく知っている」をあわせると87.8%と9割弱に達しているが、1割強が「知らない」と回答しており、さらに学生の認知度を高める工夫が必要である。



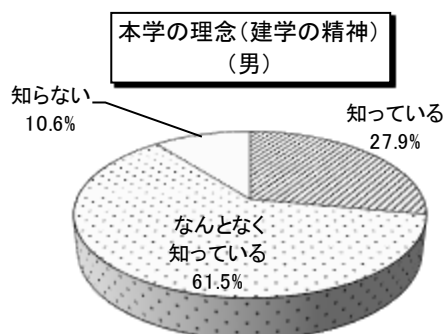
【女】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が22.7%（61人）、「なんとなく知っている」が64.7%（174人）、「知らない」が12.6%（34人）であった。



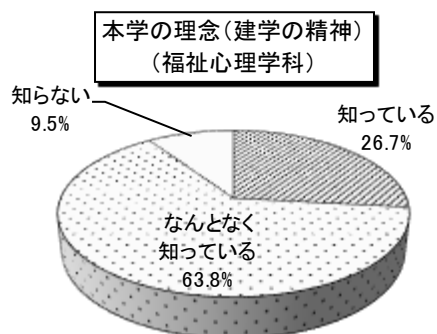
【男】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が27.9%（50人）、「なんとなく知っている」が61.5%（110人）、「知らない」が10.6%（19人）であった。



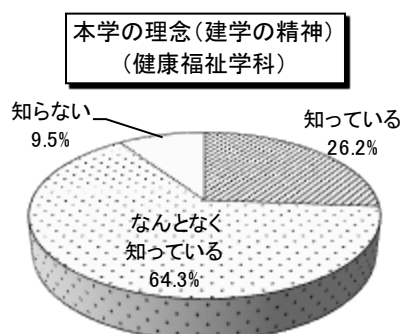
【福祉心理学科】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が 26.7%（65 人）、「なんとなく知っている」が 63.8%（155 人）、「知らない」が 9.5%（23 人）であった。



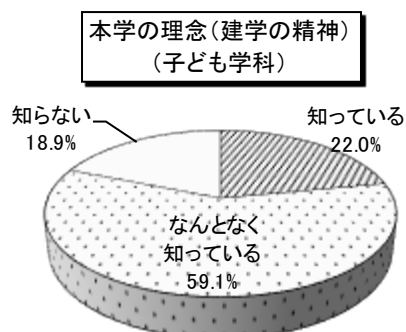
【健康福祉学科】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が 26.2%（22 人）、「なんとなく知っている」が 64.3%（54 人）、「知らない」が 9.5%（8 人）であった。



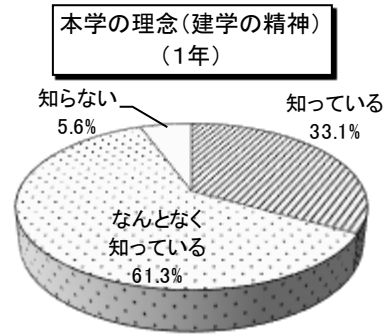
【子ども学科】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が 22.0%（29 人）、「なんとなく知っている」が 59.1%（78 人）、「知らない」が 18.9%（25 人）であった。



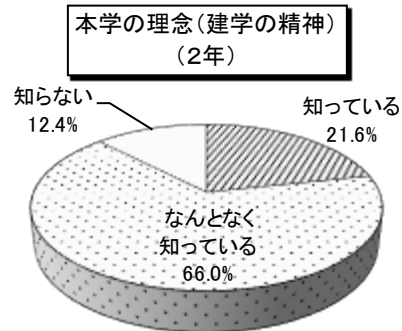
【1年】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が33.1%（41人）、「なんとなく知っている」が61.3%（76人）、「知らない」が5.6%（7人）であった。



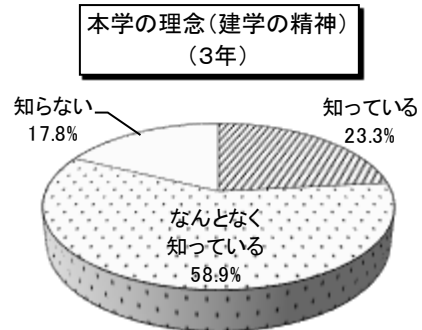
【2年】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が21.6%（21人）、「なんとなく知っている」が66.0%（64人）、「知らない」が12.4%（12人）であった。



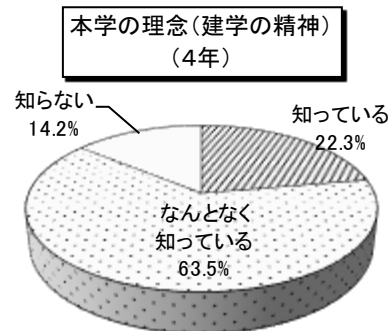
【3年】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が23.3%（21人）、「なんとなく知っている」が58.9%（53人）、「知らない」が17.8%（16人）であった。



【4年】

「本学の理念（建学の精神）を知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が22.3%（33人）、「なんとなく知っている」が63.5%（94人）、「知らない」が14.2%（21人）であった。

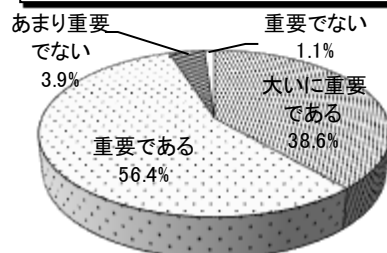


1-2 大学での勉強の重要性

【全体】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が38.6% (177人)、「重要である」が56.4% (259人)、「あまり重要でない」が3.9% (18人)、「重要でない」が1.1% (5人) という結果であった。「大いに重要である」と「重要である」をあわせると95.0%と9割以上に達し、多くの学生が将来を考えて授業を履修し、勉強していることが分かる。

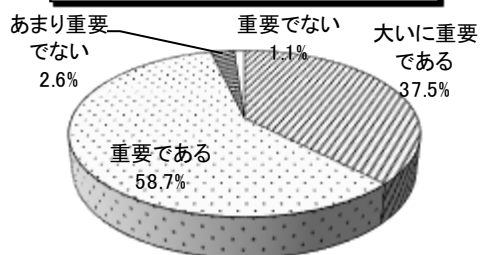
将来における大学での勉強の重要性
(全体)



【女】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が37.5% (101人)、「重要である」が58.7% (158人)、「あまり重要でない」が2.6% (7人)、「重要でない」が1.1% (3人) という結果であった。

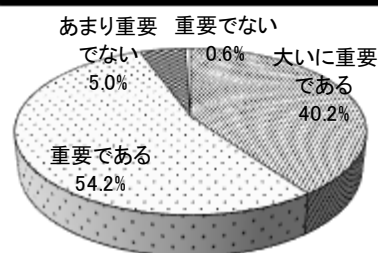
将来における大学での勉強の重要性
(女)



【男】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が40.2% (72人)、「重要である」が54.2% (97人)、「あまり重要でない」が5.0% (9人)、「重要でない」が0.6% (1人) という結果であった。

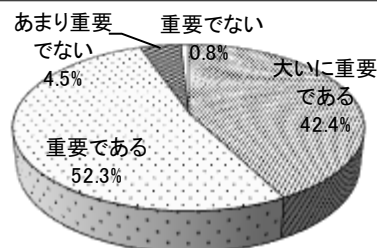
将来における大学での勉強の重要性
(男)



【福祉心理学科】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が42.4% (103人)、「重要である」が52.3% (127人)、「あまり重要でない」が4.5% (11人)、「重要でない」が0.8% (2人) という結果であった。

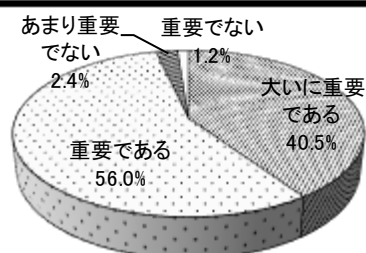
将来における大学での勉強の重要性
(福祉心理学科)



【健康福祉学科】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が40.5% (34人)、「重要である」が56.0% (47人)、「あまり重要でない」が2.4% (2人)、「重要でない」が1.2% (1人) という結果であった。

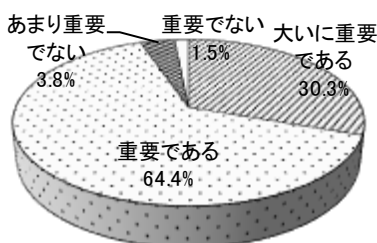
将来における大学での勉強の重要性
(健康福祉学科)



【子ども学科】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が30.3% (40人)、「重要である」が64.4% (85人)、「あまり重要でない」が3.8% (5人)、「重要でない」が1.5% (2人) という結果であった。

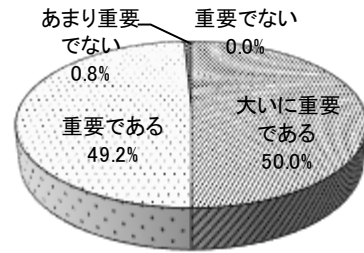
将来における大学での勉強の重要性
(子ども学科)



【1年】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が50.0% (62人)、「重要である」が49.2% (61人)、「あまり重要でない」が0.8% (1人)、「重要でない」が0.0% (0人) という結果であった。

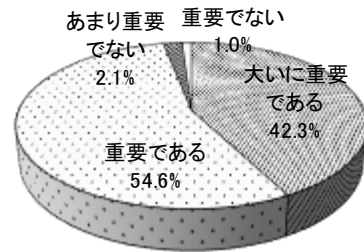
将来における大学での勉強の重要性
(1年)



【2年】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が42.3% (41人)、「重要である」が54.6% (53人)、「あまり重要でない」が2.1% (2人)、「重要でない」が1.0% (1人) という結果であった。

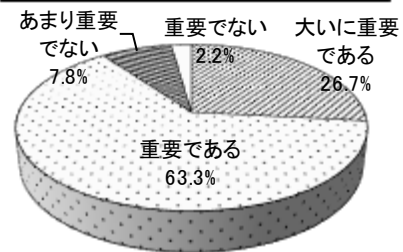
将来における大学での勉強の重要性
(2年)



【3年】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が26.7% (24人)、「重要である」が63.3% (57人)、「あまり重要でない」が7.8% (7人)、「重要でない」が2.2% (2人) という結果であった。

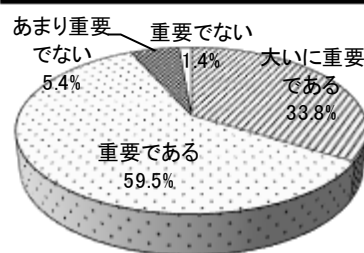
将来における大学での勉強の重要性
(3年)



【4年】

「将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思いますか」とたずねたところ、「大いに重要である」が33.8% (50人)、「重要である」が59.5% (88人)、「あまり重要でない」が5.4% (8人)、「重要でない」が1.4% (2人) という結果であった。

将来における大学での勉強の重要性
(4年)

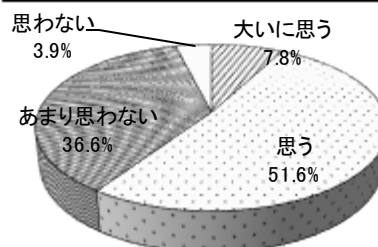


1-3 授業に対する理解

【全体】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が7.8% (36人)、「思う」が51.6% (237人)、「あまり思わない」が36.6% (168人)、「思わない」が3.9% (18人)という結果であった。「大いに思う」と「思う」と回答した学生をあわせると59.4%と6割弱の学生が授業全般について難しいと回答しており、授業内容を十分に理解できていない学生が多くいる可能性がうかがえる。

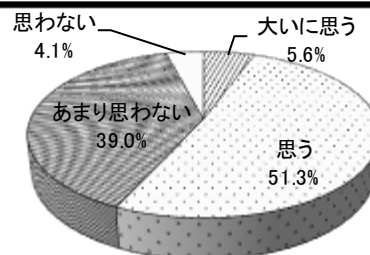
授業全般について難しいと思いますか？
(全体)



【女】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が5.6% (15人)、「思う」が51.3% (138人)、「あまり思わない」が39.0% (105人)、「思わない」が4.1% (11人)という結果であった。

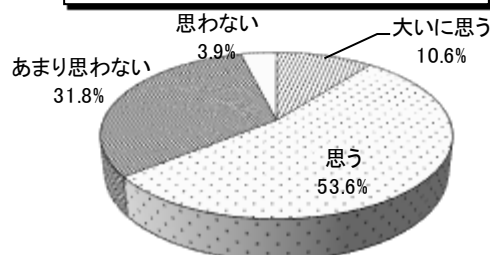
授業全般について難しいと思いますか？
(女)



【男】

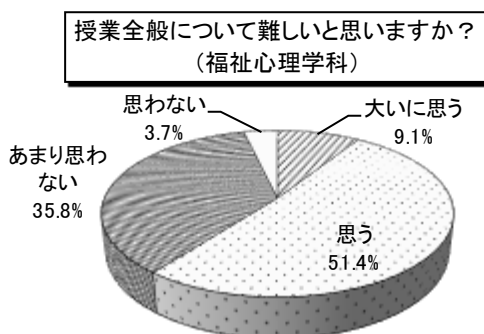
「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が10.6% (19人)、「思う」が53.6% (96人)、「あまり思わない」が31.8% (57人)、「思わない」が3.9% (7人)という結果であった。

授業全般について難しいと思いますか？
(男)



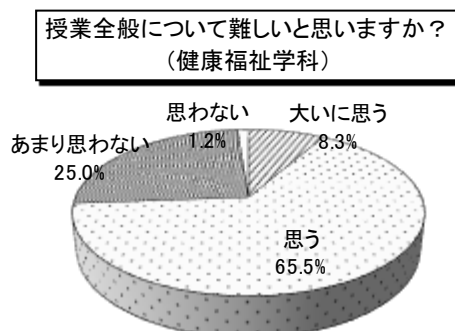
【福祉心理学科】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が9.1% (22人)、「思う」が51.4% (125人)、「あまり思わない」が35.8% (87人)、「思わない」が3.7% (9人) という結果であった。



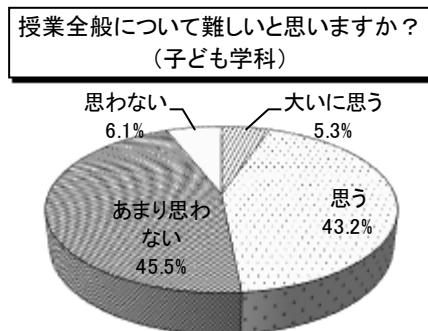
【健康福祉学科】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が8.3% (7人)、「思う」が65.5% (55人)、「あまり思わない」が25.0% (21人)、「思わない」が1.2% (1人) という結果であった。



【子ども学科】

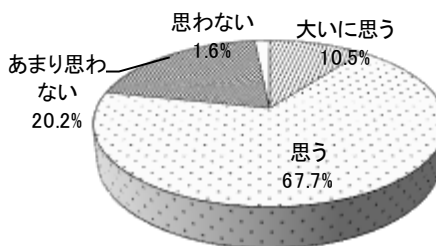
「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が5.3% (7人)、「思う」が43.2% (57人)、「あまり思わない」が45.5% (60人)、「思わない」が6.1% (8人) という結果であった。



【1年】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が10.5%（13人）、「思う」が67.7%（84人）、「あまり思わない」が20.2%（25人）、「思わない」が1.6%（2人）という結果であった。

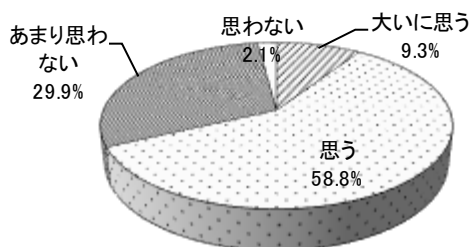
授業全般について難しいと思いますか？
(1年)



【2年】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が9.3%（9人）、「思う」が58.8%（57人）、「あまり思わない」が29.9%（29人）、「思わない」が2.1%（2人）という結果であった。

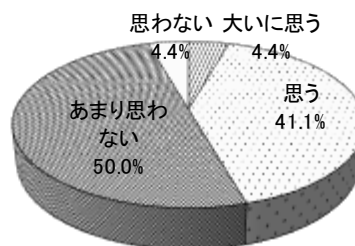
授業全般について難しいと思いますか？
(2年)



【3年】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が4.4%（4人）、「思う」が41.1%（37人）、「あまり思わない」が50.0%（45人）、「思わない」が4.4%（4人）という結果であった。

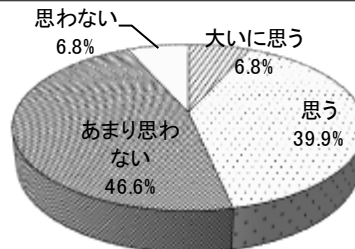
授業全般について難しいと思いますか？
(3年)



【4年】

「本学の授業全般について難しいと思いますか」とたずねたところ、「大いに思う」が6.8%（10人）、「思う」が39.9%（59人）、「あまり思わない」が46.6%（69人）、「思わない」が6.8%（10人）という結果であった。

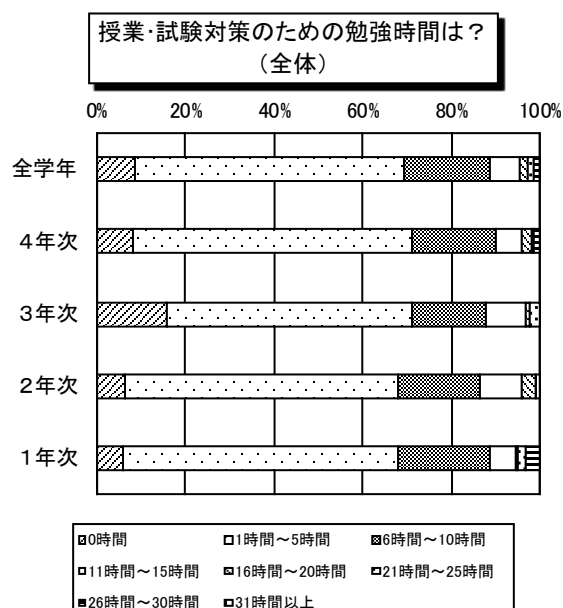
授業全般について難しいと思いますか？
(4年)



1-4 学修時間

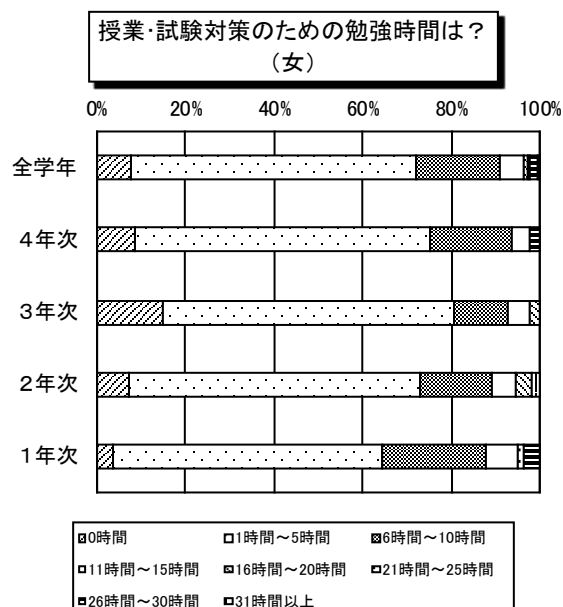
【全体】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が8.5%（39人）、「1時間～5時間」が61.0%（280人）、「6時間～10時間」が19.0%（87人）、「11時間～15時間」が7.2%（33人）、「16時間～20時間」が1.7%（8人）、「21時間～25時間」が1.1%（5人）、「26時間～30時間」が1.3%（6人）、「31時間以上」が0.2%（1人）という結果であった。「0時間」と「1時間～5時間」をあわせると7割弱になり、勉強時間の少ない学生が多いことが示された。



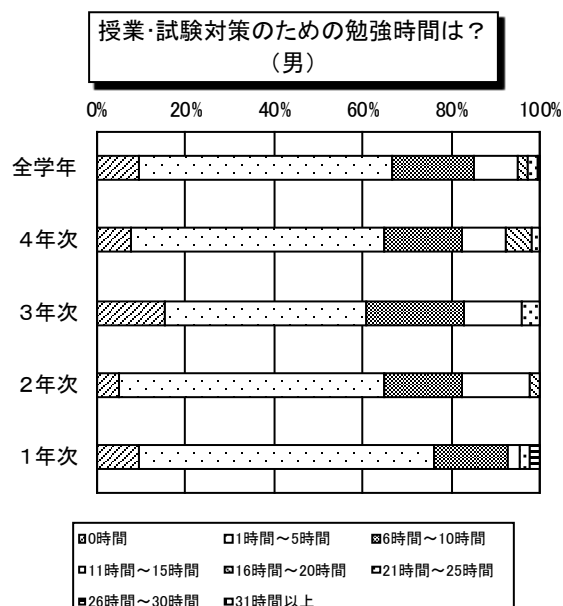
【女】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が7.8%（21人）、「1時間～5時間」が64.3%（173人）、「6時間～10時間」が18.6%（50人）、「11時間～15時間」が5.6%（15人）、「16時間～20時間」が1.1%（3人）、「21時間～25時間」が0.4%（1人）、「26時間～30時間」が1.9%（5人）、「31時間以上」が0.4%（1人）という結果であった。



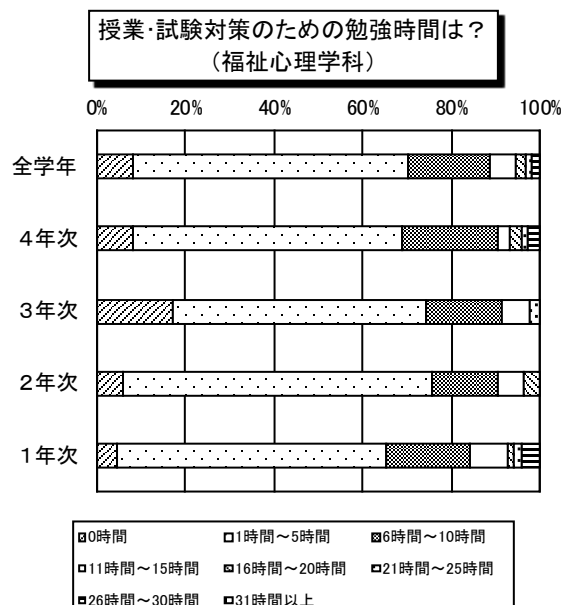
【男】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が9.5%（17人）、「1時間～5時間」が57.0%（102人）、「6時間～10時間」が18.4%（33人）、「11時間～15時間」が10.1%（18人）、「16時間～20時間」が2.2%（4人）、「21時間～25時間」が2.2%（4人）、「26時間～30時間」が0.6%（1人）、「31時間以上」が0.0%（0人）という結果であった。



【福祉心理学科】

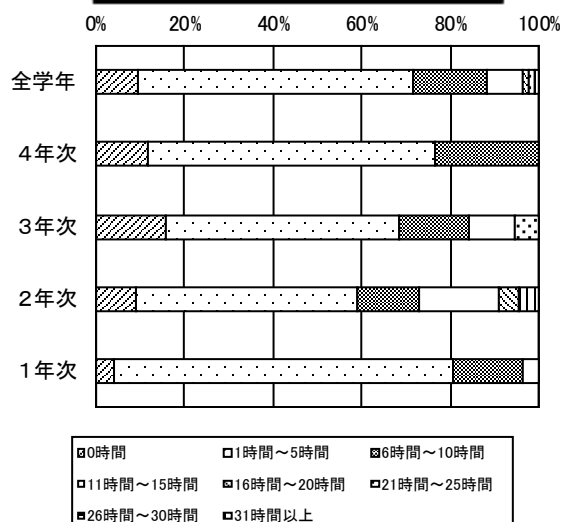
「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が8.2%（20人）、「1時間～5時間」が62.1%（151人）、「6時間～10時間」が18.5%（45人）、「11時間～15時間」が5.8%（14人）、「16時間～20時間」が2.1%（5人）、「21時間～25時間」が1.2%（3人）、「26時間～30時間」が2.1%（5人）、「31時間以上」が0.0%（0人）という結果であった。



【健康福祉学科】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が9.5%（8人）、「1時間～5時間」が61.9%（52人）、「6時間～10時間」が16.7%（14人）、「11時間～15時間」が8.3%（7人）、「16時間～20時間」が1.2%（1人）、「21時間～25時間」が1.2%（1人）、「26時間～30時間」が0.0%（0人）、「31時間以上」が1.2%（1人）という結果であった。

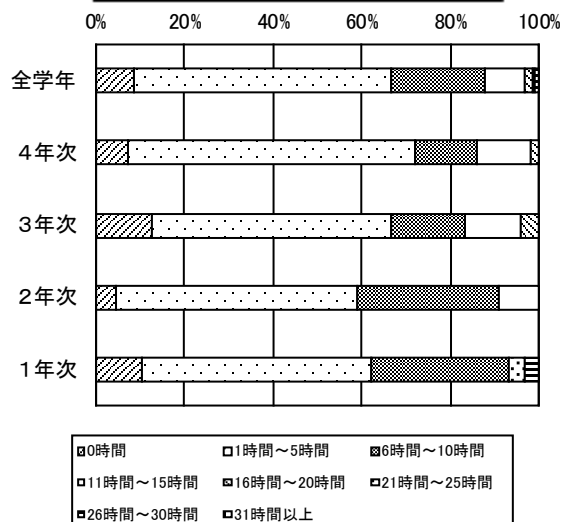
授業・試験対策のための勉強時間は？
(健康福祉学科)



【子ども学科】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が8.3%（11人）、「1時間～5時間」が58.3%（77人）、「6時間～10時間」が21.2%（28人）、「11時間～15時間」が9.1%（12人）、「16時間～20時間」が1.5%（2人）、「21時間～25時間」が0.8%（1人）、「26時間～30時間」が0.8%（1人）、「31時間以上」が0.0%（0人）という結果であった。

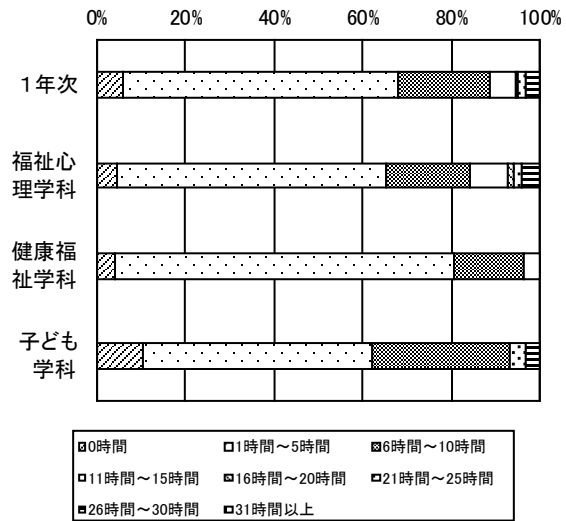
授業・試験対策のための勉強時間は？
(子ども学科)



【1年】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が5.6%（7人）、「1時間～5時間」が62.1%（77人）、「6時間～10時間」が21.0%（26人）、「11時間～15時間」が5.6%（7人）、「16時間～20時間」が0.8%（1人）、「21時間～25時間」が1.6%（2人）、「26時間～30時間」が3.2%（4人）、「31時間以上」が0.0%（0人）という結果であった。

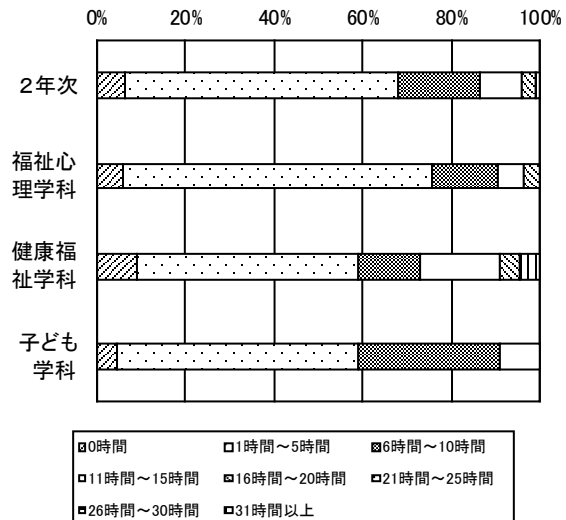
授業・試験対策のための勉強時間は？
(1年)



【2年】

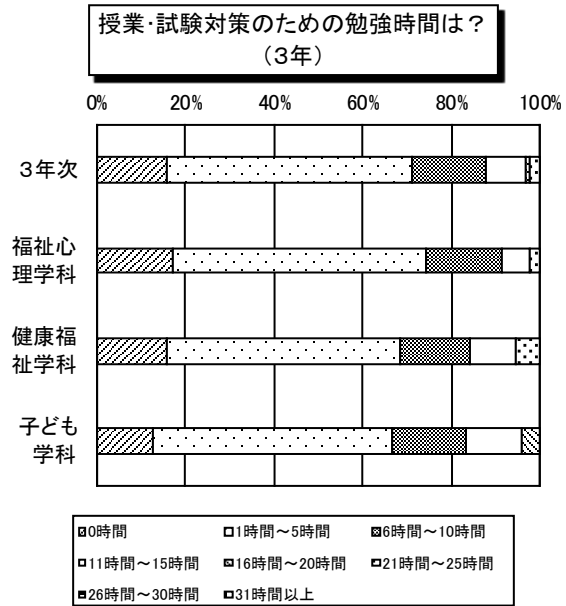
「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が6.2%（6人）、「1時間～5時間」が61.9%（60人）、「6時間～10時間」が18.6%（18人）、「11時間～15時間」が9.3%（9人）、「16時間～20時間」が3.1%（3人）、「21時間～25時間」が0.0%（0人）、「26時間～30時間」が0.0%（0人）、「31時間以上」が1.0%（1人）という結果であった。

授業・試験対策のための勉強時間は？
(2年)



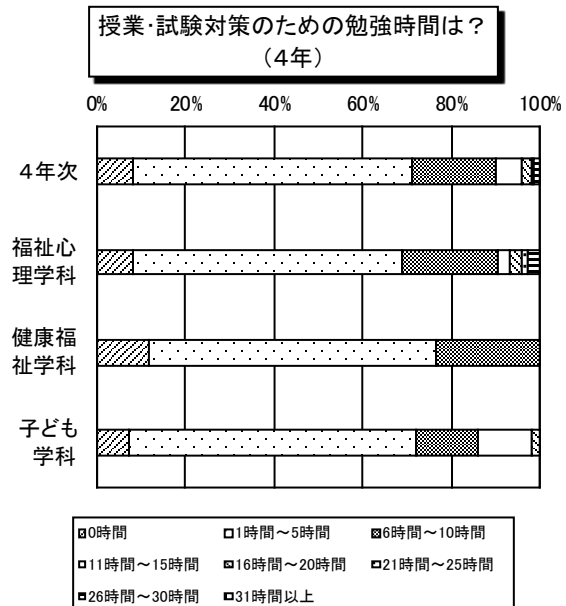
【3年】

「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が15.6%（14人）、「1時間～5時間」が55.6%（50人）、「6時間～10時間」が16.7%（15人）、「11時間～15時間」が8.9%（8人）、「16時間～20時間」が1.1%（1人）、「21時間～25時間」が2.2%（2人）、「26時間～30時間」が0.0%（0人）、「31時間以上」が0.0%（0人）という結果であった。



【4年】

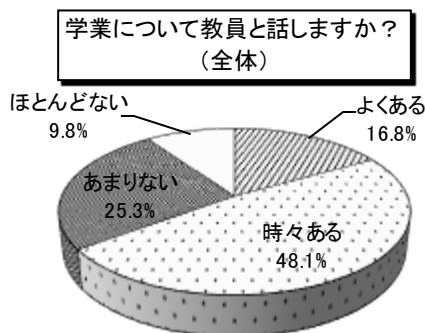
「授業の事前事後学習や試験対策等に一週間で平均何時間使っていますか」とたずねたところ、「0時間」が8.1%（12人）、「1時間～5時間」が62.8%（93人）、「6時間～10時間」が18.9%（28人）、「11時間～15時間」が6.1%（9人）、「16時間～20時間」が2.0%（3人）、「21時間～25時間」が0.7%（1人）、「26時間～30時間」が1.4%（2人）、「31時間以上」が0.0%（0人）という結果であった。



1-5 学業についての教員との会話

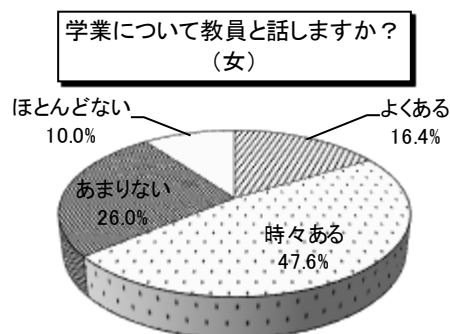
【全体】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が16.8%（77人）、「時々ある」が48.1%（221人）、「あまりない」が25.3%（116人）、「ほとんどない」が9.8%（45人）という結果であった。このように、教員との学業に関する会話は、64.9%の学生が「よくある」「時々ある」と回答した一方、35.1%の学生が「あまりない」「ほとんどない」と回答しており、6割強の学生が教員と話をしていることが分かる。



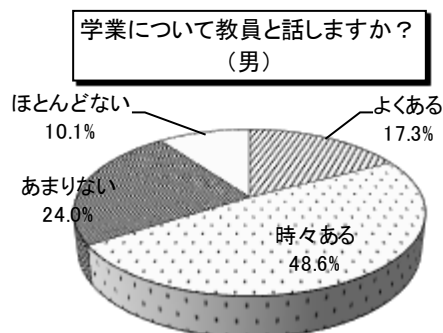
【女】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が16.4%（44人）、「時々ある」が47.6%（128人）、「あまりない」が26.0%（70人）、「ほとんどない」が10.0%（27人）という結果であった。



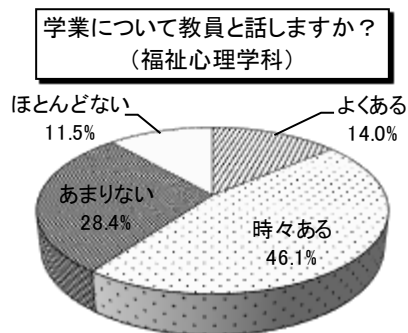
【男】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が17.3%（31人）、「時々ある」が48.6%（87人）、「あまりない」が24.0%（43人）、「ほとんどない」が10.1%（18人）という結果であった。



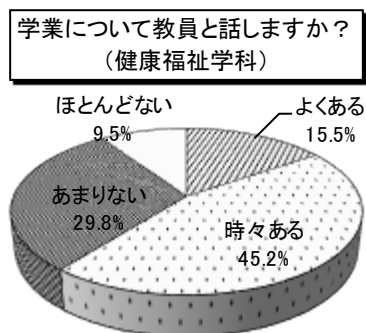
【福祉心理学科】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が14.0%（34人）、「時々ある」が46.1%（112人）、「あまりない」が28.4%（69人）、「ほとんどない」が11.5%（28人）という結果であった。



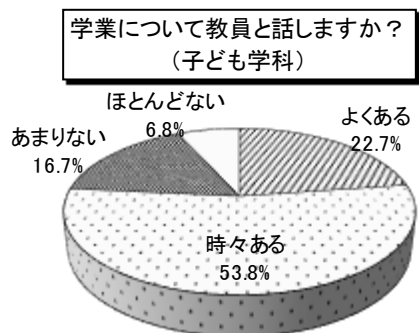
【健康福祉学科】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が15.5%（13人）、「時々ある」が45.2%（38人）、「あまりない」が29.8%（25人）、「ほとんどない」が9.5%（8人）という結果であった。



【子ども学科】

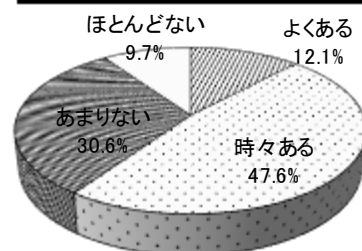
「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が22.7%（30人）、「時々ある」が53.8%（71人）、「あまりない」が16.7%（22人）、「ほとんどない」が6.8%（9人）という結果であった。



【1年】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が12.1%（15人）、「時々ある」が47.6%（59人）、「あまりない」が30.6%（38人）、「ほとんどない」が9.7%（12人）という結果であった。

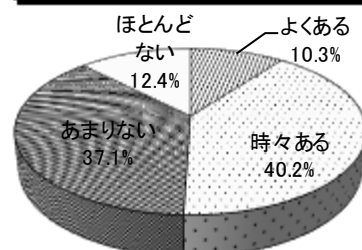
学業について教員と話しますか？
(1年)



【2年】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が10.3%（10人）、「時々ある」が40.2%（39人）、「あまりない」が37.1%（36人）、「ほとんどない」が12.4%（12人）という結果であった。

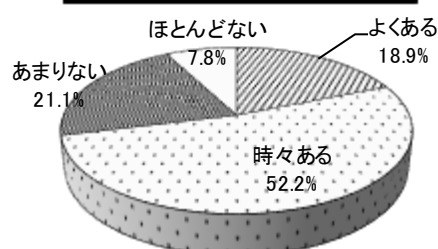
学業について教員と話しますか？
(2年)



【3年】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が18.9%（17人）、「時々ある」が52.2%（47人）、「あまりない」が21.1%（19人）、「ほとんどない」が7.8%（7人）という結果であった。

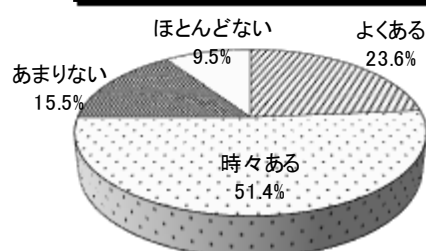
学業について教員と話しますか？
(3年)



【4年】

「学業について教員と話をすることがありますか（授業での質問を含む）」とたずねたところ、「よくある」が23.6%（35人）、「時々ある」が51.4%（76人）、「あまりない」が15.5%（23人）、「ほとんどない」が9.5%（14人）という結果であった。

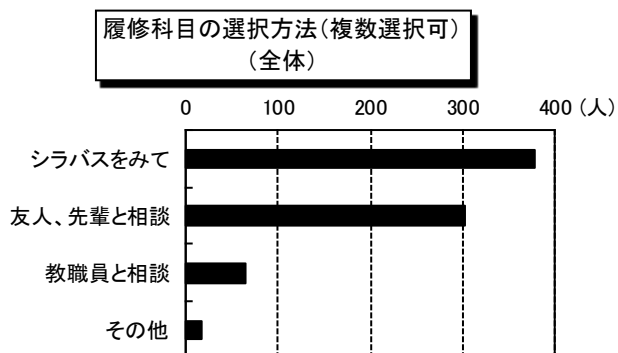
学業について教員と話しますか？
(4年)



1-6 履修科目の選択方法

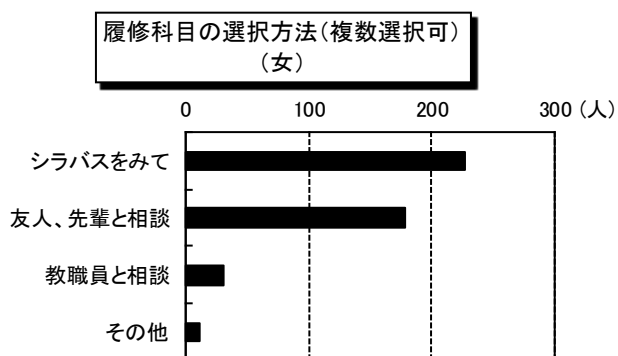
【全体】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が82.1%（377人）、「友人、先輩と相談」が66.0%（303人）、「教職員と相談」が14.2%（65人）、「その他」が3.7%（17人）という結果であった。「シラバスをみて」または「友人、先輩と相談」に回答した人は96.7%と9割以上に達した。



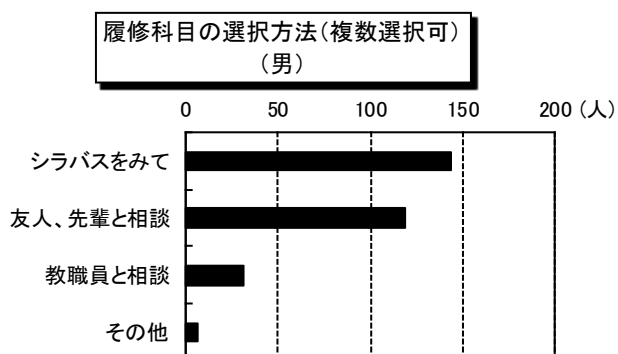
【女】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が84.4%（227人）、「友人、先輩と相談」が66.2%（178人）、「教職員と相談」が11.5%（31人）、「その他」が4.1%（11人）という結果であった。



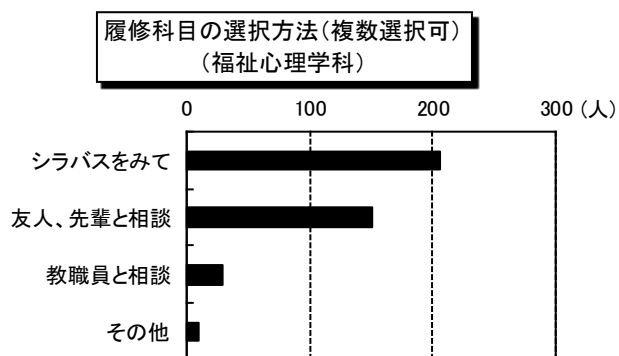
【男】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が80.4%（144人）、「友人、先輩と相談」が66.5%（119人）、「教職員と相談」が17.3%（31人）、「その他」が3.4%（6人）という結果であった。



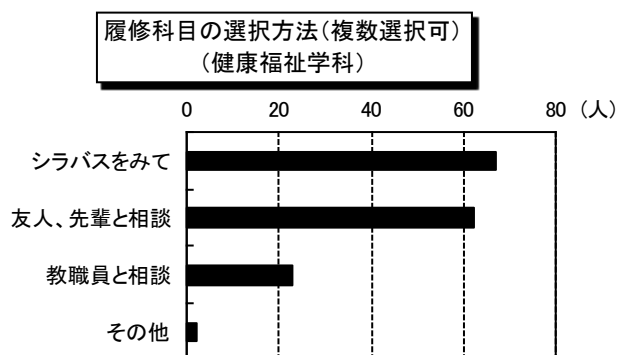
【福祉心理学科】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が84.8%（206人）、「友人、先輩と相談」が62.1%（151人）、「教職員と相談」が11.9%（29人）、「その他」が4.1%（10人）という結果であった。



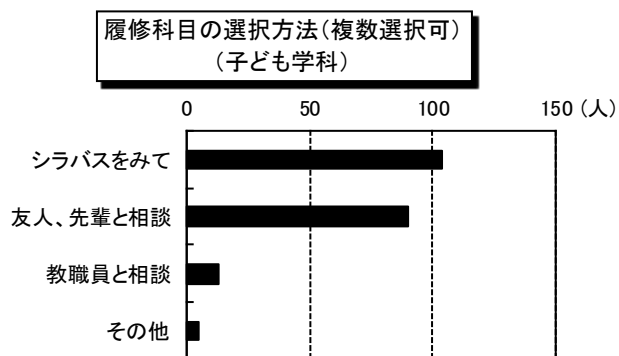
【健康福祉学科】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が79.8%（67人）、「友人、先輩と相談」が73.8%（62人）、「教職員と相談」が27.4%（23人）、「その他」が2.4%（2人）という結果であった。



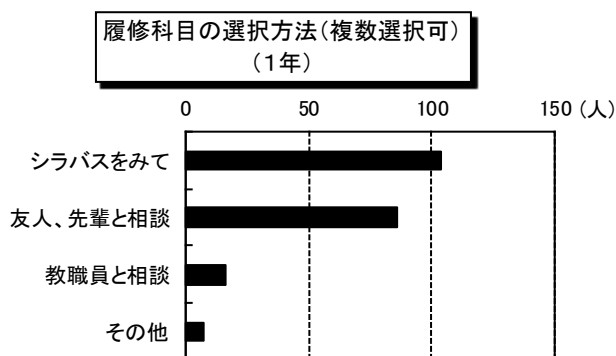
【子ども学科】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が78.8%（104人）、「友人、先輩と相談」が68.2%（90人）、「教職員と相談」が9.8%（13人）、「その他」が3.8%（5人）という結果であった。



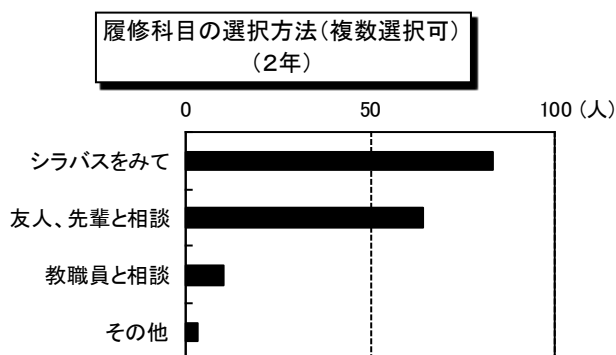
【1年】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が83.9%（104人）、「友人、先輩と相談」が69.4%（86人）、「教職員と相談」が12.9%（16人）、「その他」が5.6%（7人）という結果であった。



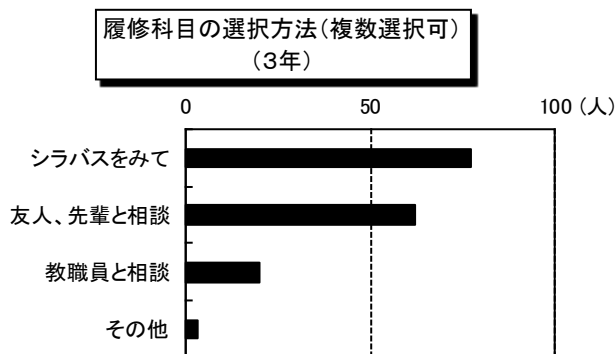
【2年】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が85.6%（83人）、「友人、先輩と相談」が66.0%（64人）、「教職員と相談」が10.3%（10人）、「その他」が3.1%（3人）という結果であった。



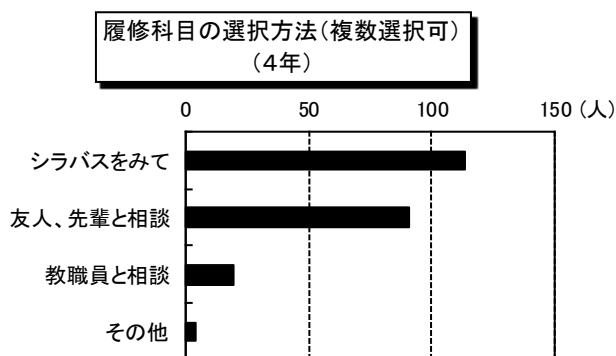
【3年】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が85.6%（77人）、「友人、先輩と相談」が68.9%（62人）、「教職員と相談」が22.2%（20人）、「その他」が3.3%（3人）という結果であった。



【4年】

「履修する科目をどのようにして選びますか（複数回答可）」とたずねたところ、「シラバスをみて」が76.4%（113人）、「友人、先輩と相談」が61.5%（91人）、「教職員と相談」が12.8%（19人）、「その他」が2.7%（4人）という結果であった。



教務委員会からのコメント

1-1 本学の理念（建学の精神）

本学の理念（建学の精神）を「知らない」と回答している状況を学科別、学年別で見ると、学科別では子ども学科、学年別では3年生が約2割と多い結果でした。学年別では「知らない」と回答した割合が低いのは1年生であり、基礎セミナー等で周知を図っているためと考えられます。学年が上がっていくとその割合が高くなっていくことから、2年生以降にも本学の理念（建学の精神）を意識できるようにすることが課題です。

1-2 大学での勉強の重要性

大学での勉強の重要性について、「大いに重要である」「重要である」と回答している割合が、各学科別、学年においても9割を超えている状況でした。ほとんどの学生が大学での勉強の重要性を感じている結果でした。

1-3 授業に対する理解

授業全般について「難しい」と思うかについて学科別で見ると、福祉心理学科で約6割、健康福祉学科で約7割、子ども学科で約5割と違いがありました。この結果は令和4（2022）年度調査でも同様の結果でした。学年別では、1年生で約8割、2年生で約7割、3・4年生で約5割と学年が上がるにつれて難しいと思わなくなる傾向がありました。学年が上がるにつれて大学の授業に慣れてきて、「難しい」と感じる人が減ってくるのではないかと考えられます。

1-4 学修時間

一週間の学修時間については「0時間」「1時間～5時間」が約7割になるのは、男女、学科、学年で差異はほとんどなく、同様の結果でした。1日1時間の学修時間が取れていない学生が多いこととなります。これは令和3（2021）年度・令和4（2022）年度調査でも同様の結果であり、本学の課題と言えます。

1-5 学業についての教員との会話

学業についての教員との会話について、「よくある」「時々ある」と回答している学生は約6割でした。学科別に見て行くと、子ども学科が約7割と福祉心理学科・健康福祉学科の約6割を上回っていました。子ども学科が他の学科よりも多いのは、令和4（2022）年度調査でも同様の結果でした。学年別では1年生約6割、2年生約5割、3・4年生約7割という結果でした。3・4年生が多いという結果は、卒業研究が影響しているのではないかと考えられます。

1-6 履修科目の選択方法

履修科目の選択方法では、「シラバスをみて」「友人、先輩と相談」が多い傾向は男女、

学科、学年別でほとんど違いがありませんでした。「教職員と相談」の割合が高いのは、学科別で健康福祉学科（27.4%）学年別で3年生（22.2%）でした。「教職員と相談」で健康福祉学科が他の学科よりも多いのは、令和4（2022）年度調査でも同様の結果でした。

自由記述

教員間の授業の格差があること、資料に関することについての声が多い状況でした。全ての教員が、授業の質を上げていくこと、見やすい資料の作成、学生の手元に残る教材等の課題を改善していく必要があると考えます。

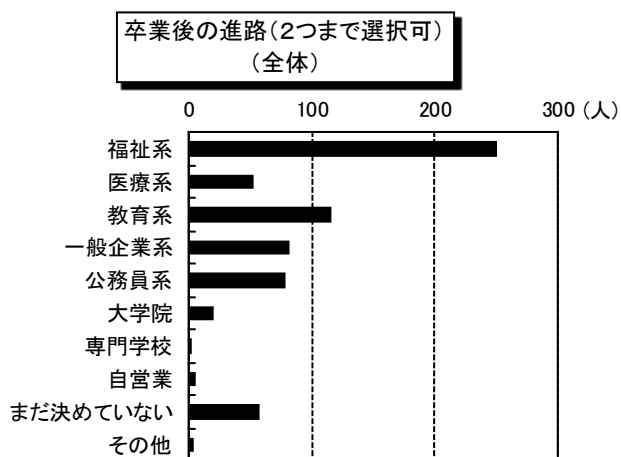
第2章 進路・キャリア支援

2-1 卒業後の進路

【全体】

「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が54.5%（250人）と半数以上を占め、つぎに「教育系」が25.3%（116人）、さらに「一般企業系」が17.6%（81人）、「公務員系」が17.2%（79人）、「医療系」が11.5%（53人）、「大学院」が4.4%（20人）、「自営業」が1.3%（6人）、

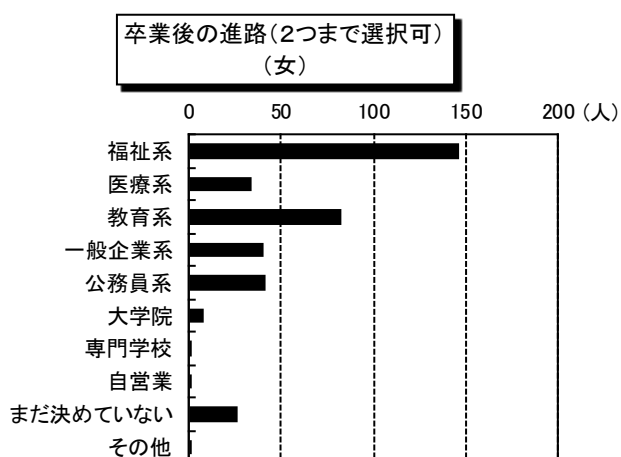
「専門学校」が0.2%（1人）、「まだ決めていない」が12.4%（57人）であった。「その他」の内容は、障害者雇用、就労移行支援、農業・調理などの記載がみられた。



【女】

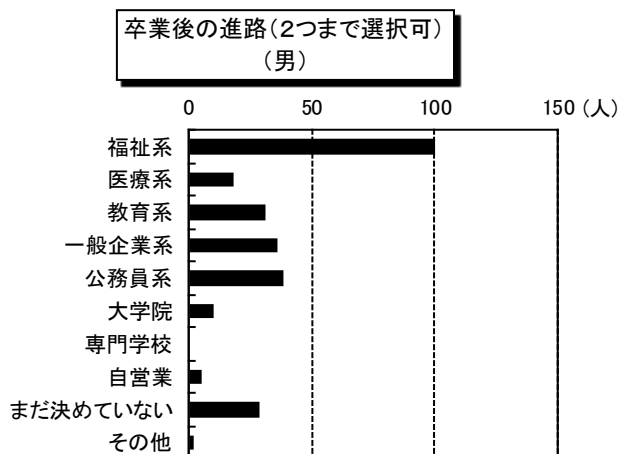
「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が54.3%（146人）と半数以上を占め、つぎに「教育系」が30.5%（82人）、さらに「公務員系」が15.2%（41人）、「一般企業系」が14.9%（40人）、「医療系」が12.6%（34人）、「大学院」が3.0%（8人）、「専門学校」が0.4%（1人）、「自

営業」が0.4%（1人）、「まだ決めていない」が9.7%（26人）であった。



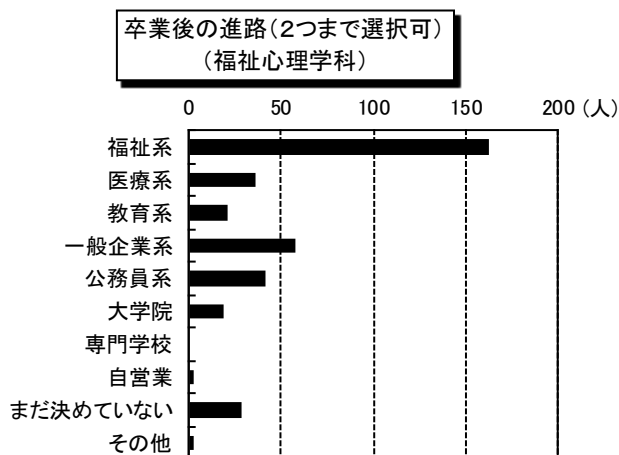
【男】

「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が55.9%（100人）と半数以上を占め、つぎに「公務員系」が21.2%（38人）、さらに「一般企業系」が20.1%（36人）、「教育系」が17.3%（31人）、「医療系」が10.1%（18人）、「大学院」が5.6%（10人）、「自営業」が2.8%（5人）、「専門学校」が0.0%（0人）、「まだ決めていない」が16.2%（29人）であった。



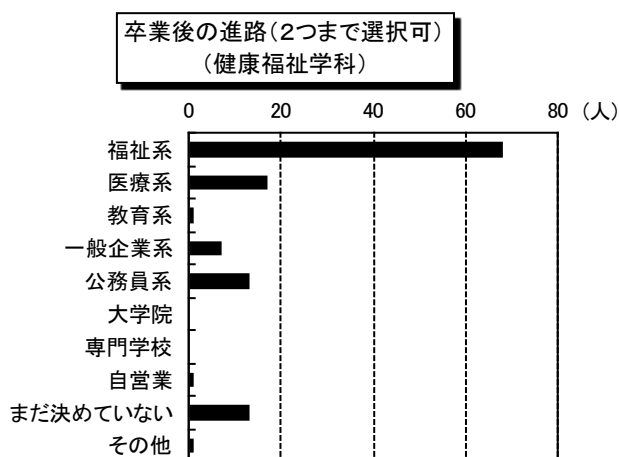
【福祉心理学科】

「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が67.1%（163人）と7割弱を占め、つぎに「一般企業系」が23.9%（58人）、さらに「公務員系」が16.9%（41人）、「医療系」が14.8%（36人）、「教育系」が8.6%（21人）、「大学院」が7.8%（19人）、「自営業」が1.2%（3人）、「専門学校」が0.0%（0人）、「まだ決めていない」が11.5%（28人）であった。



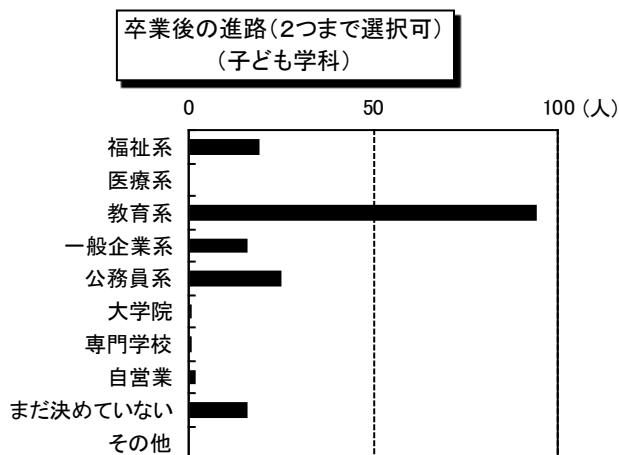
【健康福祉学科】

「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が81.0%（68人）と8割以上を占め、つぎに「医療系」が20.2%（17人）、さらに「公務員系」が15.5%（13人）、「一般企業系」が8.3%（7人）、「教育系」が1.2%（1人）、「自営業」が1.2%（1人）、「大学院」が0.0%（0人）、「専門学校」が0.0%（0人）、「まだ決めていない」が15.5%（13人）であった。



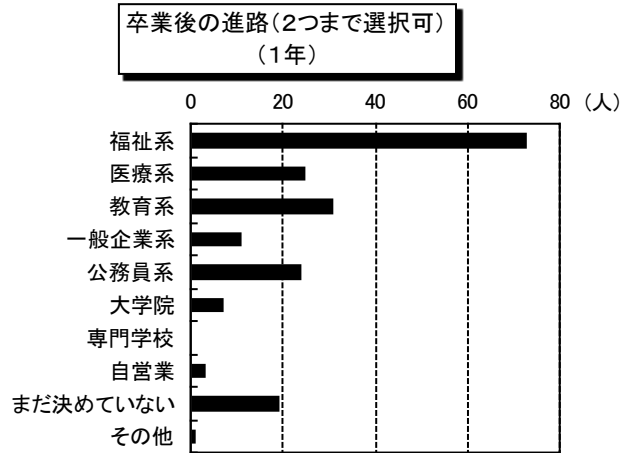
【子ども学科】

「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「教育系」が71.2%（94人）と7割以上を占め、つぎに「公務員系」が18.9%（25人）、さらに「福祉系」が14.4%（19人）、「一般企業系」が12.1%（16人）、「自営業」が1.5%（2人）、「大学院」が0.8%（1人）、「専門学校」が0.8%（1人）、「医療系」が0.0%（0人）、「まだ決めていない」が12.1%（16人）であった。



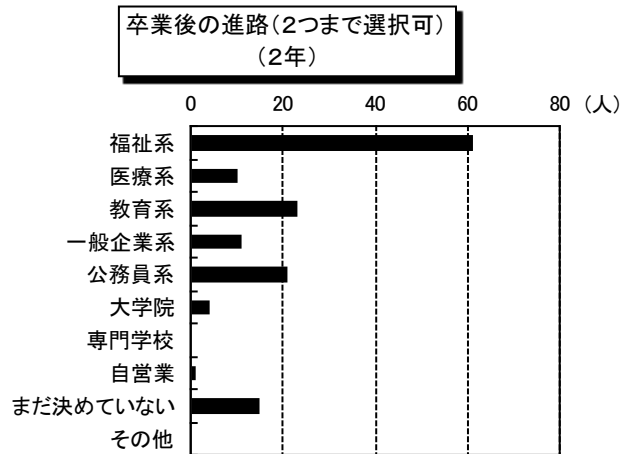
【1年】

「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が58.9%（73人）と6割弱を占め、つぎに「教育系」が25.0%（31人）、さらに「医療系」が20.2%（25人）、「公務員系」が19.4%（24人）、「一般企業系」が8.9%（11人）、「大学院」が5.6%（7人）、「自営業」が2.4%（3人）、「専門学校」が0.0%（0人）、「まだ決めていない」が15.3%（19人）であった。



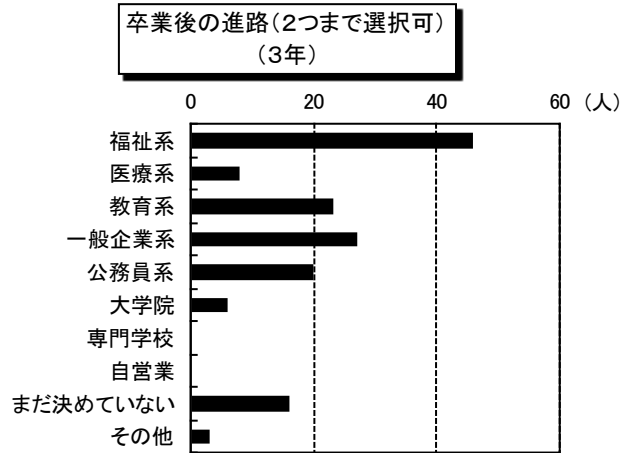
【2年】

「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が62.9%（61人）と6割以上を占め、つぎに「教育系」が23.7%（23人）、さらに「公務員系」が21.6%（21人）、「一般企業系」が11.3%（11人）、「医療系」が10.3%（10人）、「大学院」が4.1%（4人）、「自営業」が1.0%（1人）、「専門学校」が0.0%（0人）、「まだ決めていない」が15.5%（15人）であった。



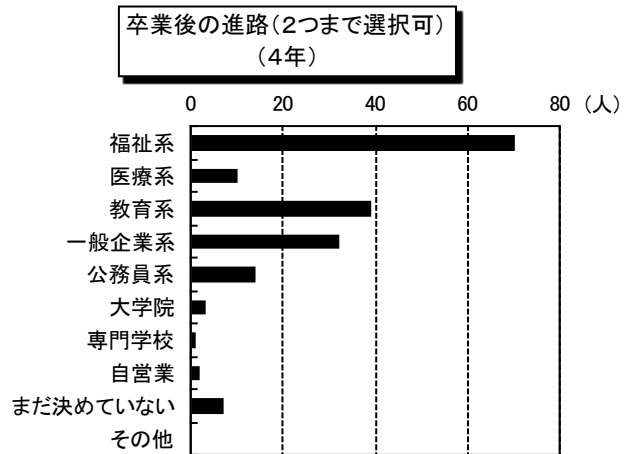
【3年】

「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が51.1%（46人）と半数以上を占め、つぎに「一般企業系」が30.0%（27人）、さらに「教育系」が25.6%（23人）、「公務員系」が22.2%（20人）、「医療系」が8.9%（8人）、「大学院」が6.7%（6人）、「専門学校」が0.0%（0人）、「自営業」が0.0%（0人）、「まだ決めていない」が17.8%（16人）であった。



【4年】

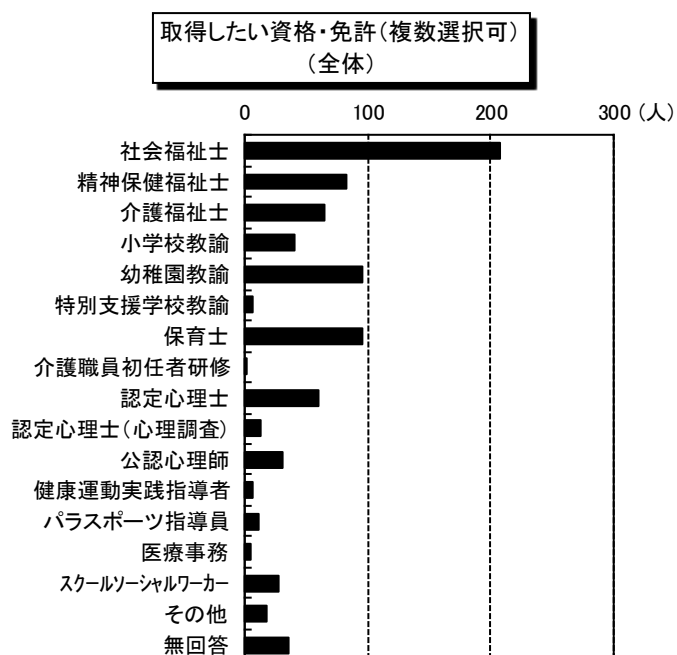
「卒業後の進路をどのように考えていますか（主なもの2つ）」とたずねたところ、「福祉系」が47.3%（70人）と半数弱を占め、つぎに「教育系」が26.4%（39人）、さらに「一般企業系」が21.6%（32人）、「公務員系」が9.5%（14人）、「医療系」が6.8%（10人）、「大学院」が2.0%（3人）、「自営業」が1.4%（2人）、「専門学校」が0.7%（1人）、「まだ決めていない」が4.7%（7人）であった。



2-2 取得したい資格

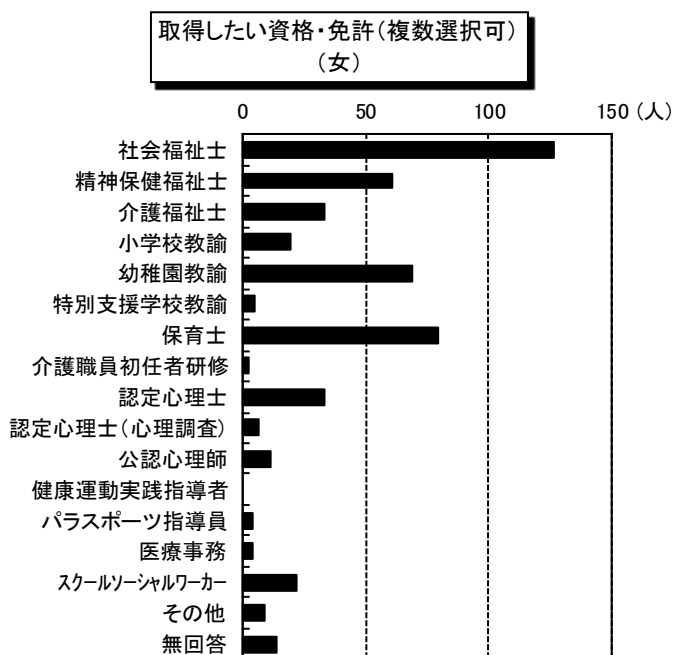
【全体】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が45.1% (207人)、「精神保健福祉士」が18.1% (83人)、「介護福祉士」が13.9% (64人)、「小学校教諭」が8.9% (41人)、「幼稚園教諭」が20.7% (95人)、「特別支援学校教諭」が1.5% (7人)、「保育士」が20.9% (96人)、「介護職員初任者研修」が0.4% (2人)、「認定心理士」が13.1% (60人)、「認定心理士(心理調査)」が2.8% (13人)、「公認心理師」が6.5% (30人)、「健康運動実践指導者」が1.5% (7人)、「パラスポーツ指導員」が2.4% (11人)、「医療事務」が1.1% (5人)、「スクールソーシャルワーカー」が5.9% (27人) という結果であった。「その他」の内容は、児童指導員、レクリエーションインストラクター、音楽関係、手話通訳士などの記載がみられた。



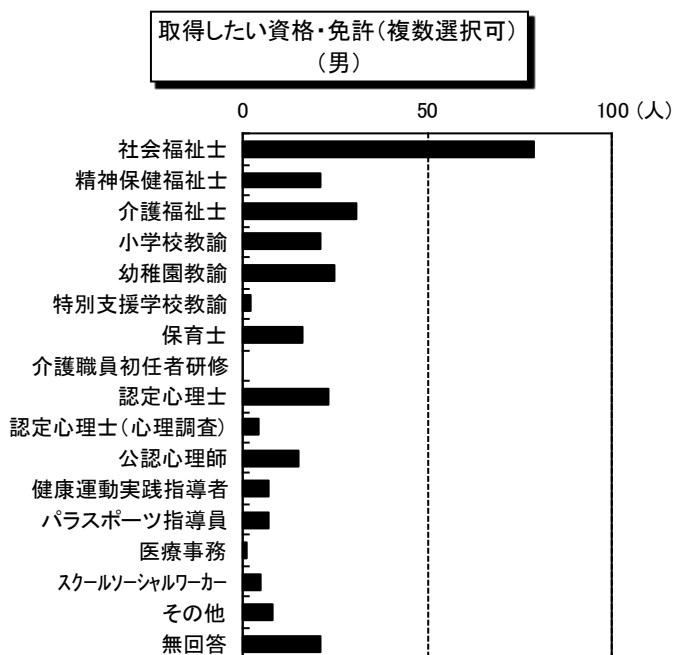
【女】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が46.8% (126人)、「精神保健福祉士」が22.7% (61人)、「介護福祉士」が12.3% (33人)、「小学校教諭」が7.1% (19人)、「幼稚園教諭」が25.7% (69人)、「特別支援学校教諭」が1.9% (5人)、「保育士」が29.4% (79人)、「介護職員初任者研修」が0.7% (2人)、「認定心理士」が12.3% (33人)、「認定心理士(心理調査)」が2.2% (6人)、「公認心理師」が4.1% (11人)、「健康運動実践指導者」が0.0% (0人)、「パラスポーツ指導員」が1.5% (4人)、「医療事務」が1.5% (4人)、「スクールソーシャルワーカー」が8.2% (22人)という結果であった。



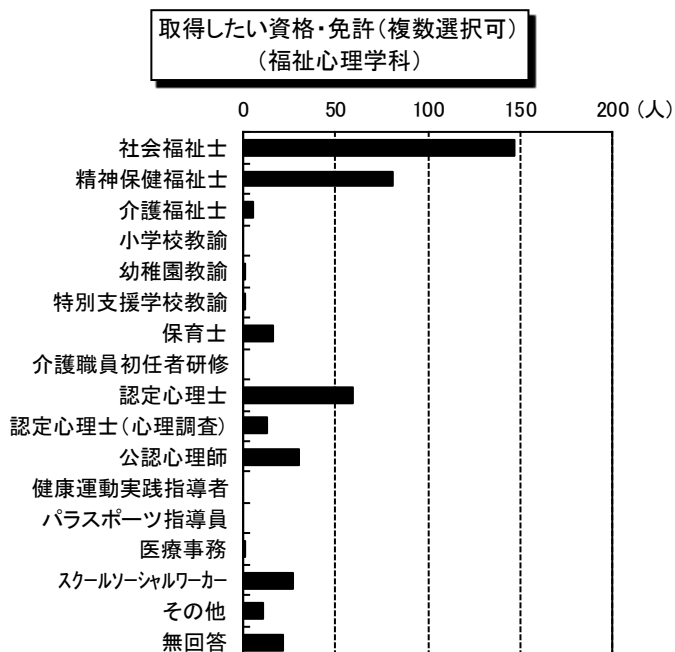
【男】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が44.1% (79人)、「精神保健福祉士」が11.7% (21人)、「介護福祉士」が17.3% (31人)、「小学校教諭」が11.7% (21人)、「幼稚園教諭」が14.0% (25人)、「特別支援学校教諭」が1.1% (2人)、「保育士」が8.9% (16人)、「介護職員初任者研修」が0.0% (0人)、「認定心理士」が12.8% (23人)、「認定心理士(心理調査)」が2.2% (4人)、「公認心理師」が8.4% (15人)、「健康運動実践指導者」が3.9% (7人)、「パラスポーツ指導員」が3.9% (7人)、「医療事務」が0.6% (1人)、「スクールソーシャルワーカー」が2.8% (5人)という結果であった。



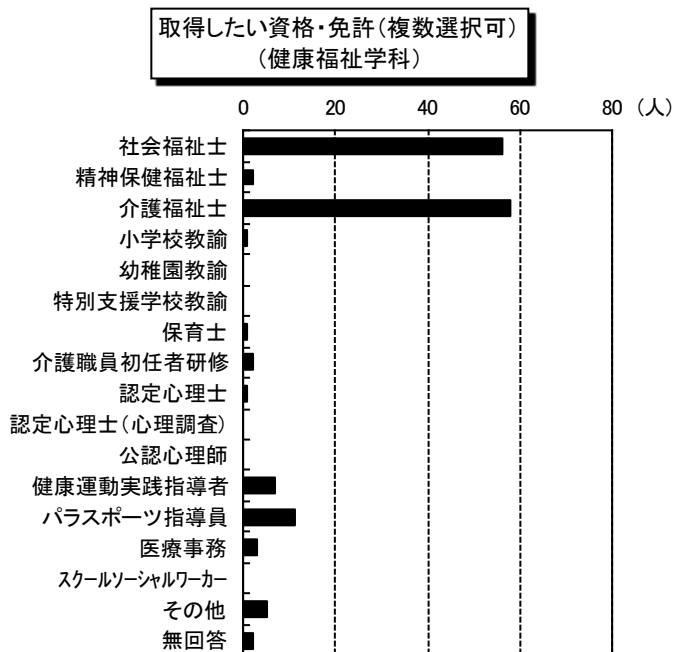
【福祉心理学科】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が60.5% (147人)、「精神保健福祉士」が33.3% (81人)、「介護福祉士」が2.1% (5人)、「小学校教諭」が0.0% (0人)、「幼稚園教諭」が0.0% (0人)、「特別支援学校教諭」が0.4% (1人)、「保育士」が6.6% (16人)、「介護職員初任者研修」が0.0% (0人)、「認定心理士」が24.3% (59人)、「認定心理士(心理調査)」が5.3% (13人)、「公認心理師」が12.3% (30人)、「健康運動実践指導者」が0.0% (0人)、「パラスポーツ指導員」が0.0% (0人)、「医療事務」が0.4% (1人)、「スクールソーシャルワーカー」が11.1% (27人) という結果であった。



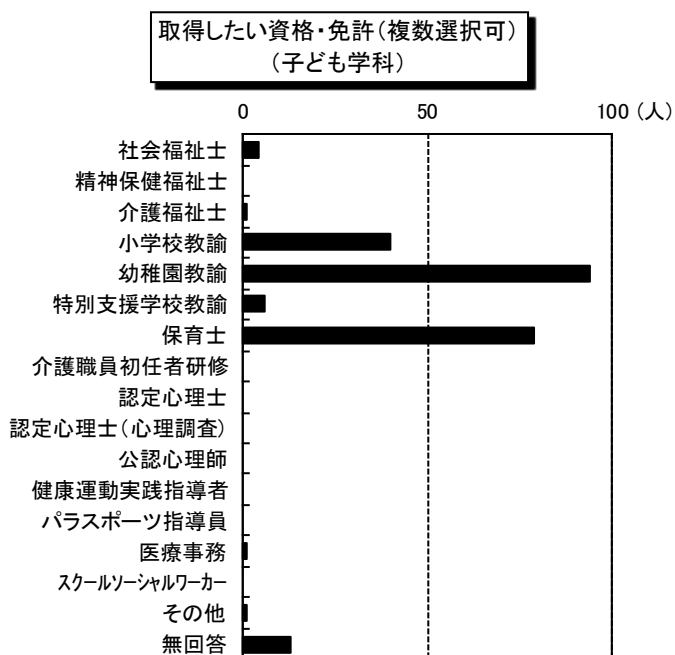
【健康福祉学科】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が66.7% (56人)、「精神保健福祉士」が2.4% (2人)、「介護福祉士」が69.0% (58人)、「小学校教諭」が1.2% (1人)、「幼稚園教諭」が0.0% (0人)、「特別支援学校教諭」が0.0% (0人)、「保育士」が1.2% (1人)、「介護職員初任者研修」が2.4% (2人)、「認定心理士」が1.2% (1人)、「認定心理士(心理調査)」が0.0% (0人)、「公認心理師」が0.0% (0人)、「健康運動実践指導者」が8.3% (7人)、「パラスポーツ指導員」が13.1% (11人)、「医療事務」が3.6% (3人)、「スクールソーシャルワーカー」が0.0% (0人) という結果であった。



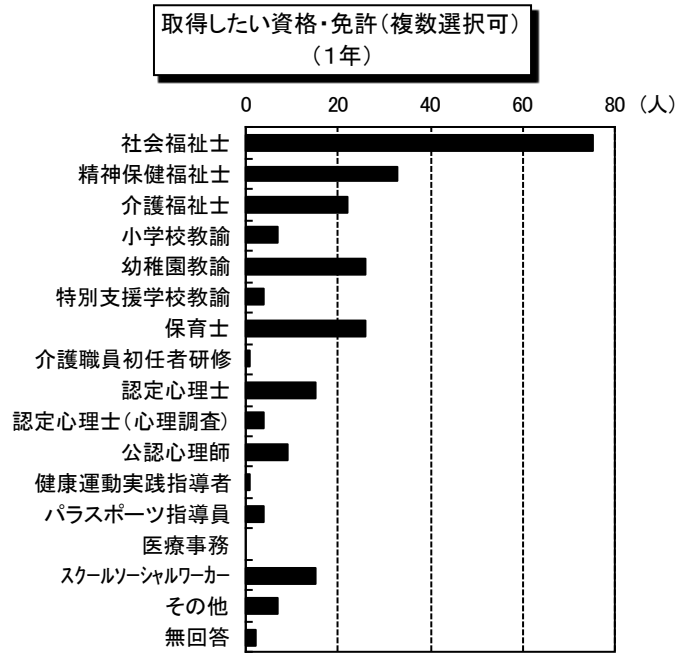
【子ども学科】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が3.0% (4人)、「精神保健福祉士」が0.0% (0人)、「介護福祉士」が0.8% (1人)、「小学校教諭」が30.3% (40人)、「幼稚園教諭」が71.2% (94人)、「特別支援学校教諭」が4.5% (6人)、「保育士」が59.8% (79人)、「介護職員初任者研修」が0.0% (0人)、「認定心理士」が0.0% (0人)、「認定心理士(心理調査)」が0.0% (0人)、「公認心理師」が0.0% (0人)、「健康運動実践指導者」が0.0% (0人)、「パラスポーツ指導員」が0.0% (0人)、「医療事務」が0.8% (1人)、「スクールソーシャルワーカー」が0.0% (0人) という結果であった。



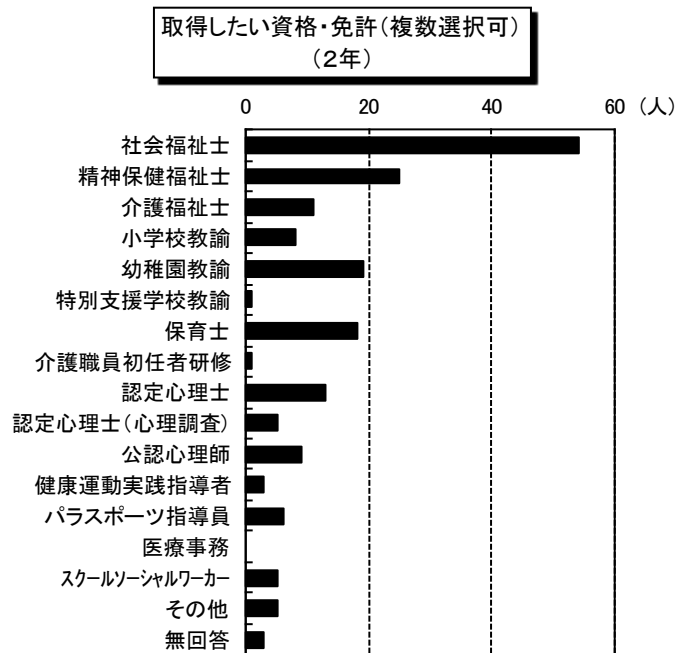
【1年】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が60.5% (75人)、「精神保健福祉士」が26.6% (33人)、「介護福祉士」が17.7% (22人)、「小学校教諭」が5.6% (7人)、「幼稚園教諭」が21.0% (26人)、「特別支援学校教諭」が3.2% (4人)、「保育士」が21.0% (26人)、「介護職員初任者研修」が0.8% (1人)、「認定心理士」が12.1% (15人)、「認定心理士(心理調査)」が3.2% (4人)、「公認心理師」が7.3% (9人)、「健康運動実践指導者」が0.8% (1人)、「パラスポーツ指導員」が3.2% (4人)、「医療事務」が0.0% (0人)、「スクールソーシャルワーカー」が12.1% (15人) という結果であった。



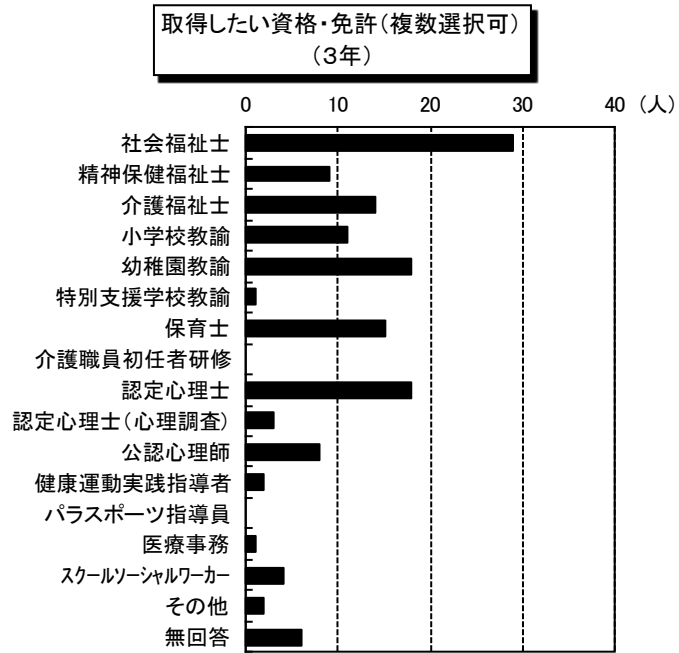
【2年】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が55.7% (54人)、「精神保健福祉士」が25.8% (25人)、「介護福祉士」が11.3% (11人)、「小学校教諭」が8.2% (8人)、「幼稚園教諭」が19.6% (19人)、「特別支援学校教諭」が1.0% (1人)、「保育士」が18.6% (18人)、「介護職員初任者研修」が1.0% (1人)、「認定心理士」が13.4% (13人)、「認定心理士(心理調査)」が5.2% (5人)、「公認心理師」が9.3% (9人)、「健康運動実践指導者」が3.1% (3人)、「パラスポーツ指導員」が6.2% (6人)、「医療事務」が0.0% (0人)、「スクールソーシャルワーカー」が5.2% (5人) という結果であった。



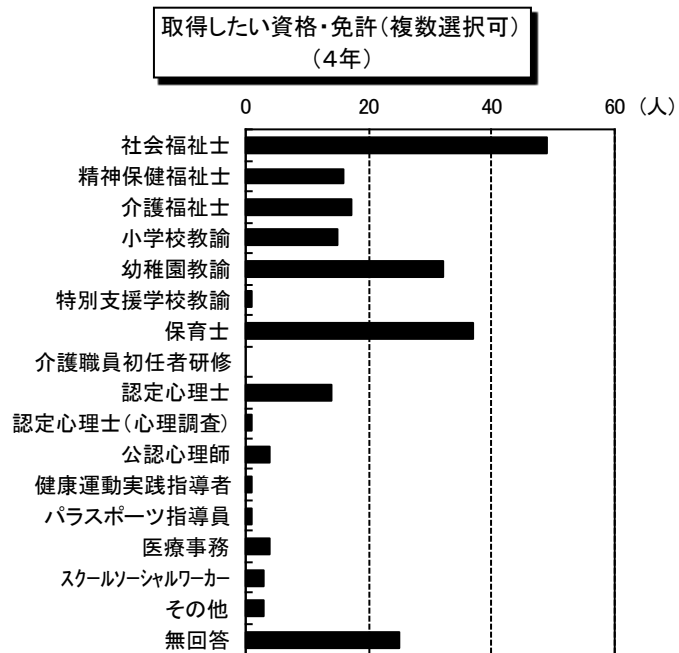
【3年】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が32.2%(29人)、「精神保健福祉士」が10.0%(9人)、「介護福祉士」が15.6%(14人)、「小学校教諭」が12.2%(11人)、「幼稚園教諭」が20.0%(18人)、「特別支援学校教諭」が1.1%(1人)、「保育士」が16.7%(15人)、「介護職員初任者研修」が0.0%(0人)、「認定心理士」が20.0%(18人)、「認定心理士(心理調査)」が3.3%(3人)、「公認心理師」が8.9%(8人)、「健康運動実践指導者」が2.2%(2人)、「パラスポーツ指導員」が0.0%(0人)、「医療事務」が1.1%(1人)、「スクールソーシャルワーカー」が4.4%(4人)という結果であった。



【4年】

「取得を目指している資格・免許はありますか(複数選択可)」とたずねたところ、「社会福祉士」が33.1%(49人)、「精神保健福祉士」が10.8%(16人)、「介護福祉士」が11.5%(17人)、「小学校教諭」が10.1%(15人)、「幼稚園教諭」が21.6%(32人)、「特別支援学校教諭」が0.7%(1人)、「保育士」が25.0%(37人)、「介護職員初任者研修」が0.0%(0人)、「認定心理士」が9.5%(14人)、「認定心理士(心理調査)」が0.7%(1人)、「公認心理師」が2.7%(4人)、「健康運動実践指導者」が0.7%(1人)、「パラスポーツ指導員」が0.7%(1人)、「医療事務」が2.7%(4人)、「スクールソーシャルワーカー」が2.0%(3人)という結果であった。

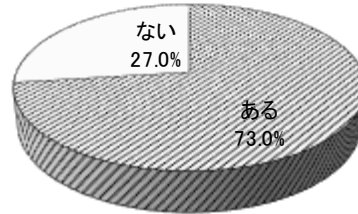


2-3 卒業後のキャリア（進路）への不安

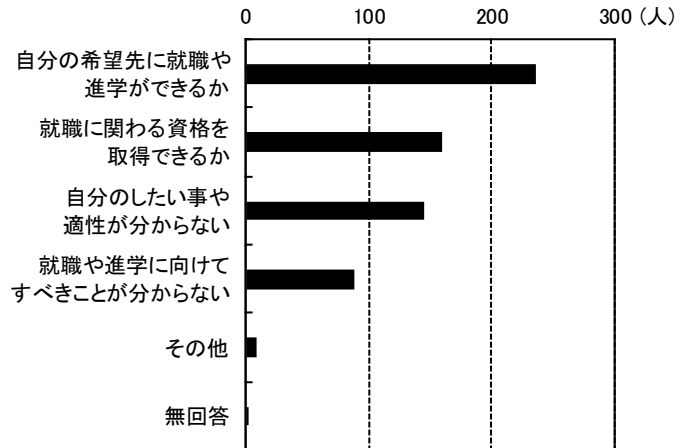
【全体】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が73.0%（335人）、「ない」が27.0%（124人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が70.1%（235人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が47.5%（159人）、「自分のしたい事や適性が分からない」が43.3%（145人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が26.3%（88人）という結果であった。「その他」の内容は、車いすで働けるかの不安、仕事を続けられるのか、留年が決まりどうすればいいのか分からない、職場の人間関係等があげられた。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（全体）



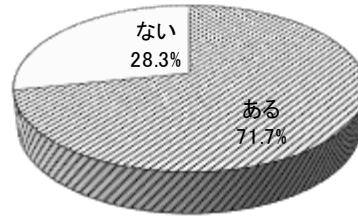
卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（全体）



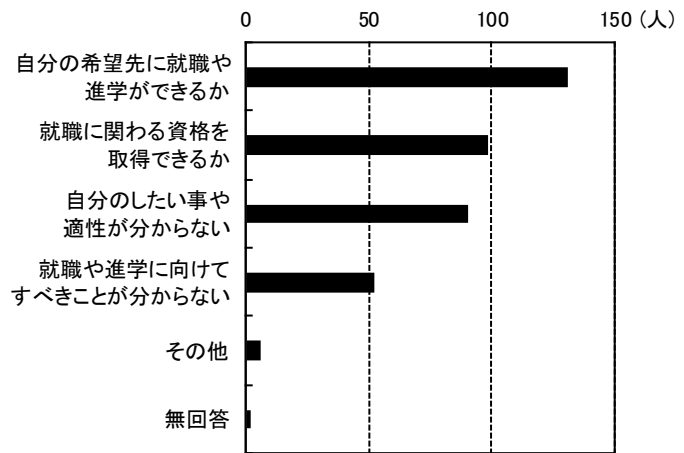
【女】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が71.7%（193人）、「ない」が28.3%（76人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が67.9%（131人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が50.8%（98人）、「自分のしたい事や適性が分からない」が46.6%（90人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が26.9%（52人）という結果であった。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（女）



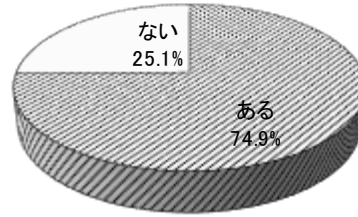
卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（女）



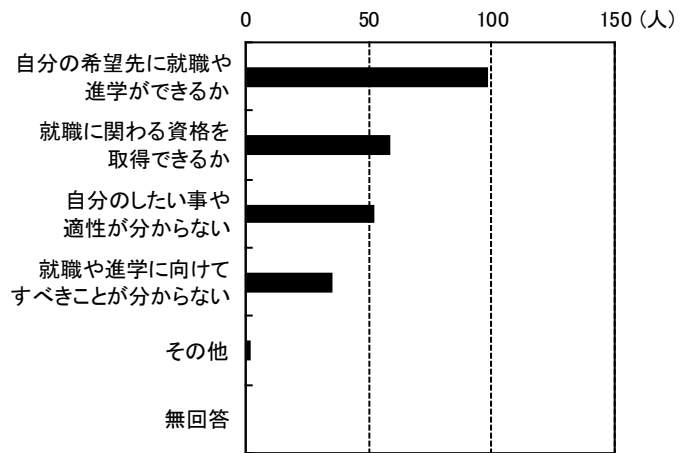
【男】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が74.9%（134人）、「ない」が25.1%（45人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が73.1%（98人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が44.0%（59人）、「自分のしたいことや適性が分からない」が38.8%（52人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が26.1%（35人）という結果であった。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（男）



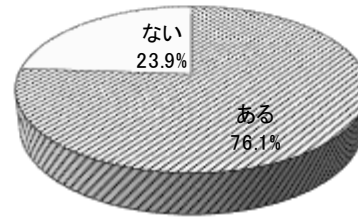
卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（男）



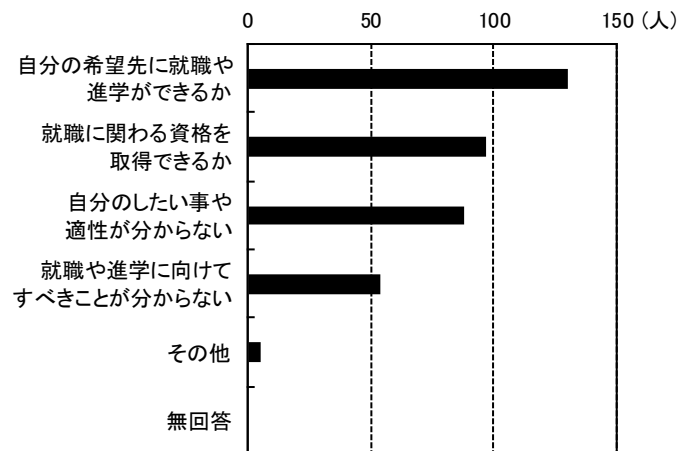
【福祉心理学科】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が76.1%（185人）、「ない」が23.9%（58人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が70.3%（130人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が52.4%（97人）、「自分のしたい事や適性が分からない」が47.6%（88人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が29.2%（54人）という結果であった。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（福祉心理学科）



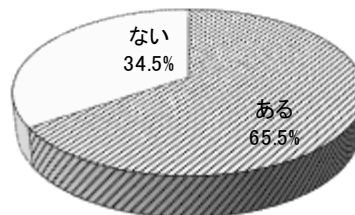
卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（福祉心理学科）



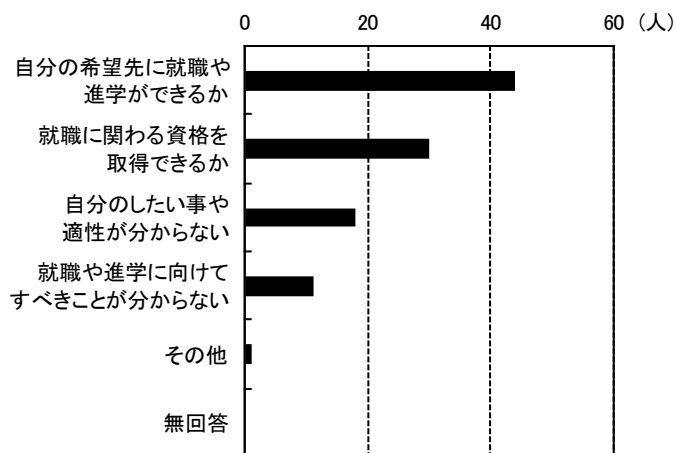
【健康福祉学科】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が65.5%（55人）、「ない」が34.5%（29人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が80.0%（44人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が54.5%（30人）、「自分のしたいことや適性が分からない」が32.7%（18人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が20.0%（11人）という結果であった。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（健康福祉学科）



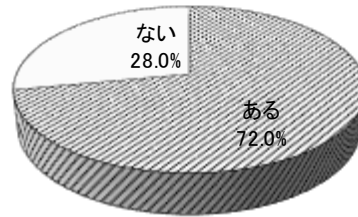
卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（健康福祉学科）



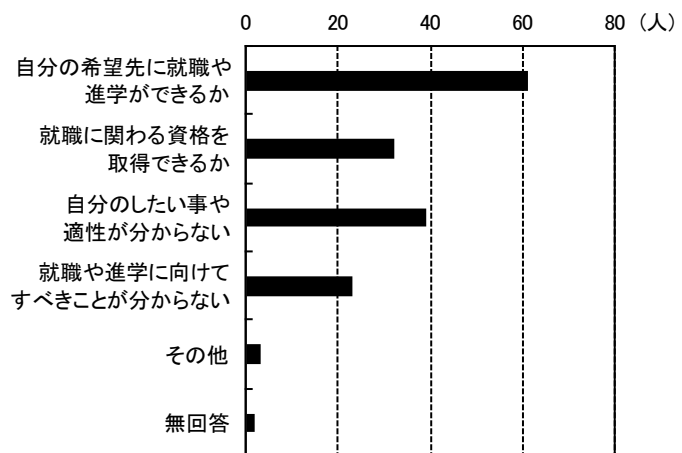
【子ども学科】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が72.0%（95人）、「ない」が28.0%（37人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が64.2%（61人）、「自分のしたい事や適性が分からない」が41.1%（39人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が33.7%（32人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が24.2%（23人）という結果であった。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（子ども学科）



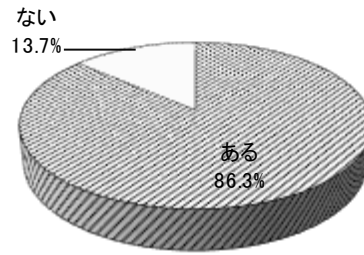
卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（子ども学科）



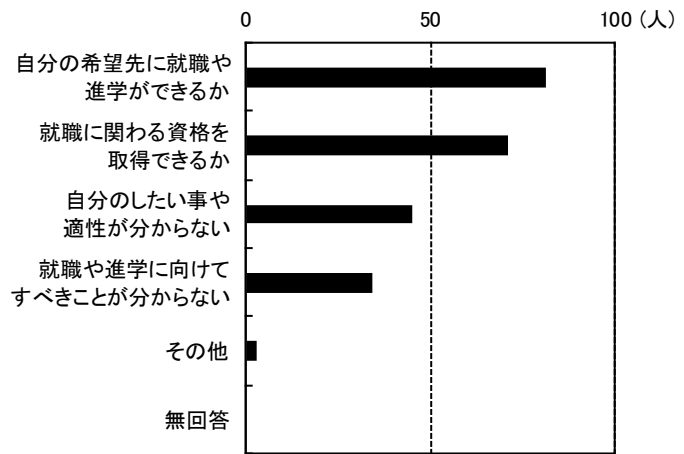
【1年】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が86.3%（107人）、「ない」が13.7%（17人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が75.7%（81人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が66.4%（71人）、「自分のしたいことや適性が分からない」が42.1%（45人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が31.8%（34人）という結果であった。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（1年）



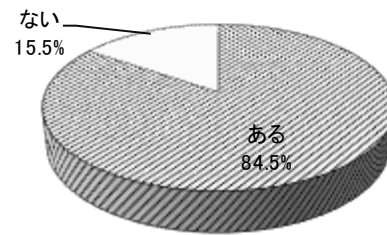
卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（1年）



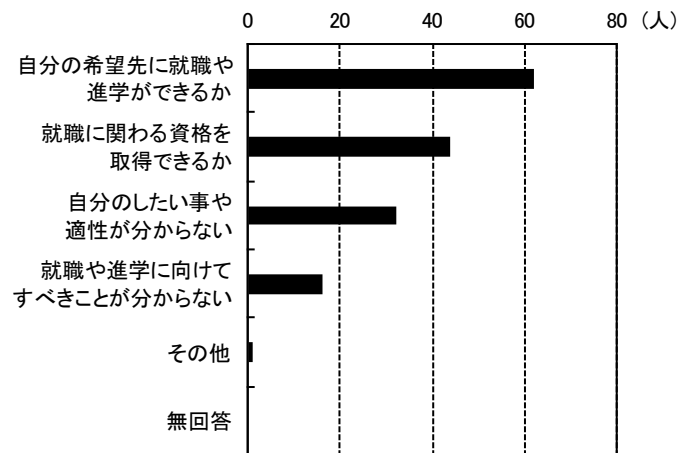
【2年】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が84.5%（82人）、「ない」が15.5%（15人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が75.6%（62人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が53.7%（44人）、「自分のしたいことや適性が分からない」が39.0%（32人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が19.5%（16人）という結果であった。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（2年）

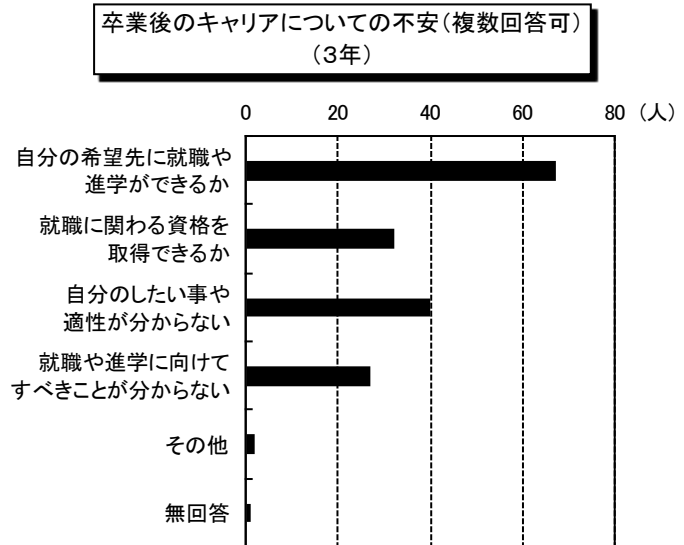
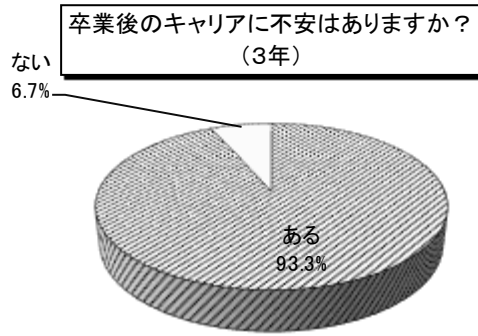


卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（2年）



【3年】

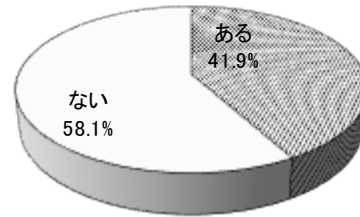
「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が93.3%（84人）、「ない」が6.7%（6人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が79.8%（67人）、「自分のしたい事や適性が分からない」が47.6%（40人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が38.1%（32人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が32.1%（27人）という結果であった。



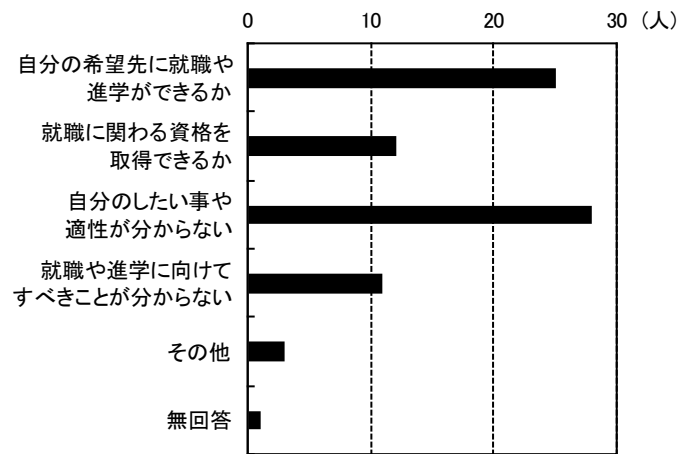
【4年】

「卒業後のキャリア（進路）について不安がありますか」とたずねたところ、「ある」が41.9%（62人）、「ない」が58.1%（86人）であった。「ある」の具体的な内容（複数回答可）としては、「自分のしたい事や適性が分からない」が45.2%（28人）、「自分の希望先に就職や進学ができるか」が40.3%（25人）、「就職に関わる資格を取得できるか」が19.4%（12人）、「就職や進学に向けてすべきことが分からない」が17.7%（11人）という結果であった。

卒業後のキャリアに不安はありますか？
（4年）



卒業後のキャリアについての不安（複数回答可）
（4年）

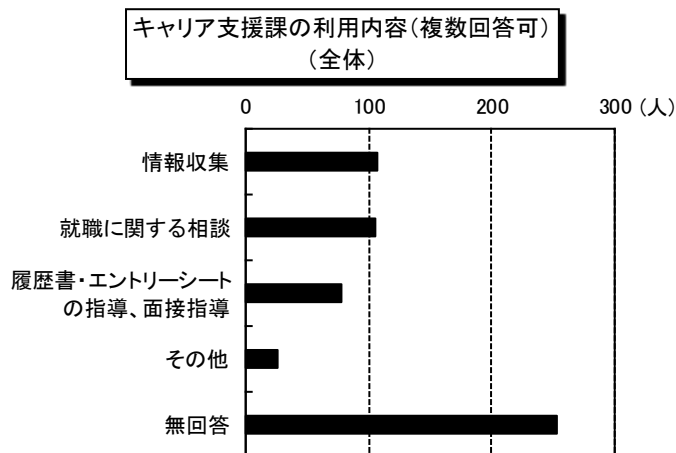


2-4 キャリア支援課の活用

【全体】

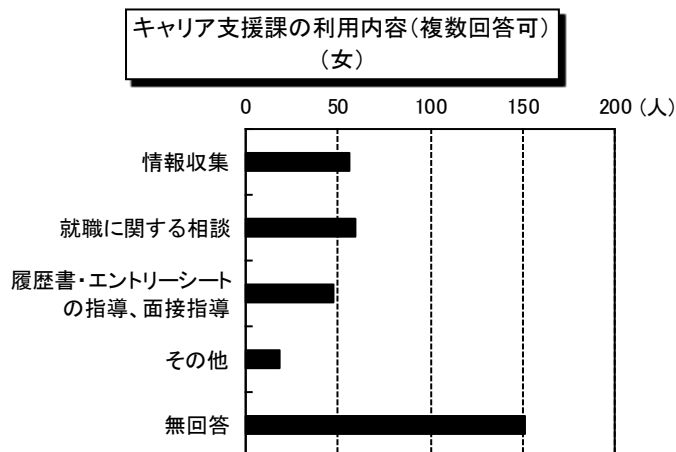
「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください（複数回答可）」とたずねたところ、「情報収集」が23.1%（106人）、「就職に関する相談」が22.9%（105人）、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が16.8%（77人）、「その他」は5.7%（26人）という結果であった。

「その他」の内容は、説明会の申し込み、奨学金の説明や手続きの相談、自身の体調不良について等があげられた。



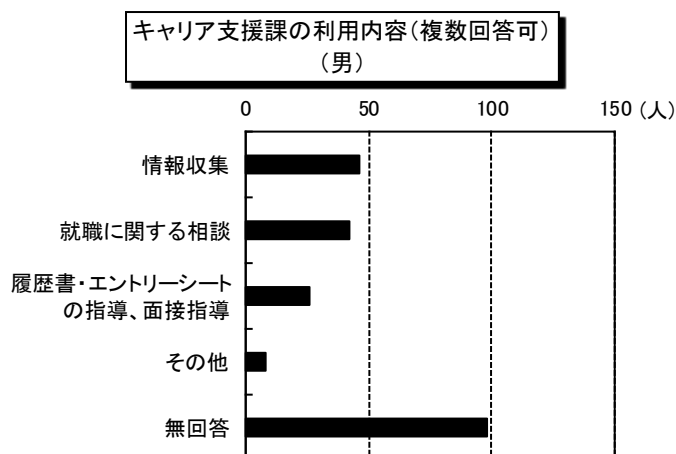
【女】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください（複数回答可）」とたずねたところ、「就職に関する相談」が21.9%（59人）、「情報収集」が20.8%（56人）、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が17.5%（47人）、「その他」は6.7%（18人）という結果であった。



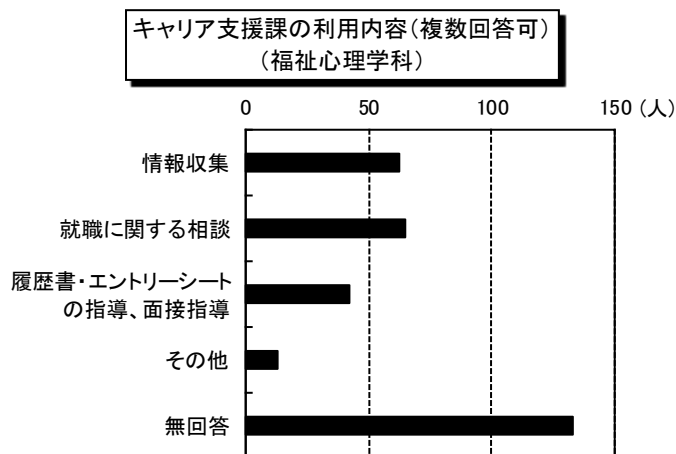
【男】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください（複数回答可）」とたずねたところ、「情報収集」が25.7%（46人）、「就職に関する相談」が23.5%（42人）、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が14.5%（26人）、「その他」は4.5%（8人）という結果であった。



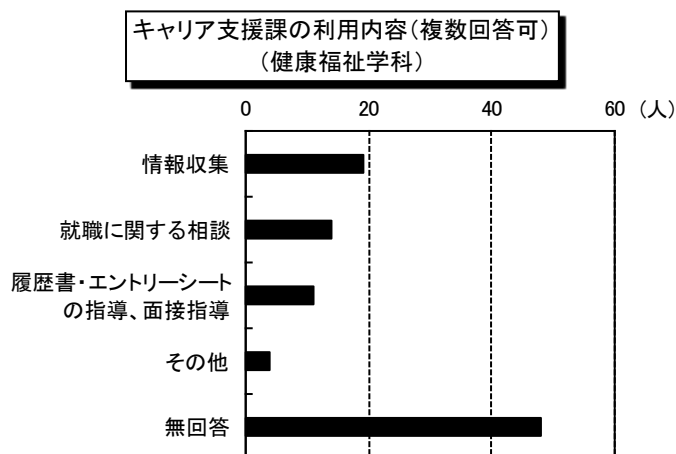
【福祉心理学科】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「就職に関する相談」が26.7%(65人)、「情報収集」が25.5%(62人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が17.3%(42人)、「その他」は5.3%(13人)という結果であった。



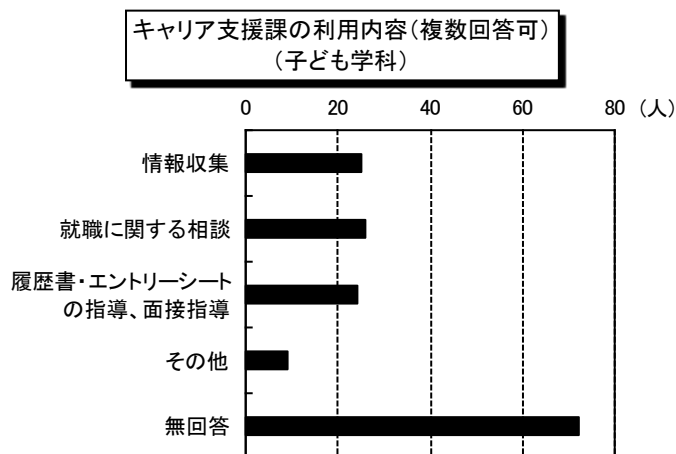
【健康福祉学科】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「情報収集」が22.6%(19人)、「就職に関する相談」が16.7%(14人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が13.1%(11人)、「その他」は4.8%(4人)という結果であった。



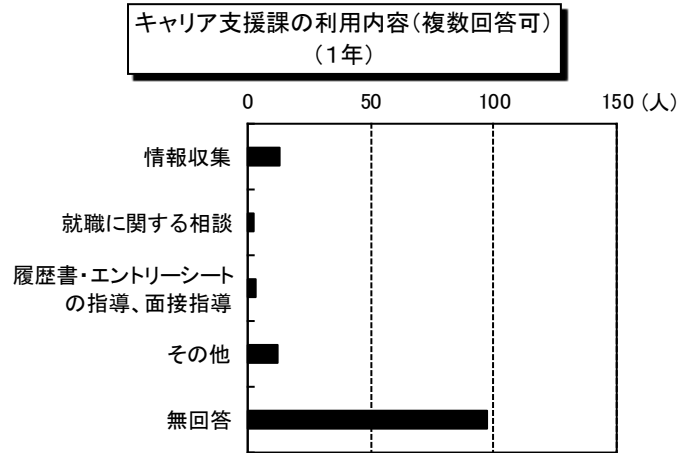
【子ども学科】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「就職に関する相談」が19.7%(26人)、「情報収集」が18.9%(25人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が18.2%(24人)、「その他」は6.8%(9人)という結果であった。



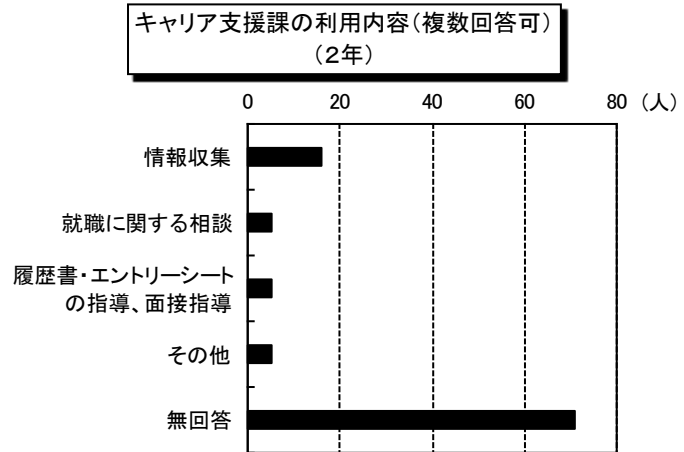
【1年】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「情報収集」が10.5%(13人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が2.4%(3人)、「就職に関する相談」が1.6%(2人)、「その他」は9.7%(12人)という結果であった。



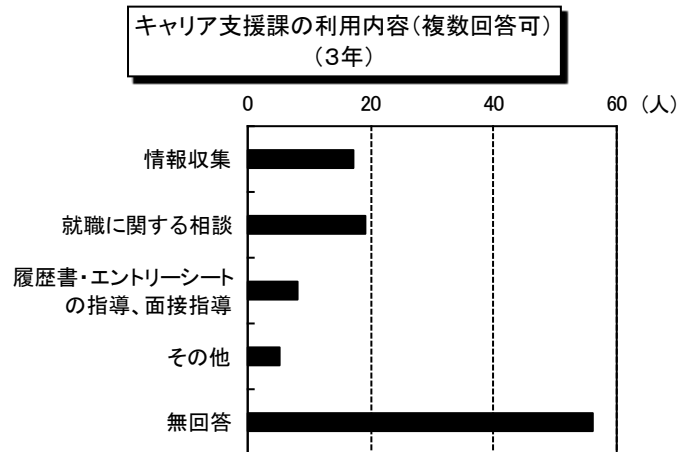
【2年】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「情報収集」が16.5%(16人)、「就職に関する相談」が5.2%(5人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が5.2%(5人)、「その他」は5.2%(5人)という結果であった。



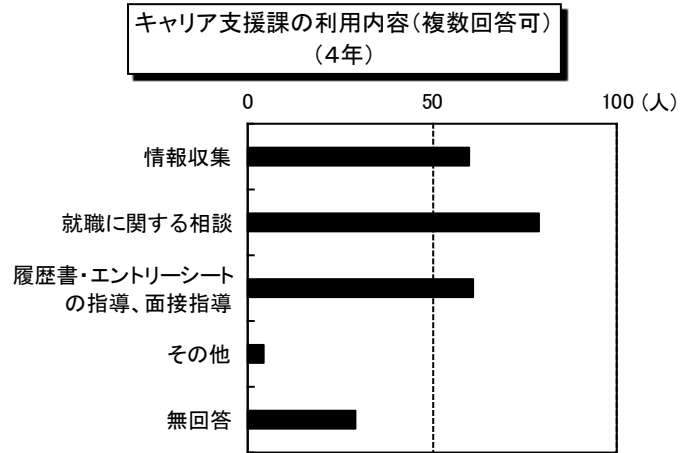
【3年】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「就職に関する相談」が21.1%(19人)、「情報収集」が18.9%(17人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が8.9%(8人)、「その他」は5.6%(5人)という結果であった。



【4年】

「キャリア支援課を利用したことがある方は、利用した内容を教えてください(複数回答可)」とたずねたところ、「就職に関する相談」が53.4%(79人)、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が41.2%(61人)、「情報収集」が40.5%(60人)、「その他」は2.7%(4人)という結果であった。



2-5 キャリア支援についての要望や意見

19名の記述があった。要望としては、「一年生の頃からキャリア支援の方と関わりを持つ機会を持ちたい」「どの進路に進むとしても、応援してほしい」などがあった。意見としては、「キャリア支援講義の必修化をやめていただきたい」「まだ触れる機会が無いので分からない」「キャリア支援課がよくわからない」などがあった。

キャリア支援課（キャリア支援担当）からのコメント

2-1 卒業後の進路

卒業後の進路について、福祉系が男女ともに半数を占め、続いて男性は公務員系、一般企業の順に、女性は教育系でしたが、男女別での違いはほとんどありませんでした。学科別では、福祉系については健康福祉学科が約8割と一番多く、福祉心理学科も約7割でした。子ども学科では、教育系が約7割と一番多く、公務員系が約2割、福祉系は約1.5割という結果で、学科の特徴を踏まえて違いがありました。実際の卒業後の進路においても、福祉・医療・教育系で7割となっており、学生が在学中に希望している分野に就職している状況となっています。一方で公務員が17.2%と一定数いますが、実際の卒業後の進路では1割に満たない状況が続いています。公務員志望を継続していくことが課題と言えます。

2-2 取得したい資格

約9割が資格・免許取得を考えています。この結果は男女別、学科別においても同様の結果でした。資格の内訳では、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・保育士の国家資格、及び小学校・幼稚園教諭の教員免許状を希望している割合が多いという状況でした。卒業時において実際に資格を取得できた人は9割を下回ることから、目指している資格・免許を卒業まで継続し、取得に繋げていくことが課題となっています。在学時に取得した資格は、今後のキャリアを形成していく上で非常に大きな意味を持ちます。そのため在学中に資格・免許を取得するモチベーションを維持していく支援体制が必要と考えます。

2-3 卒業後のキャリア（進路）への不安

卒業後のキャリア（進路）への不安については、8割が「ある」と回答しています。「ある」と回答した人の具体的内容では、「希望先への就職・進学」が7割、「資格取得できるか」「自分のしたいこと・適正が分からない」が5割という結果でした。男女別に違いは見られませんでした。学科別では8割が「不安がある」ことに学科間の違いはありませんでしたが、具体的内容では、子ども学科で「資格取得できるか」の割合が3割となっており、他学科と比較すると低い結果でした。多くの学生が将来設計（進路）に不安を感じていることから、早い段階でのキャリア支援が必要になっていると考えています。ただ、学年別では、1年生から3年生までは、「不安がある」と回答していますが、4年生になると「不安がない」が上回り6割弱となっています。これは、4年生については既に就職先が決定し、ある程度今後の進路の道筋がはっきりしていることが関係していると思われます。

2-4 キャリア支援課の活用

キャリア支援課の活用では、「情報収集」「相談」で利用している者が多くを占めました。この結果は男女別、学科別においても大きな違いはありませんでしたが、学年別においては、4年生については、「就職に関する相談」が5割強、「履歴書・エントリーシートの指導、面接指導」が4割強、「情報収集」が4割と4年生になってからの就職活動とともにキャリア

支援課の利用が増えています。

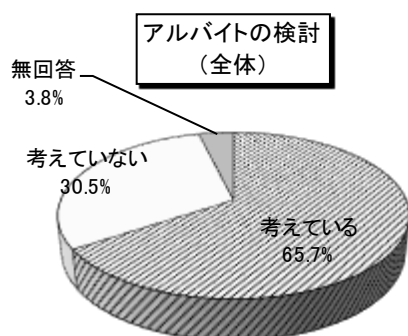
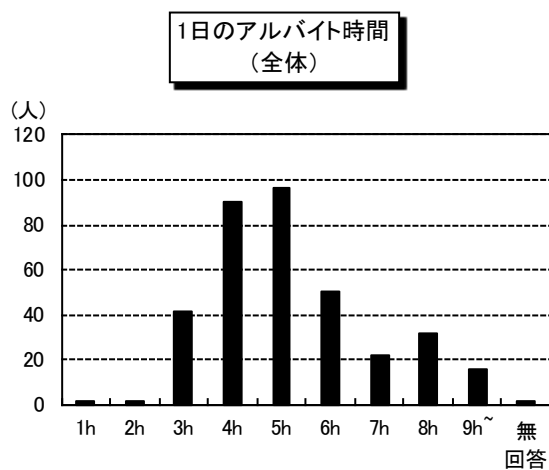
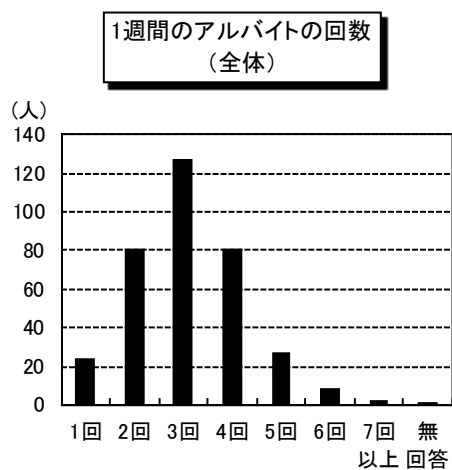
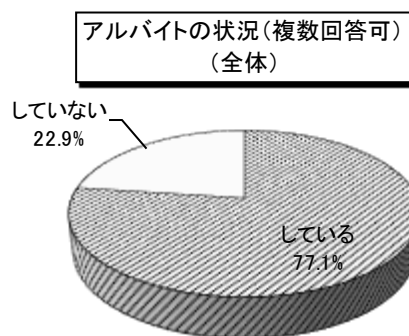
自由記述の中で「どこにあるか知らない」「どう利用してよいか分からない」という記述もあり、気軽に相談できる体制を作っていくことが課題と考えています。

第3章 学生生活

3-1 アルバイトの状況

【全体】

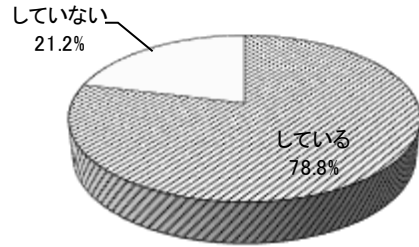
「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が77.1% (354人)、「していない」が22.9% (105人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均5~6時間が多かった。また、12人の学生(354人中3.4%)に週6回以上との回答が、48人の学生(354人中13.6%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は65.7% (105人中69人)、「考えていない」は30.5% (105人中32人)であった。アルバイトは手軽に収入を得る方法として学生の日常生活の一部にまでなっており、それだけに安易なアルバイトが学業をおろそかにしてしまう危険性も多分にあるため注意が必要である。



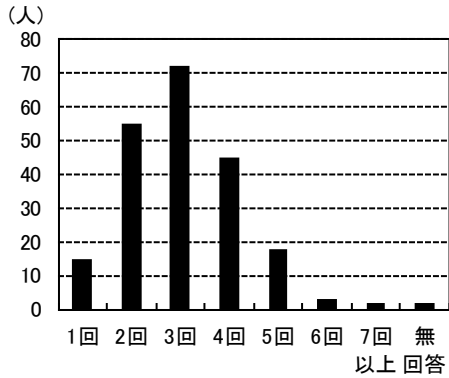
【女】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が78.8% (212人)、「していない」が21.2% (57人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均5~6時間が多かった。また、5人の学生(212人中2.4%)に週6回以上との回答が、25人の学生(212人中11.8%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は70.2% (57人中40人)、「考えていない」は26.3% (57人中15人)であった。

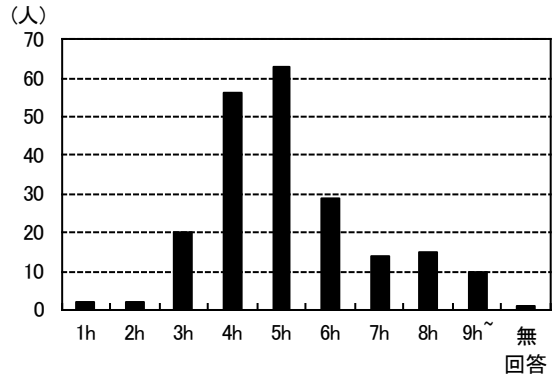
アルバイトの状況(複数回答可)
(女)



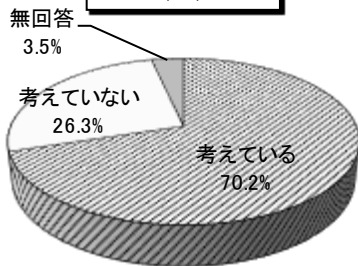
1週間のアルバイトの回数
(女)



1日のアルバイト時間
(女)

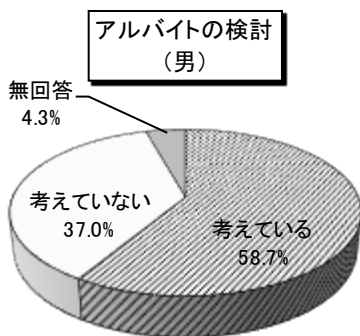
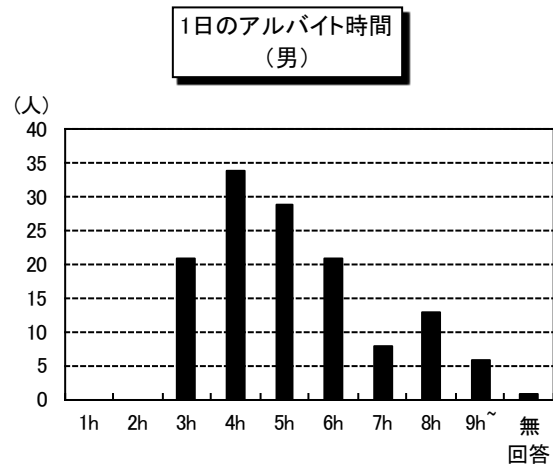
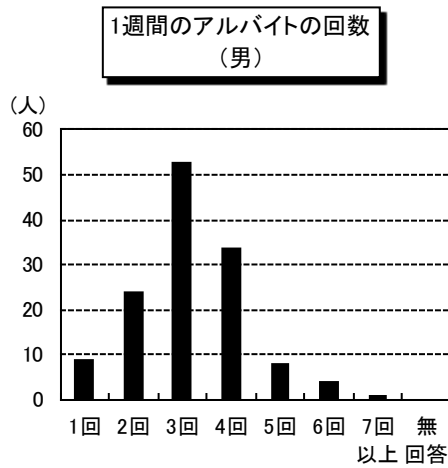
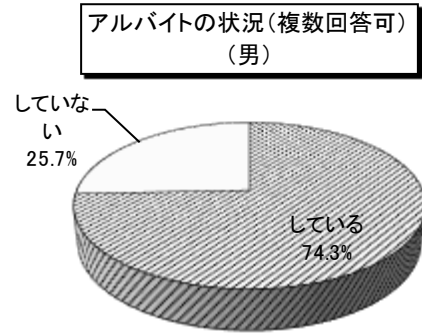


アルバイトの検討
(女)



【男】

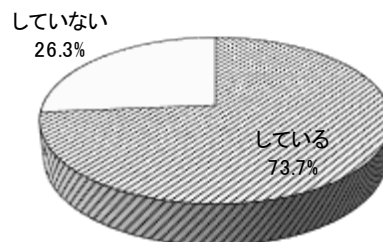
「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が74.3% (133人)、「していない」が25.7% (46人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4~5時間が多かった。また、5人の学生(133人中3.8%)に週6回以上との回答が、19人の学生(133人中14.3%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は58.7% (46人中27人)、「考えていない」は37.0% (46人中17人)であった。



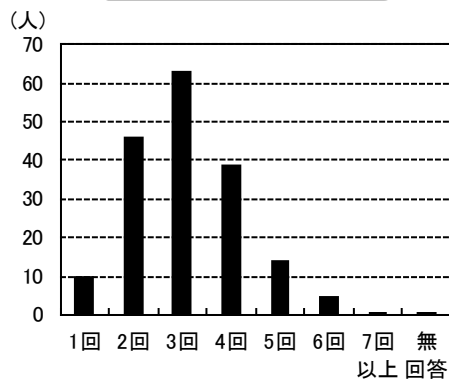
【福祉心理学科】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が73.7% (179人)、「していない」が26.3% (64人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均5～6時間が多かった。また、6人の学生(179人中3.4%)に週6回以上との回答が、29人の学生(179人中16.2%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は75.0% (64人中48人)、「考えていない」は21.9% (64人中14人)であった。

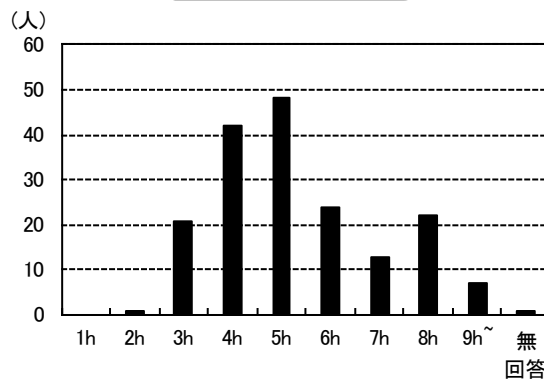
アルバイトの状況(複数回答可)
(福祉心理学科)



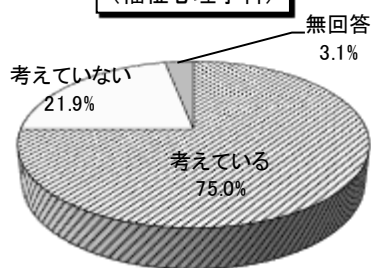
1週間のアルバイトの回数
(福祉心理学科)



1日のアルバイト時間
(福祉心理学科)



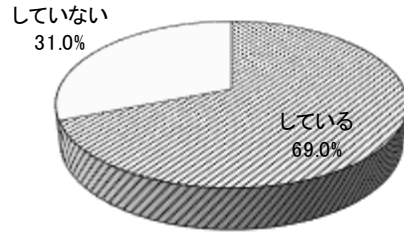
アルバイトの検討
(福祉心理学科)



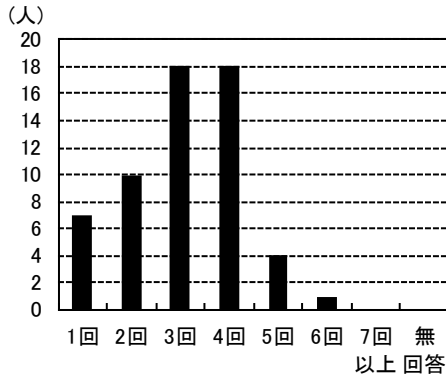
【健康福祉学科】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が69.0% (58人)、「していない」が31.0% (26人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回、4回が多く、1日に従事する時間は平均4～5時間、5～6時間が多かった。また、1人の学生(58人中1.7%)に週6回以上との回答が、7人の学生(58人中12.1%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は57.7% (26人中15人)、「考えていない」は34.6% (26人中9人)であった。

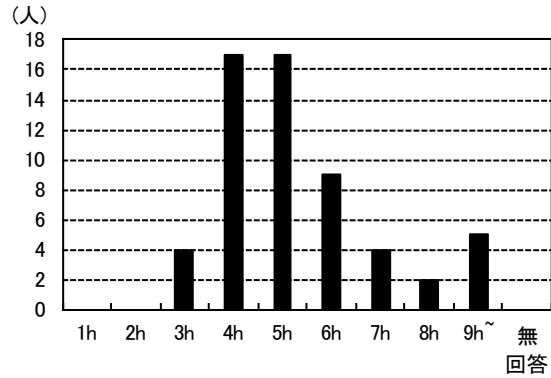
アルバイトの状況(複数回答可)
(健康福祉学科)



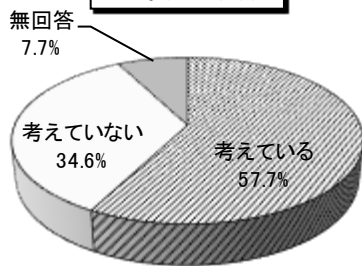
1週間のアルバイトの回数
(健康福祉学科)



1日のアルバイト時間
(健康福祉学科)



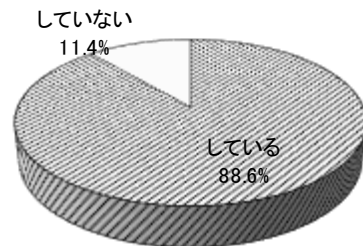
アルバイトの検討
(健康福祉学科)



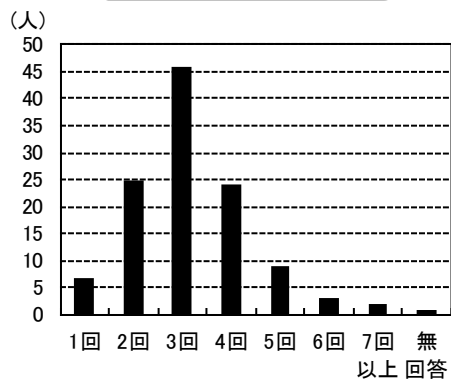
【子ども学科】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が88.6% (117人)、「していない」が11.4% (15人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4～5時間、5～6時間が多かった。また、5人の学生(117人中4.3%)に週6回以上との回答が、12人の学生(117人中10.3%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は40.0% (15人中6人)、「考えていない」は60.0% (15人中9人)であった。

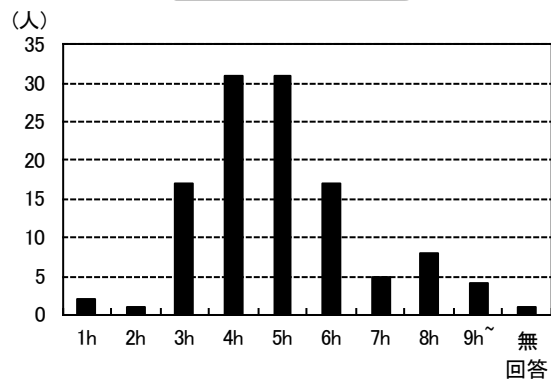
アルバイトの状況(複数回答可)
(子ども学科)



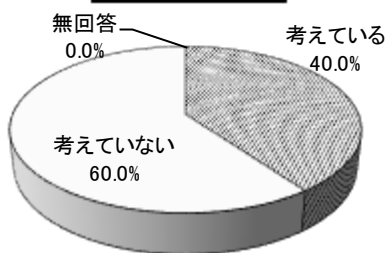
1週間のアルバイトの回数
(子ども学科)



1日のアルバイト時間
(子ども学科)

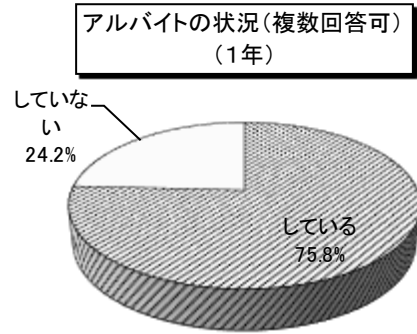


アルバイトの検討
(子ども学科)

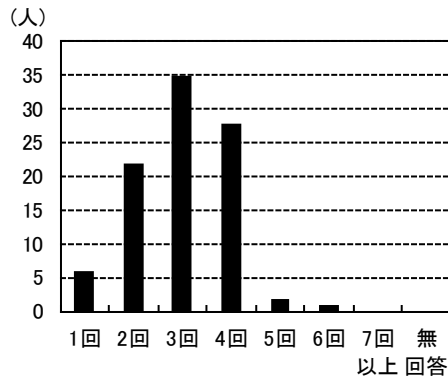


【1年】

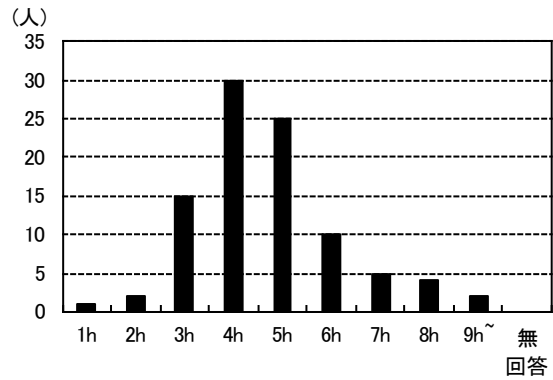
「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が75.8% (94人)、「していない」が24.2% (30人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4~5時間が多かった。また、1人の学生(94人中1.1%)に週6回以上との回答が、6人の学生(94人中6.4%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は83.3% (30人中25人)、「考えていない」は10.0% (30人中3人)であった。



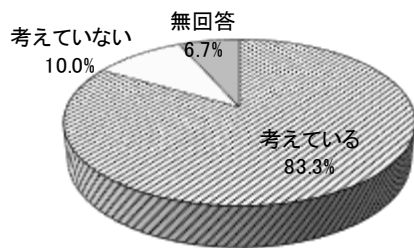
1週間のアルバイトの回数
(1年)



1日のアルバイト時間
(1年)



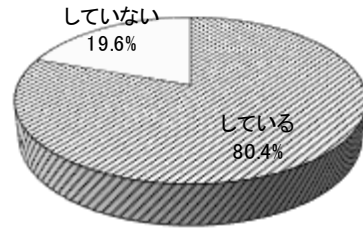
アルバイトの検討
(1年)



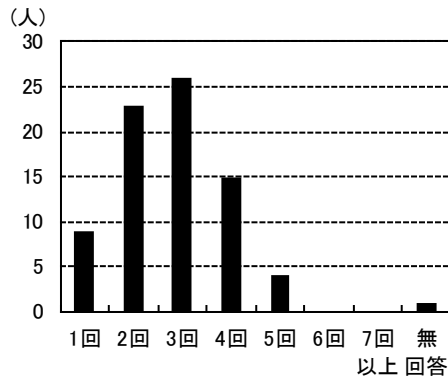
【2年】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が80.4% (78人)、「していない」が19.6% (19人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4~5時間が多かった。また、週6回以上と回答した学生はおらず、12人の学生(78人中15.4%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は94.7% (19人中18人)、「考えていない」は5.3% (19人中1人)であった。

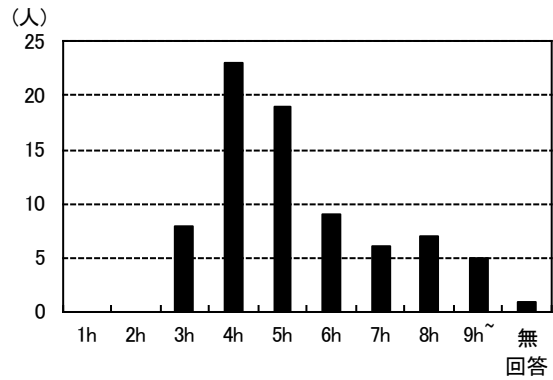
アルバイトの状況(複数回答可)
(2年)



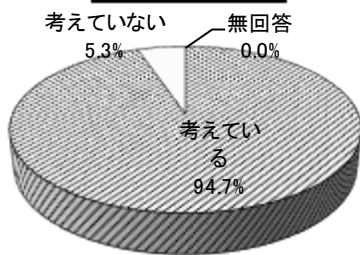
1週間のアルバイトの回数
(2年)



1日のアルバイト時間
(2年)



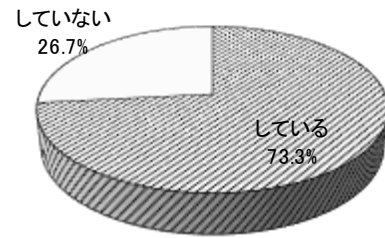
アルバイトの検討
(2年)



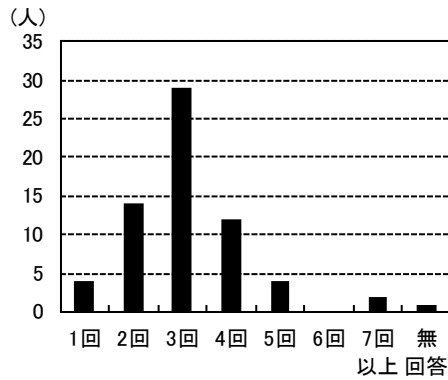
【3年】

「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が73.3% (66人)、「していない」が26.7% (24人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均4~5時間が多かった。また、2人の学生(66人中3.0%)に週6回以上との回答が、9人の学生(66人中13.6%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は79.2% (24人中19人)、「考えていない」は16.7% (24人中4人)であった。

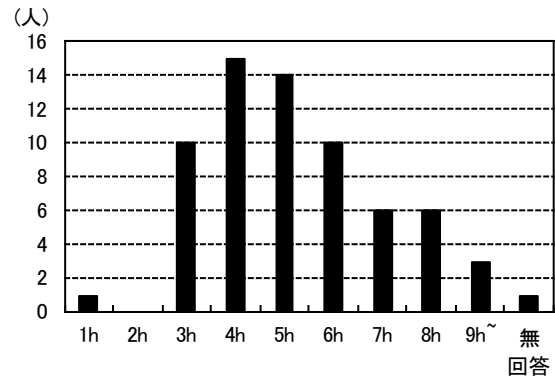
アルバイトの状況(複数回答可)
(3年)



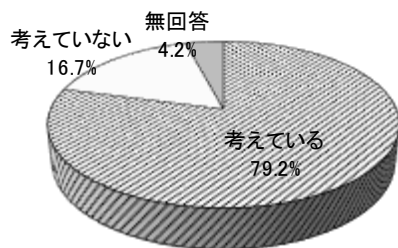
1週間のアルバイトの回数
(3年)



1日のアルバイト時間
(3年)

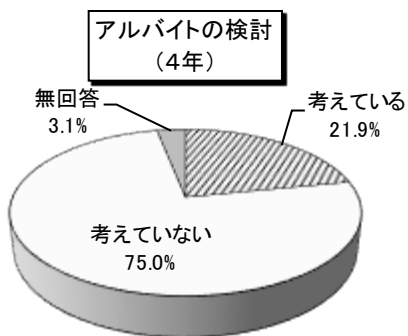
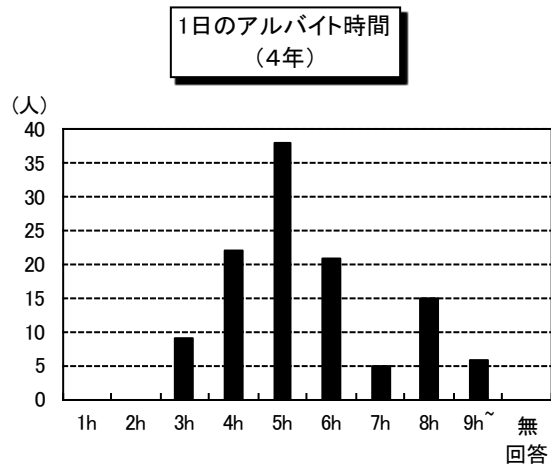
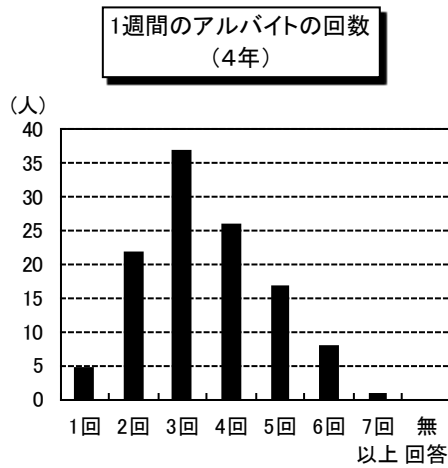
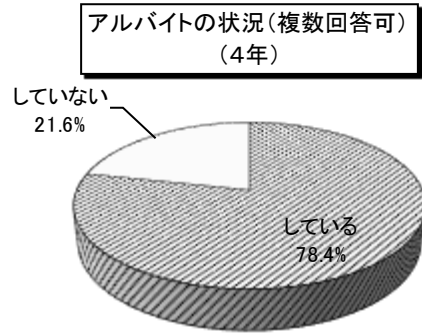


アルバイトの検討
(3年)



【4年】

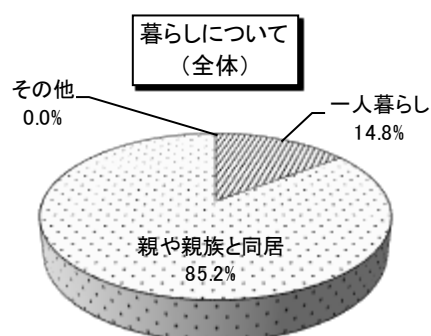
「アルバイトをしていますか」とたずねたところ、「している」が78.4% (116人)、「していない」が21.6% (32人)であった。1週間のアルバイトの回数は3回が多く、1日に従事する時間は平均5~6時間が多かった。また、9人の学生(116人中7.8%)に週6回以上との回答が、21人の学生(116人中18.1%)に1日平均8時間以上との回答がみられた。一方、「していない」と回答した学生のうち、アルバイトを「考えている」は21.9% (32人中7人)、「考えていない」は75.0% (32人中24人)であった。



3-2 同居家族の有無

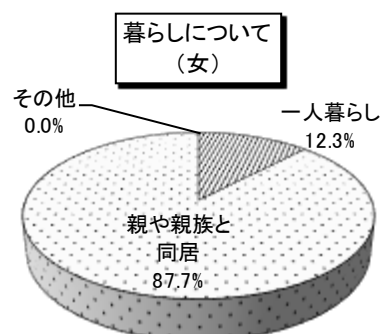
【全体】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」14.8%（68人）、「親や親族と同居」85.2%（391人）で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。また、「その他」と回答した学生はいなかった。



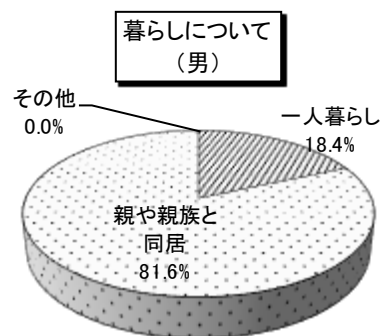
【女】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」12.3%（33人）、「親や親族と同居」87.7%（236人）で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



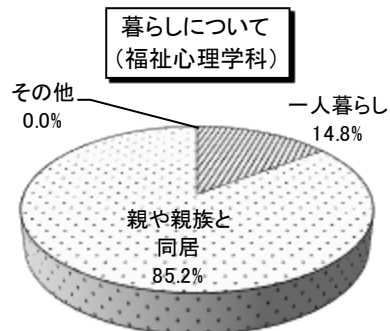
【男】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」18.4%（33人）、「親や親族と同居」81.6%（146人）で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



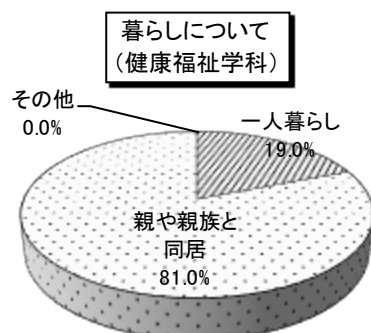
【福祉心理学科】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」14.8% (36人)、「親や親族と同居」85.2% (207人)で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



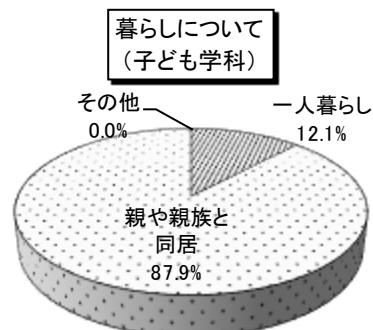
【健康福祉学科】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」19.0% (16人)、「親や親族と同居」81.0% (68人)で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



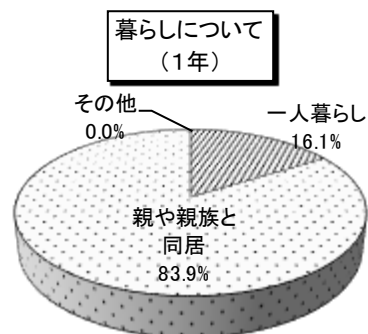
【子ども学科】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」12.1% (16人)、「親や親族と同居」87.9% (116人)で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



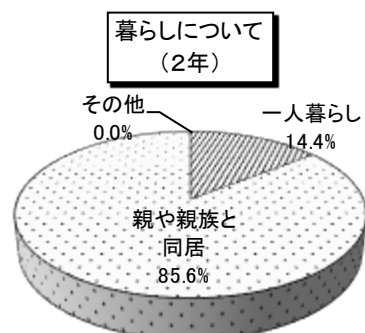
【1年】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」16.1%（20人）、「親や親族と同居」83.9%（104人）で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



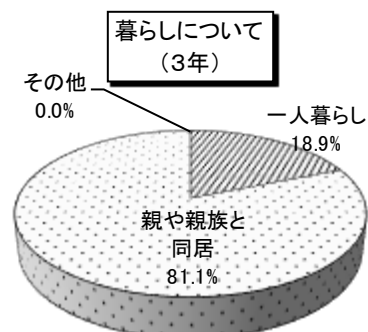
【2年】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」14.4%（14人）、「親や親族と同居」85.6%（83人）で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



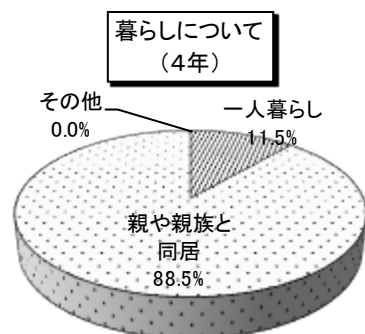
【3年】

「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」18.9%（17人）、「親や親族と同居」81.1%（73人）で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



【4年】

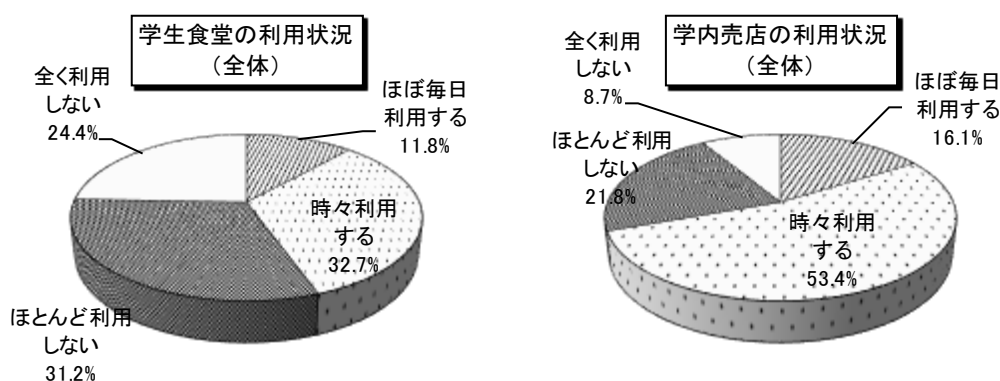
「現在、授業がある時期はどのような暮らしをしていますか」とたずねたところ、「一人暮らし」11.5%（17人）、「親や親族と同居」88.5%（131人）で、8割以上の学生が親や親族と同居をしていることが示された。



3-3 学生食堂・学内売店の利用状況

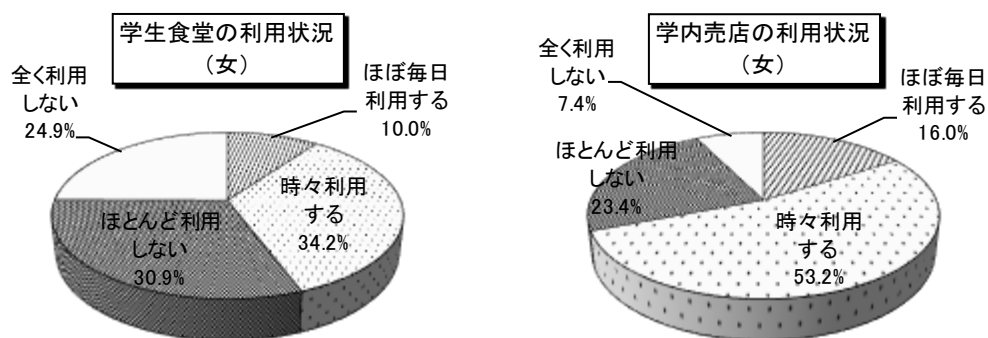
【全体】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が11.8%（54人）、「時々利用する」が32.7%（150人）、「ほとんど利用しない」が31.2%（143人）、「全く利用しない」が24.4%（112人）という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が16.1%（74人）、「時々利用する」が53.4%（245人）、「ほとんど利用しない」が21.8%（100人）、「全く利用しない」が8.7%（40人）という結果であった。学生食堂は4割以上、学内売店は7割弱の学生が頻繁に利用していることがうかがえる。



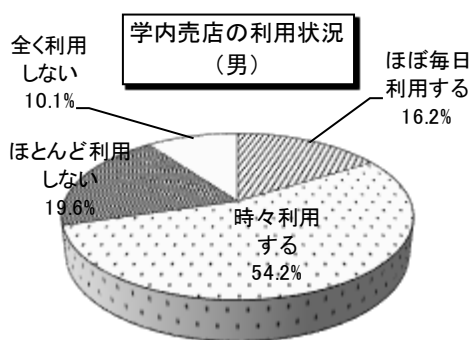
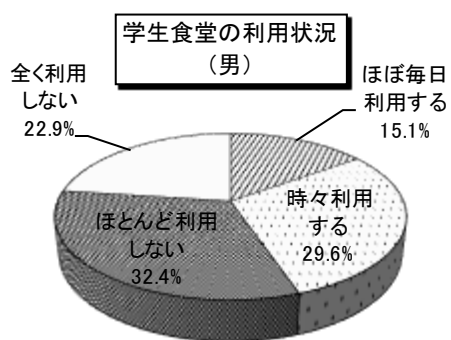
【女】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が10.0%（27人）、「時々利用する」が34.2%（92人）、「ほとんど利用しない」が30.9%（83人）、「全く利用しない」が24.9%（67人）という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が16.0%（43人）、「時々利用する」が53.2%（143人）、「ほとんど利用しない」が23.4%（63人）、「全く利用しない」が7.4%（20人）という結果であった。



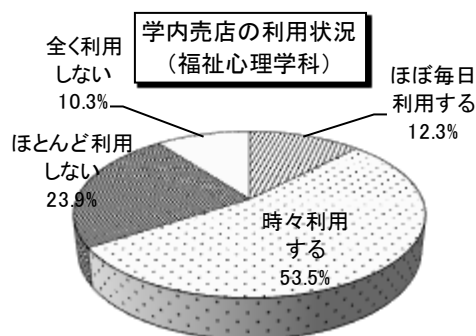
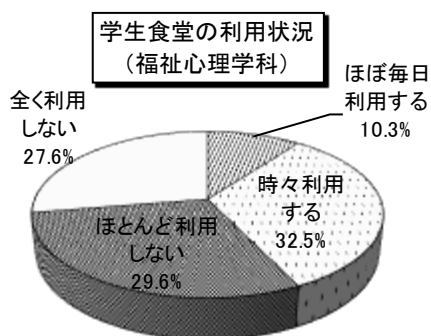
【男】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 15.1% (27 人)、「時々利用する」が 29.6% (53 人)、「ほとんど利用しない」が 32.4% (58 人)、「全く利用しない」が 22.9% (41 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 16.2% (29 人)、「時々利用する」が 54.2% (97 人)、「ほとんど利用しない」が 19.6% (35 人)、「全く利用しない」が 10.1% (18 人) という結果であった。



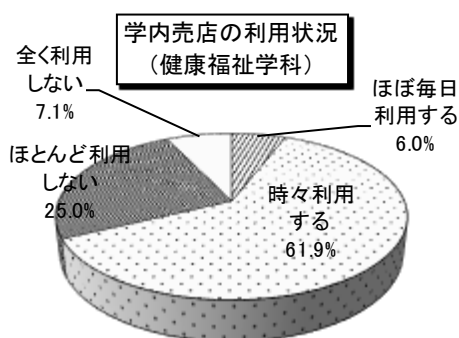
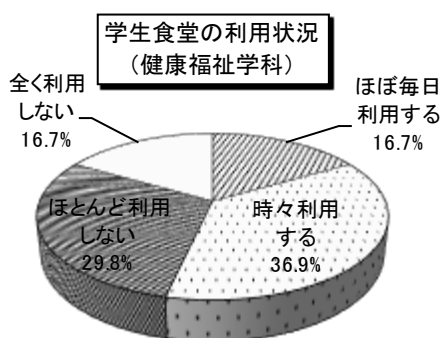
【福祉心理学科】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 10.3% (25 人)、「時々利用する」が 32.5% (79 人)、「ほとんど利用しない」が 29.6% (72 人)、「全く利用しない」が 27.6% (67 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 12.3% (30 人)、「時々利用する」が 53.5% (130 人)、「ほとんど利用しない」が 23.9% (58 人)、「全く利用しない」が 10.3% (25 人) という結果であった。



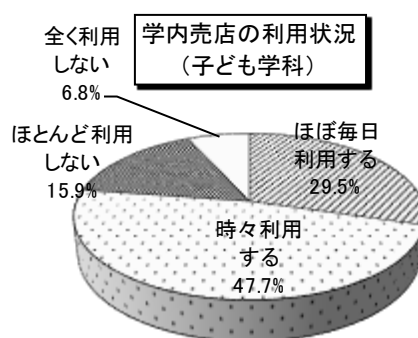
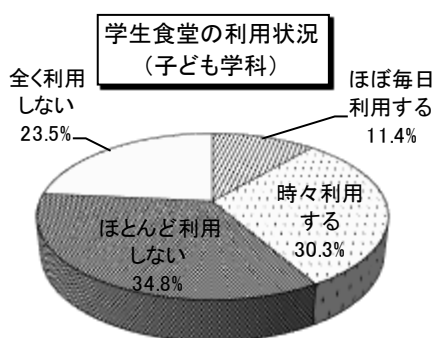
【健康福祉学科】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 16.7% (14 人)、「時々利用する」が 36.9% (31 人)、「ほとんど利用しない」が 29.8% (25 人)、「全く利用しない」が 16.7% (14 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 6.0% (5 人)、「時々利用する」が 61.9% (52 人)、「ほとんど利用しない」が 25.0% (21 人)、「全く利用しない」が 7.1% (6 人) という結果であった。



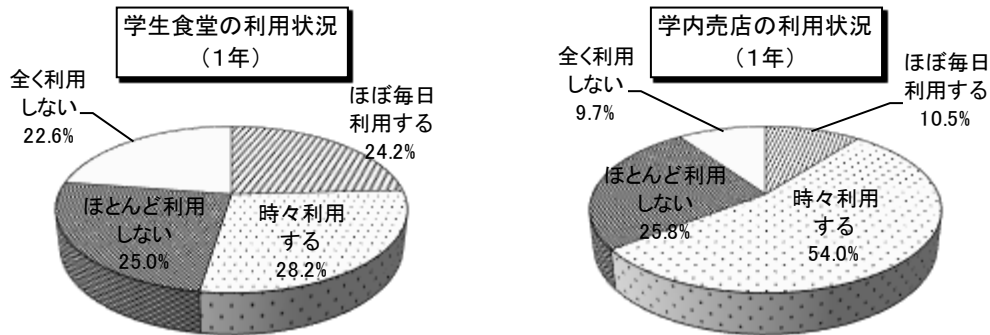
【子ども学科】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 11.4% (15 人)、「時々利用する」が 30.3% (40 人)、「ほとんど利用しない」が 34.8% (46 人)、「全く利用しない」が 23.5% (31 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 29.5% (39 人)、「時々利用する」が 47.7% (63 人)、「ほとんど利用しない」が 15.9% (21 人)、「全く利用しない」が 6.8% (9 人) という結果であった。



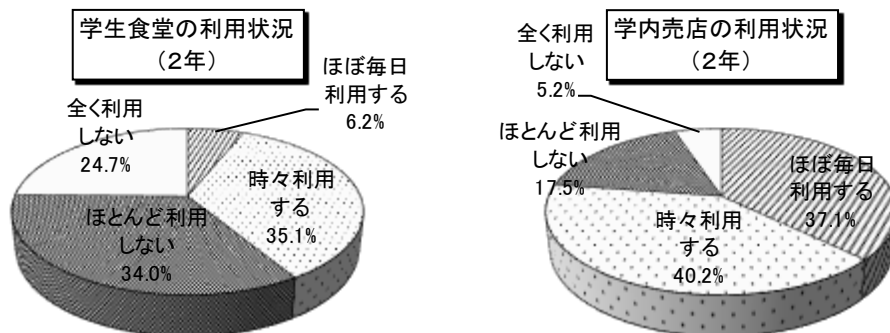
【1年】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が24.2% (30人)、「時々利用する」が28.2% (35人)、「ほとんど利用しない」が25.0% (31人)、「全く利用しない」が22.6% (28人)という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が10.5% (13人)、「時々利用する」が54.0% (67人)、「ほとんど利用しない」が25.8% (32人)、「全く利用しない」が9.7% (12人)という結果であった。



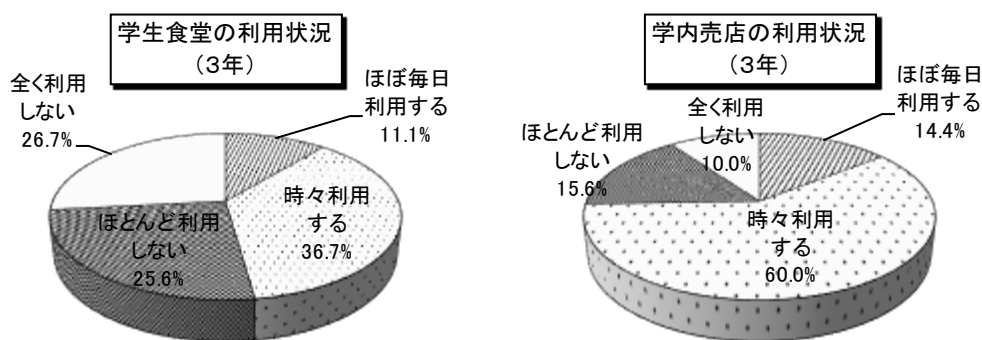
【2年】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が6.2% (6人)、「時々利用する」が35.1% (34人)、「ほとんど利用しない」が34.0% (33人)、「全く利用しない」が24.7% (24人)という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が37.1% (36人)、「時々利用する」が40.2% (39人)、「ほとんど利用しない」が17.5% (17人)、「全く利用しない」が5.2% (5人)という結果であった。



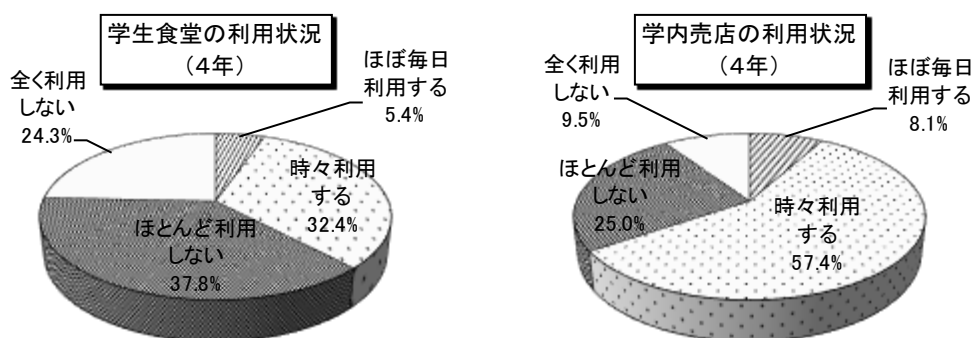
【3年】

「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 11.1% (10 人)、「時々利用する」が 36.7% (33 人)、「ほとんど利用しない」が 25.6% (23 人)、「全く利用しない」が 26.7% (24 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 14.4% (13 人)、「時々利用する」が 60.0% (54 人)、「ほとんど利用しない」が 15.6% (14 人)、「全く利用しない」が 10.0% (9 人) という結果であった。



【4年】

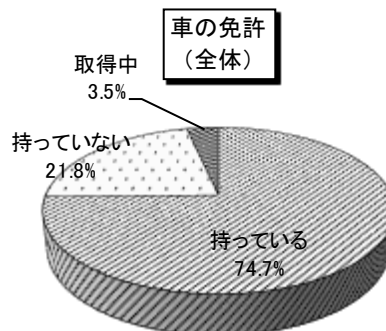
「学生食堂をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 5.4% (8 人)、「時々利用する」が 32.4% (48 人)、「ほとんど利用しない」が 37.8% (56 人)、「全く利用しない」が 24.3% (36 人) という結果であった。また、「学内売店をどのくらいの頻度で利用していますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日利用する」が 8.1% (12 人)、「時々利用する」が 57.4% (85 人)、「ほとんど利用しない」が 25.0% (37 人)、「全く利用しない」が 9.5% (14 人) という結果であった。



3-4 車の免許

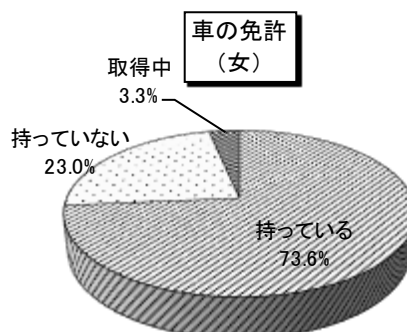
【全体】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が74.7% (343人)、「持っていない」が21.8% (100人)、「取得中(自動車学校に通学中など)」が3.5% (16人)であり、約7割の学生が車の免許を取得していることが示された。学年によって取得率に差があるが、通学や実習、就職等を考えて、卒業までに多くの学生が取得を目指している。



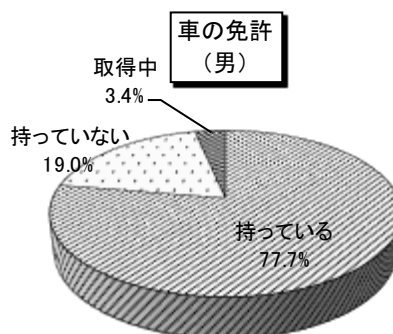
【女】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が73.6% (198人)、「持っていない」が23.0% (62人)、「取得中(自動車学校に通学中など)」が3.3% (9人)であり、約7割の学生が車の免許を取得していることが示された。



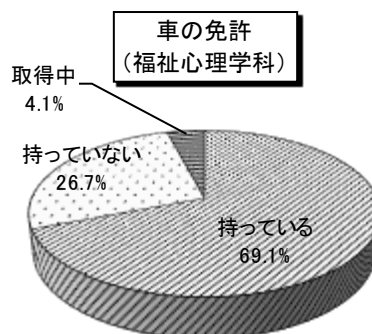
【男】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が77.7% (139人)、「持っていない」が19.0% (34人)、「取得中(自動車学校に通学中など)」が3.4% (6人)であり、7割以上の学生が車の免許を取得していることが示された。



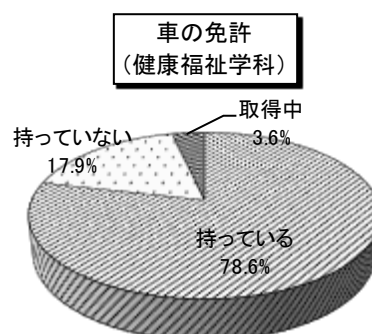
【福祉心理学科】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が69.1%（168人）、「持っていない」が26.7%（65人）、「取得中（自動車学校に通学中など）」が4.1%（10人）であり、7割弱の学生が車の免許を取得していることが示された。



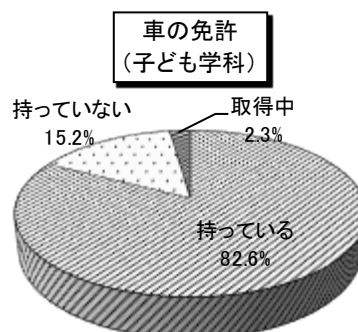
【健康福祉学科】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が78.6%（66人）、「持っていない」が17.9%（15人）、「取得中（自動車学校に通学中など）」が3.6%（3人）であり、7割以上の学生が車の免許を取得していることが示された。



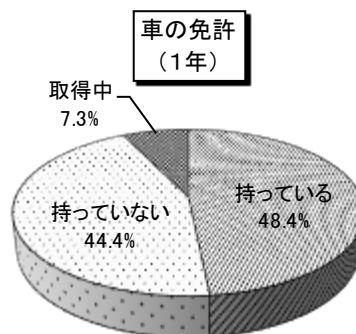
【子ども学科】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が82.6%（109人）、「持っていない」が15.2%（20人）、「取得中（自動車学校に通学中など）」が2.3%（3人）であり、約8割の学生が車の免許を取得していることが示された。



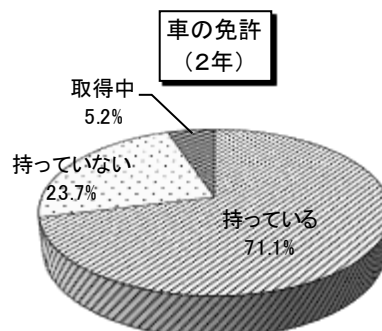
【1年】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が48.4% (60人)、「持っていない」が44.4% (55人)、「取得中 (自動車学校に通学中など)」が7.3% (9人) であり、5割弱の学生が車の免許を取得していることが示された。



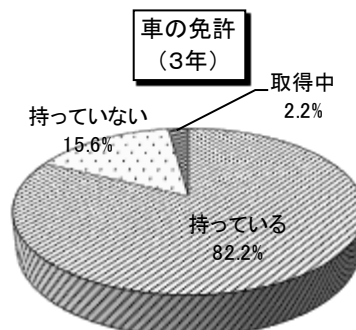
【2年】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が71.1% (69人)、「持っていない」が23.7% (23人)、「取得中 (自動車学校に通学中など)」が5.2% (5人) であり、約7割の学生が車の免許を取得していることが示された。



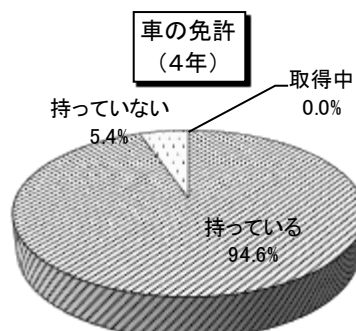
【3年】

「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が82.2% (74人)、「持っていない」が15.6% (14人)、「取得中 (自動車学校に通学中など)」が2.2% (2人) であり、約8割の学生が車の免許を取得していることが示された。



【4年】

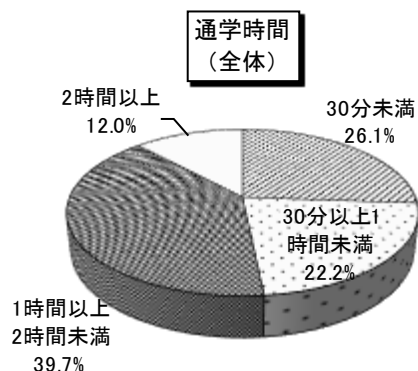
「車の免許を持っていますか」とたずねたところ、「持っている」が94.6% (140人)、「持っていない」が5.4% (8人)、「取得中 (自動車学校に通学中など)」が0.0% (0人) であり、9割以上の学生が車の免許を取得していることが示された。



3-5 通学時間

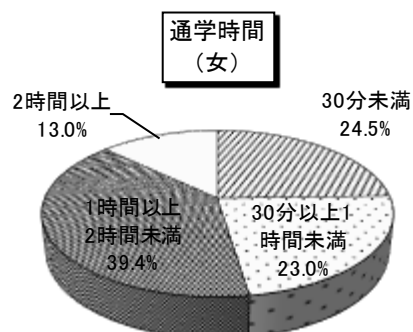
【全体】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が26.1%（120人）、「30分以上1時間未満」が22.2%（102人）、「1時間以上2時間未満」が39.7%（182人）、「2時間以上」が12.0%（55人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



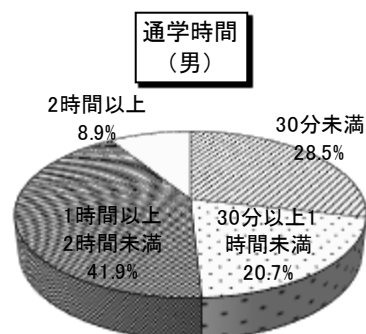
【女】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が24.5%（66人）、「30分以上1時間未満」が23.0%（62人）、「1時間以上2時間未満」が39.4%（106人）、「2時間以上」が13.0%（35人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



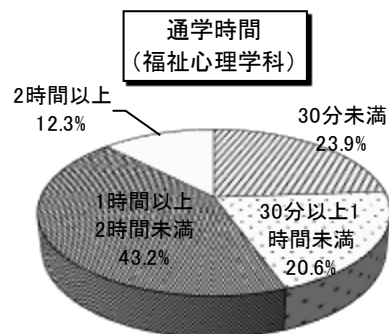
【男】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が28.5%（51人）、「30分以上1時間未満」が20.7%（37人）、「1時間以上2時間未満」が41.9%（75人）、「2時間以上」が8.9%（16人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



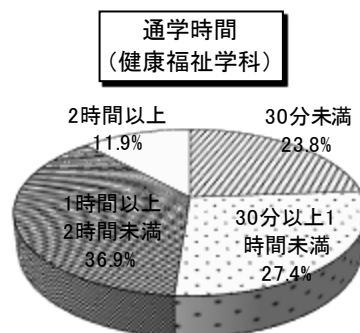
【福祉心理学科】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が23.9%（58人）、「30分以上1時間未満」が20.6%（50人）、「1時間以上2時間未満」が43.2%（105人）、「2時間以上」が12.3%（30人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



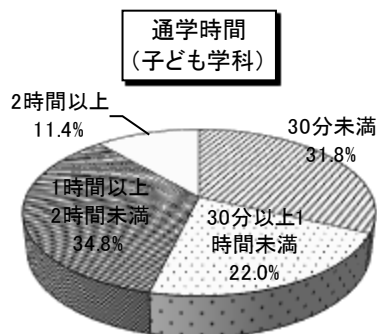
【健康福祉学科】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が23.8%（20人）、「30分以上1時間未満」が27.4%（23人）、「1時間以上2時間未満」が36.9%（31人）、「2時間以上」が11.9%（10人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が5割弱をしめている。



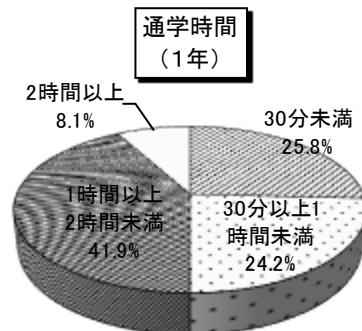
【子ども学科】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が31.8%（42人）、「30分以上1時間未満」が22.0%（29人）、「1時間以上2時間未満」が34.8%（46人）、「2時間以上」が11.4%（15人）という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約4割をしめている。



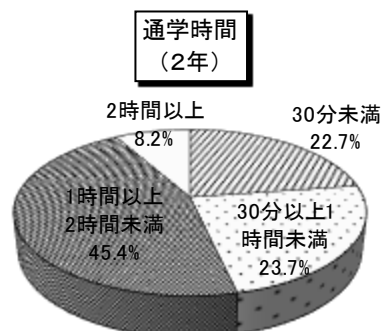
【1年】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が25.8% (32人)、「30分以上1時間未満」が24.2% (30人)、「1時間以上2時間未満」が41.9% (52人)、「2時間以上」が8.1% (10人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



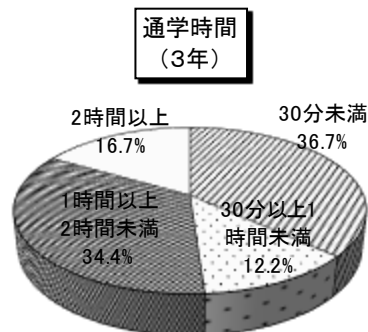
【2年】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が22.7% (22人)、「30分以上1時間未満」が23.7% (23人)、「1時間以上2時間未満」が45.4% (44人)、「2時間以上」が8.2% (8人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



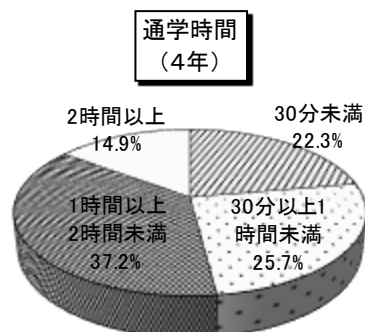
【3年】

「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が36.7% (33人)、「30分以上1時間未満」が12.2% (11人)、「1時間以上2時間未満」が34.4% (31人)、「2時間以上」が16.7% (15人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



【4年】

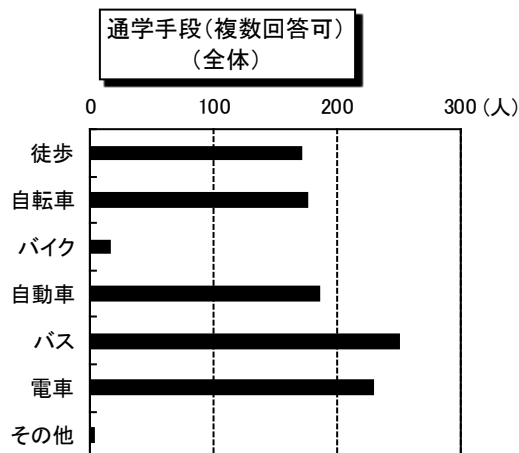
「普段の通学時間はおよそどのくらいですか」とたずねたところ、「30分未満」が22.3% (33人)、「30分以上1時間未満」が25.7% (38人)、「1時間以上2時間未満」が37.2% (55人)、「2時間以上」が14.9% (22人) という結果であった。通学時間が1時間以上の学生が約5割をしめている。



3-6 通学手段

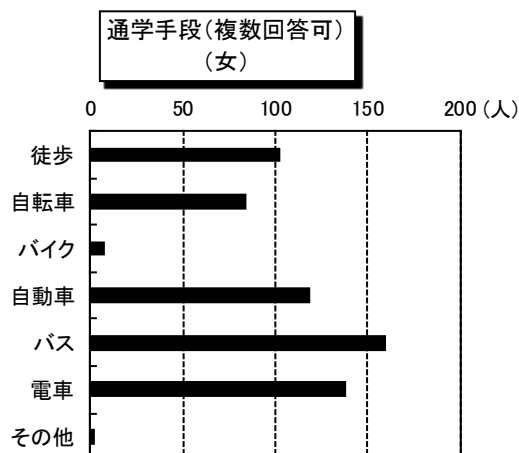
【全体】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が37.5% (172人)、「自転車」が38.6% (177人)、「バイク」が3.5% (16人)、「自動車」が40.7% (187人)、「バス」が54.7% (251人)、「電車」が50.3% (231人)であり、電車、バス、自転車を手段としている学生が多いと共に、他大学に比べて、自動車が約4割と高いことが示された。



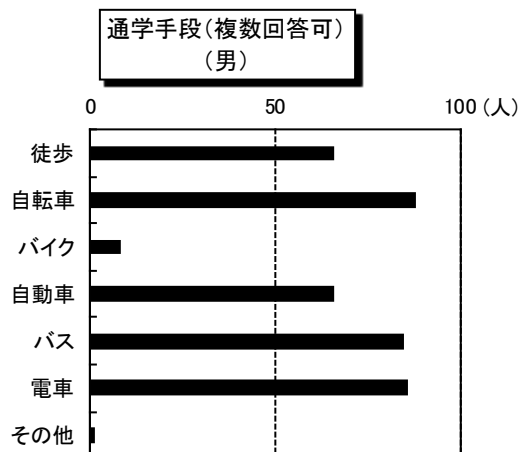
【女】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が38.3% (103人)、「自転車」が31.2% (84人)、「バイク」が3.0% (8人)、「自動車」が44.2% (119人)、「バス」が59.5% (160人)、「電車」が51.3% (138人)であった。



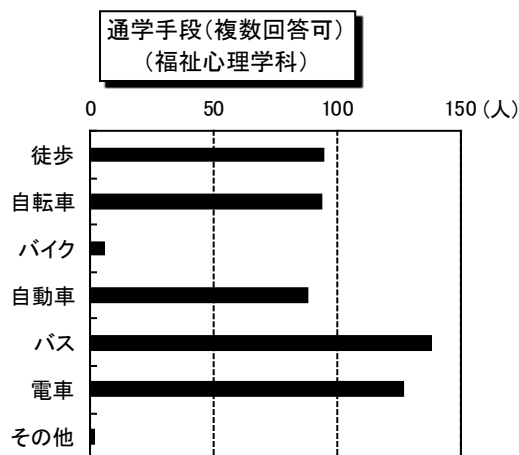
【男】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が36.9% (66人)、「自転車」が49.2% (88人)、「バイク」が4.5% (8人)、「自動車」が36.9% (66人)、「バス」が47.5% (85人)、「電車」が48.0% (86人)であった。



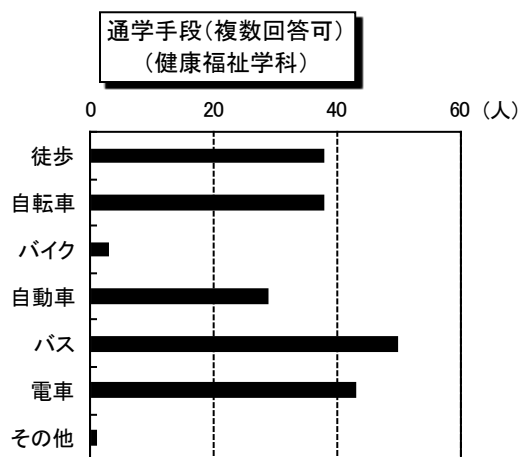
【福祉心理学科】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が39.1% (95人)、「自転車」が38.7% (94人)、「バイク」が2.5% (6人)、「自動車」が36.2% (88人)、「バス」が57.2% (139人)、「電車」が52.3% (127人)であった。



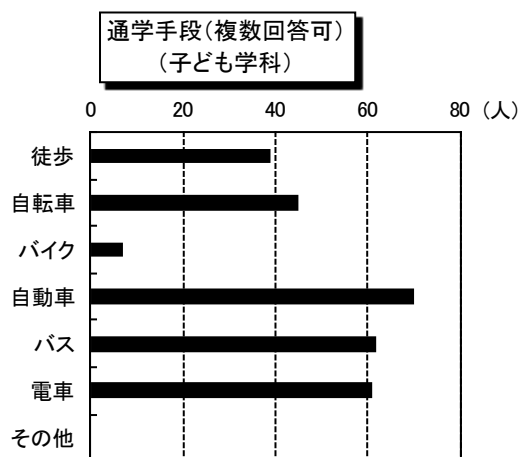
【健康福祉学科】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が45.2% (38人)、「自転車」が45.2% (38人)、「バイク」が3.6% (3人)、「自動車」が34.5% (29人)、「バス」が59.5% (50人)、「電車」が51.2% (43人)であった。



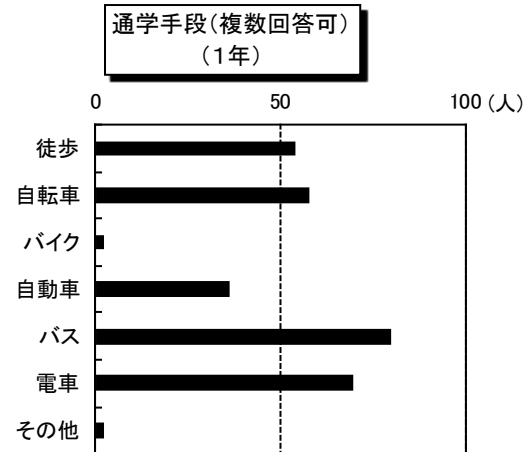
【子ども学科】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が29.5% (39人)、「自転車」が34.1% (45人)、「バイク」が5.3% (7人)、「自動車」が53.0% (70人)、「バス」が47.0% (62人)、「電車」が46.2% (61人)であった。



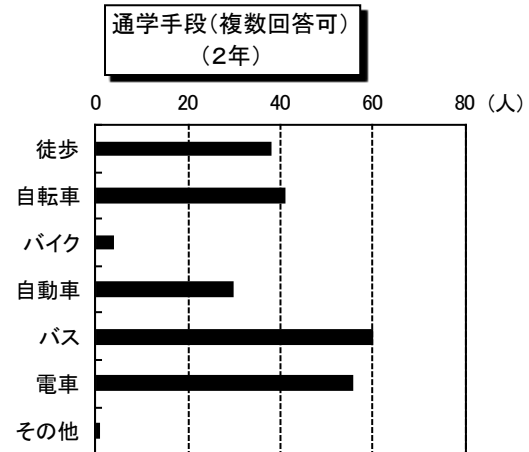
【1年】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が43.5% (54人)、「自転車」が46.8% (58人)、「バイク」が1.6% (2人)、「自動車」が29.0% (36人)、「バス」が64.5% (80人)、「電車」が56.5% (70人)であった。



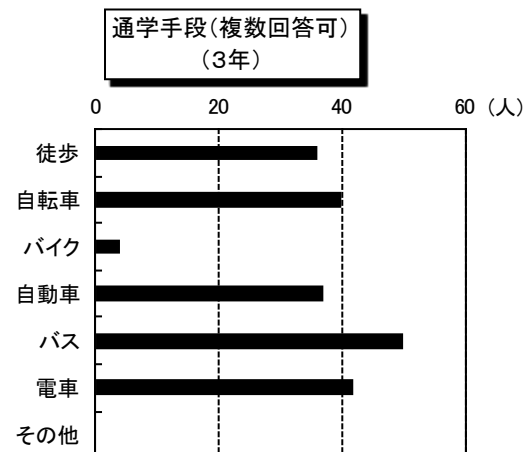
【2年】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が39.2% (38人)、「自転車」が42.3% (41人)、「バイク」が4.1% (4人)、「自動車」が30.9% (30人)、「バス」が61.9% (60人)、「電車」が57.7% (56人)であった。



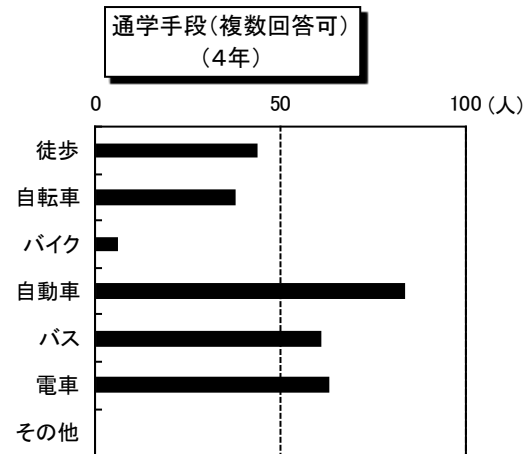
【3年】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が40.0% (36人)、「自転車」が44.4% (40人)、「バイク」が4.4% (4人)、「自動車」が41.1% (37人)、「バス」が55.6% (50人)、「電車」が46.7% (42人)であった。



【4年】

「普段、どのような通学手段をとっていますか。使っている全ての手段を教えてください」とたずねたところ、「徒歩」が29.7% (44人)、「自転車」が25.7% (38人)、「バイク」が4.1% (6人)、「自動車」が56.8% (84人)、「バス」が41.2% (61人)、「電車」が42.6% (63人)であった。

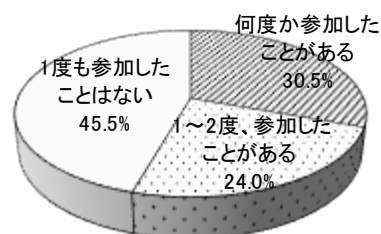


3-7 大学でのボランティア活動への参加

【全体】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」30.5%（140人）、「1～2度、参加したことがある」24.0%（110人）、「1度も参加したことはない」45.5%（209人）という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約5割であった。

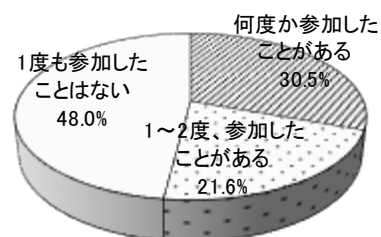
大学時代のボランティアへの参加
(全体)



【女】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」30.5%（82人）、「1～2度、参加したことがある」21.6%（58人）、「1度も参加したことはない」48.0%（129人）という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約5割であった。

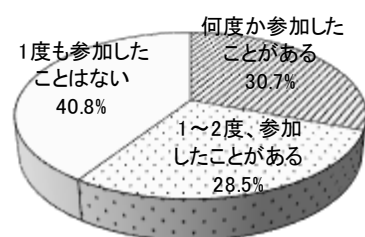
大学時代のボランティアへの参加
(女)



【男】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」30.7%（55人）、「1～2度、参加したことがある」28.5%（51人）、「1度も参加したことはない」40.8%（73人）という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は6割弱であった。

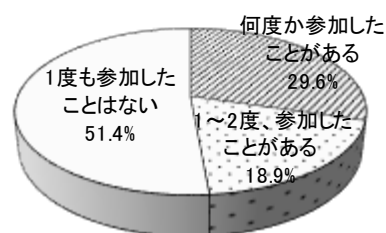
大学時代のボランティアへの参加
(男)



【福祉心理学科】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」29.6% (72人)、「1～2度、参加したことがある」18.9% (46人)、「1度も参加したことはない」51.4% (125人) という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は5割弱であった。

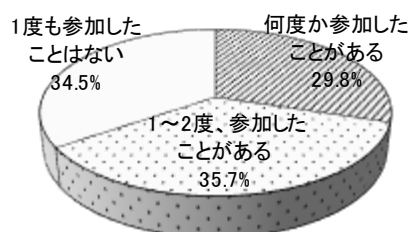
大学時代のボランティアへの参加
(福祉心理学科)



【健康福祉学科】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」29.8% (25人)、「1～2度、参加したことがある」35.7% (30人)、「1度も参加したことはない」34.5% (29人) という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は6割強であった。

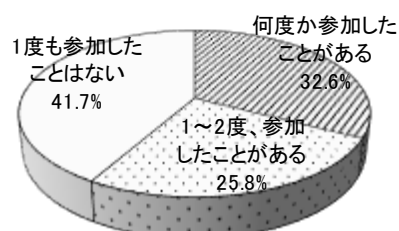
大学時代のボランティアへの参加
(健康福祉学科)



【子ども学科】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」32.6% (43人)、「1～2度、参加したことがある」25.8% (34人)、「1度も参加したことはない」41.7% (55人) という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は6割弱であった。

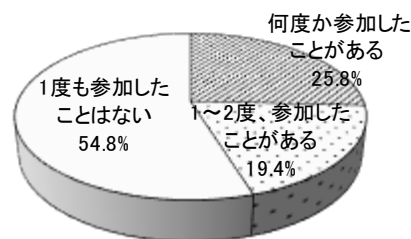
大学時代のボランティアへの参加
(子ども学科)



【1年】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」25.8% (32人)、「1～2度、参加したことがある」19.4% (24人)、「1度も参加したことはない」54.8% (68人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は4割強であった。

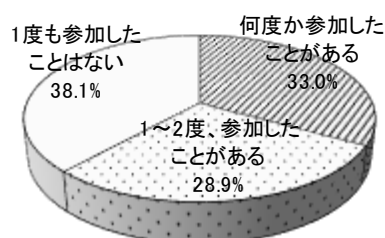
大学時代のボランティアへの参加
(1年)



【2年】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」33.0% (32人)、「1～2度、参加したことがある」28.9% (28人)、「1度も参加したことはない」38.1% (37人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約6割であった。

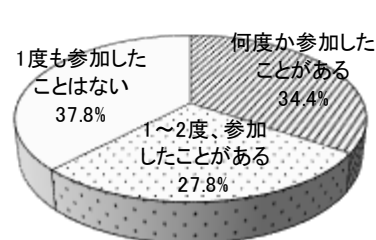
大学時代のボランティアへの参加
(2年)



【3年】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」34.4% (31人)、「1～2度、参加したことがある」27.8% (25人)、「1度も参加したことはない」37.8% (34人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約6割であった。

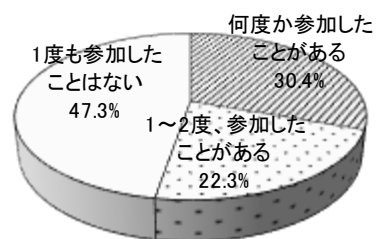
大学時代のボランティアへの参加
(3年)



【4年】

「本学に入学してから現在までの間で、ボランティア活動に参加したことがありますか」とたずねたところ、「何度か参加したことがある」30.4% (45人)、「1～2度、参加したことがある」22.3% (33人)、「1度も参加したことはない」47.3% (70人)という結果であった。ボランティア活動の参加経験がある学生は約5割であった。

大学時代のボランティアへの参加
(4年)



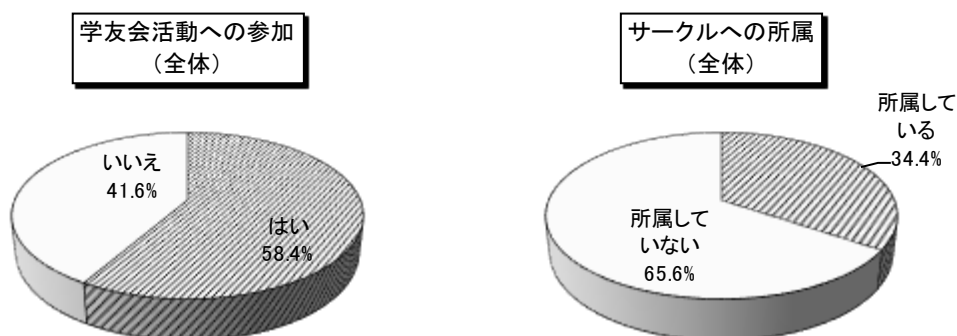
3-8 行事に対する要望や意見

19名の記述がみられた。イベントについては「もっとイベントが欲しい。スポーツ大会があるが興味のあるスポーツがない」「ビンゴ大会以外にもやって欲しい」「イベント行事の時間が遅く参加出来ない」「昼休みなど参加しやすい時間にも企画して欲しい」「外部と関わられる行事をもっと増やしてほしい」「体育祭を開いて欲しいです」などの意見がみられた。他の意見として、「実行委員会が閉鎖的な為、あとから入りにくい。教員等の顧問等を配置すべき」「大学着発のバスをコマ事に運行して欲しい」「もう少し早く告知をして欲しい」「もう二度と大学で保育学会をやって欲しくない」などがみられた。

3-9 学友会活動への参加・サークルの所属状況

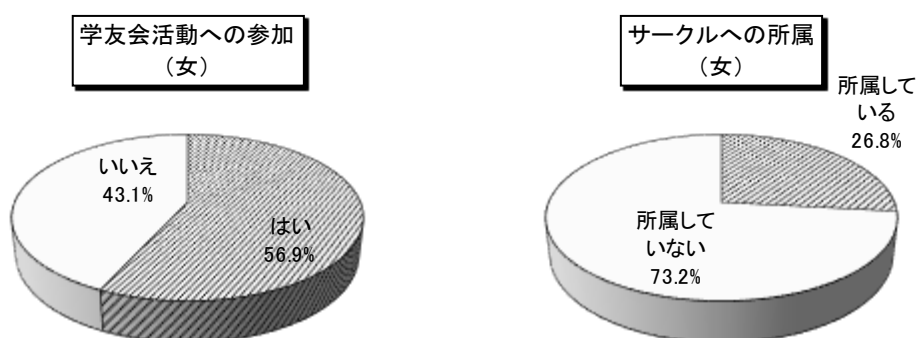
【全体】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」58.4%（268人）、「いいえ」41.6%（191人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」34.4%（158人）、「所属していない」65.6%（301人）という結果であった。学友会活動は6割弱が参加し、サークルは約3割の学生が所属していることがうかがえる。



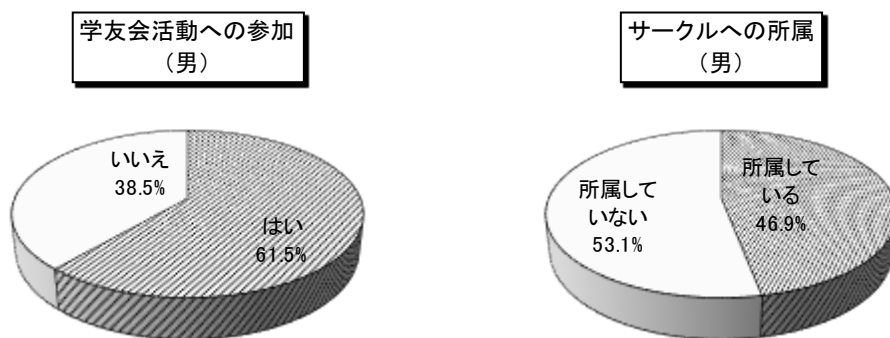
【女】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」56.9%（153人）、「いいえ」43.1%（116人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」26.8%（72人）、「所属していない」73.2%（197人）という結果であった。



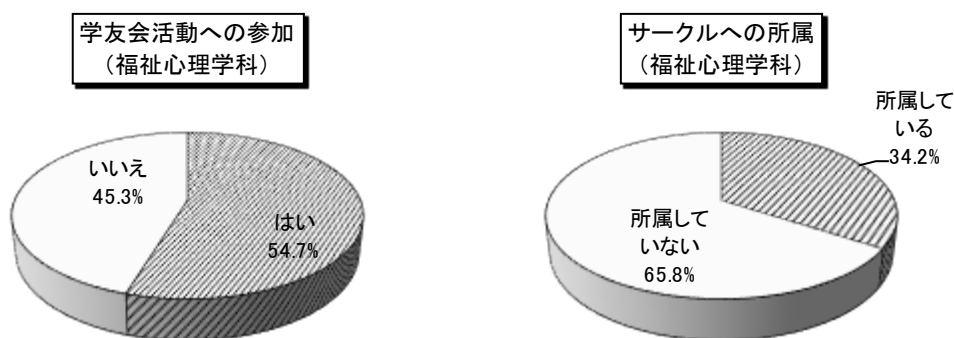
【男】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」61.5%（110人）、「いいえ」38.5%（69人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」46.9%（84人）、「所属していない」53.1%（95人）という結果であった。



【福祉心理学科】

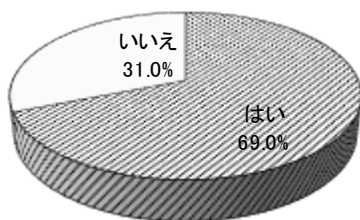
「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」54.7%（133人）、「いいえ」45.3%（110人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」34.2%（83人）、「所属していない」65.8%（160人）という結果であった。



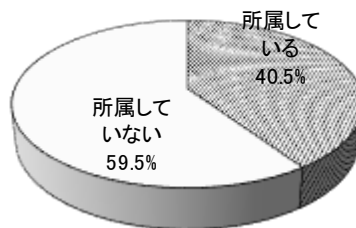
【健康福祉学科】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」69.0%（58人）、「いいえ」31.0%（26人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」40.5%（34人）、「所属していない」59.5%（50人）という結果であった。

学友会活動への参加
（健康福祉学科）



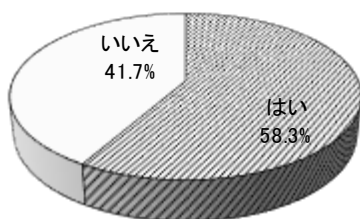
サークルへの所属
（健康福祉学科）



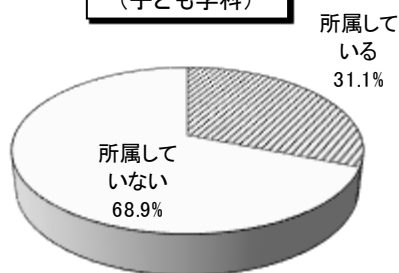
【子ども学科】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」58.3%（77人）、「いいえ」41.7%（55人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」31.1%（41人）、「所属していない」68.9%（91人）という結果であった。

学友会活動への参加
（子ども学科）

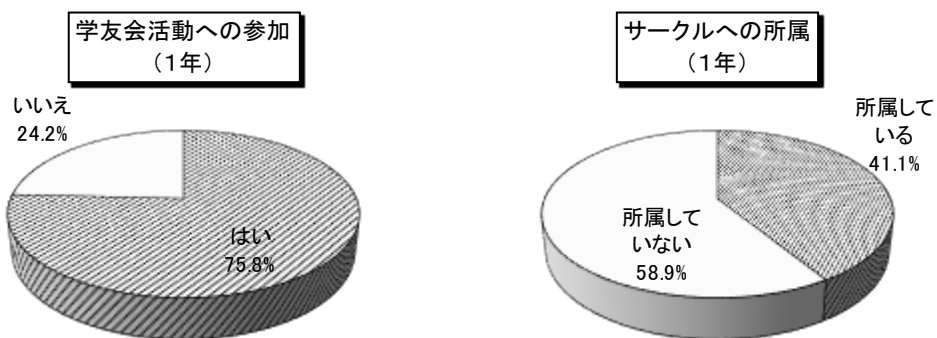


サークルへの所属
（子ども学科）



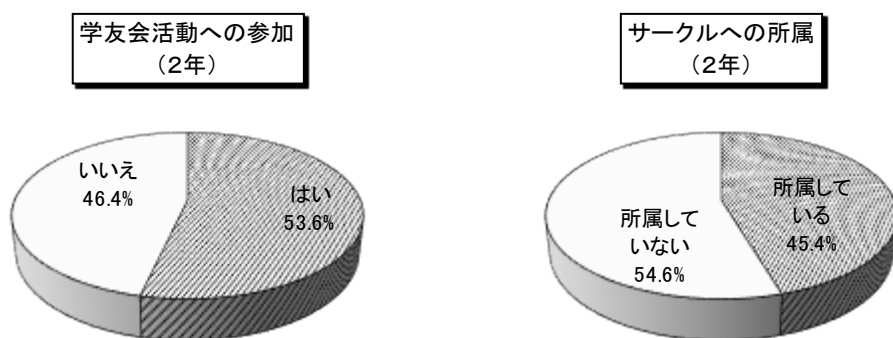
【1年】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」75.8%（94人）、「いいえ」24.2%（30人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」41.1%（51人）、「所属していない」58.9%（73人）という結果であった。



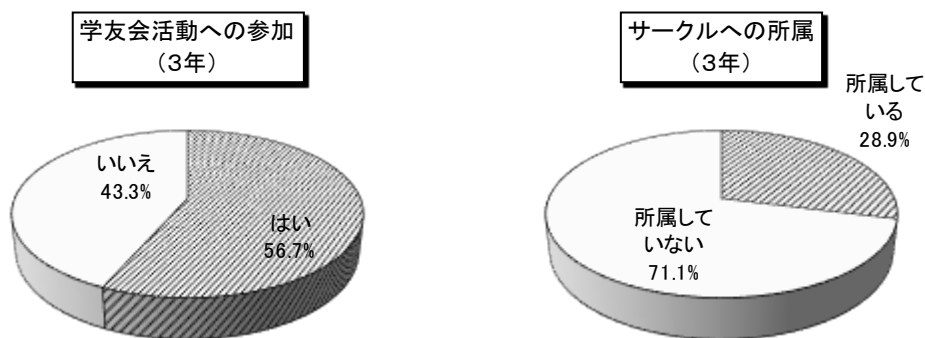
【2年】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」53.6%（52人）、「いいえ」46.4%（45人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」45.4%（44人）、「所属していない」54.6%（53人）という結果であった。



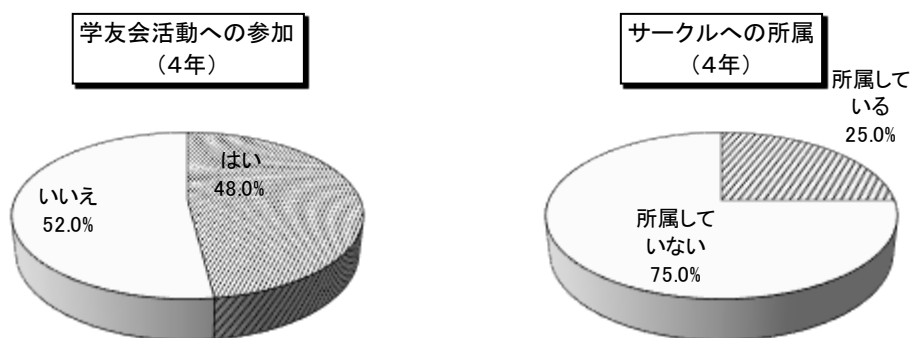
【3年】

「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」56.7%（51人）、「いいえ」43.3%（39人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」28.9%（26人）、「所属していない」71.1%（64人）という結果であった。



【4年】

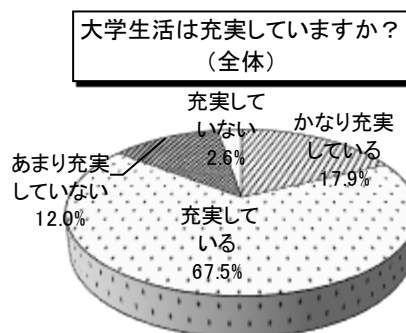
「本年度、学友会の活動（新入生歓迎会・ハロウィン企画・大学祭）に参加したか」とたずねたところ、「はい」48.0%（71人）、「いいえ」52.0%（77人）という結果であった。また、「学内外のサークルに所属しているか」とたずねたところ、「所属している」25.0%（37人）、「所属していない」75.0%（111人）という結果であった。



3-10 大学生生活の充実度

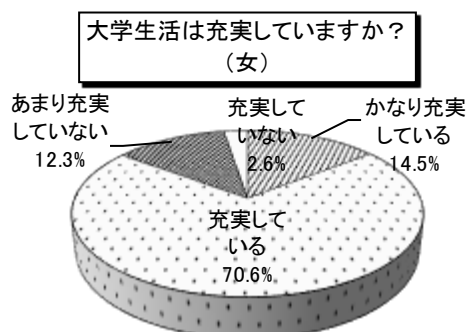
【全体】

「大学生生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が17.9%（82人）、「充実している」が67.5%（310人）、「あまり充実していない」が12.0%（55人）、「充実していない」が2.6%（12人）であり、約8割の学生に大学生生活は充実しているとの回答が示された。



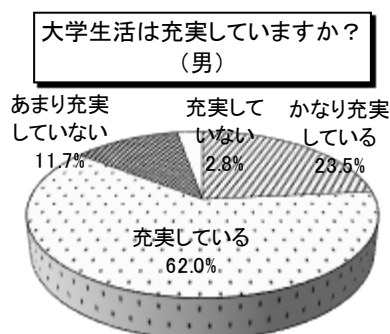
【女】

「大学生生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が14.5%（39人）、「充実している」が70.6%（190人）、「あまり充実していない」が12.3%（33人）、「充実していない」が2.6%（7人）であり、約8割の学生に大学生生活は充実しているとの回答が示された。



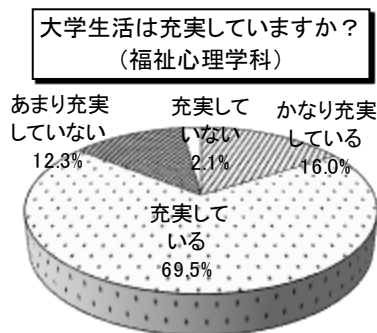
【男】

「大学生生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が23.5%（42人）、「充実している」が62.0%（111人）、「あまり充実していない」が11.7%（21人）、「充実していない」が2.8%（5人）であり、約8割の学生に大学生生活は充実しているとの回答が示された。



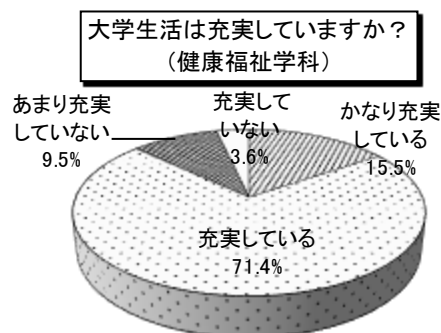
【福祉心理学科】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が16.0%（39人）、「充実している」が69.5%（169人）、「あまり充実していない」が12.3%（30人）、「充実していない」が2.1%（5人）であり、約8割の学生に大学生活は充実しているとの回答が示された。



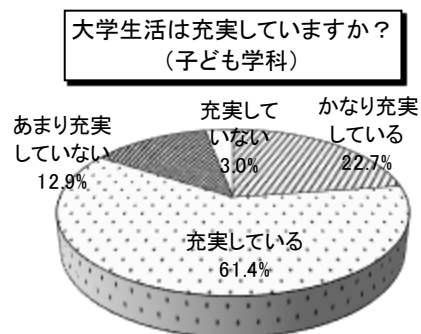
【健康福祉学科】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が15.5%（13人）、「充実している」が71.4%（60人）、「あまり充実していない」が9.5%（8人）、「充実していない」が3.6%（3人）であり、9割弱の学生に大学生活は充実しているとの回答が示された。



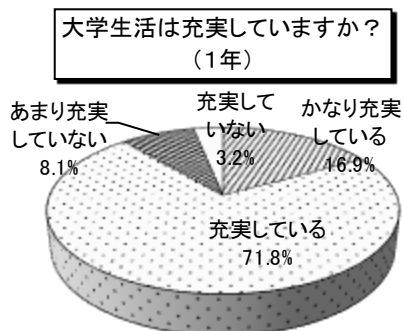
【子ども学科】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が22.7%（30人）、「充実している」が61.4%（81人）、「あまり充実していない」が12.9%（17人）、「充実していない」が3.0%（4人）であり、約8割の学生に大学生活は充実しているとの回答が示された。



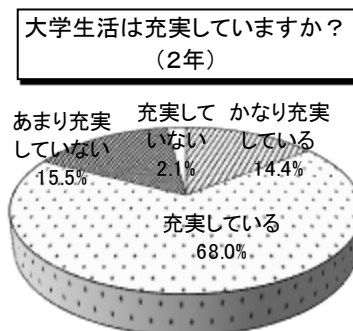
【1年】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が16.9%（21人）、「充実している」が71.8%（89人）、「あまり充実していない」が8.1%（10人）、「充実していない」が3.2%（4人）であり、9割弱の学生に大学生活は充実しているとの回答が示された。



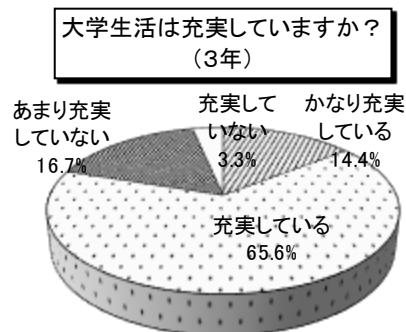
【2年】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が14.4%（14人）、「充実している」が68.0%（66人）、「あまり充実していない」が15.5%（15人）、「充実していない」が2.1%（2人）であり、約8割の学生に大学生活は充実しているとの回答が示された。



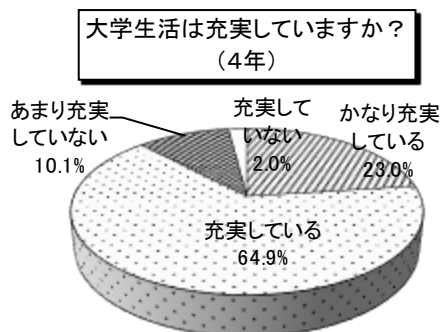
【3年】

「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が14.4%（13人）、「充実している」が65.6%（59人）、「あまり充実していない」が16.7%（15人）、「充実していない」が3.3%（3人）であり、約8割の学生に大学生活は充実しているとの回答が示された。



【4年】

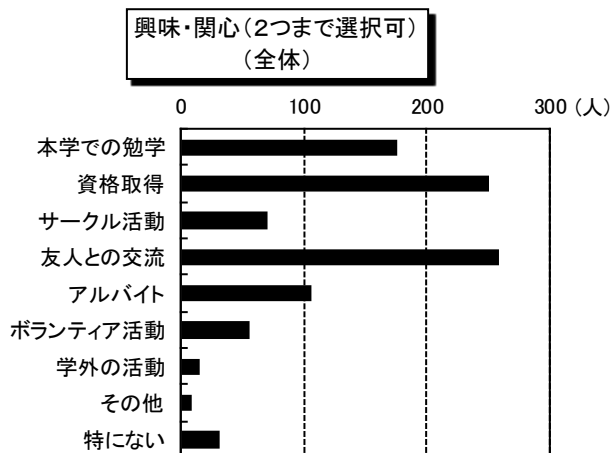
「大学生活は充実していますか（楽しいですか）」とたずねたところ、「かなり充実している」が23.0%（34人）、「充実している」が64.9%（96人）、「あまり充実していない」が10.1%（15人）、「充実していない」が2.0%（3人）であり、9割弱の学生に大学生活は充実しているとの回答が示された。



3-11 興味・関心

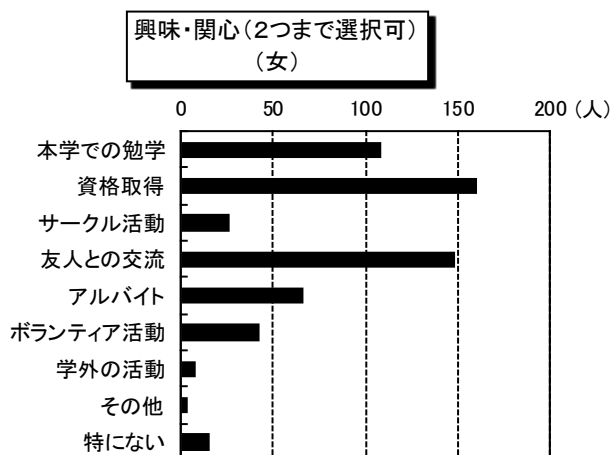
【全体】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」56.4%（259人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」54.7%（251人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」38.3%（176人）であった。



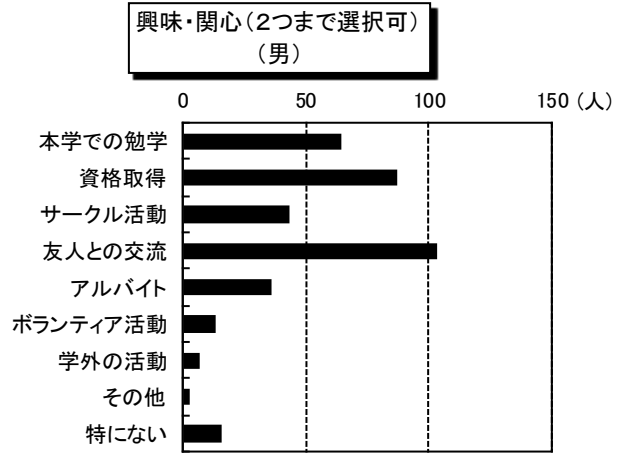
【女】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」59.5%（160人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」55.0%（148人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」40.5%（109人）であった。



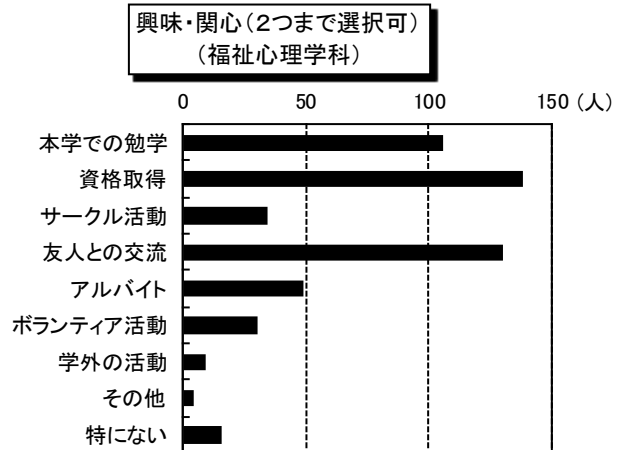
【男】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」57.5%（103人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」48.6%（87人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」35.8%（64人）であった。



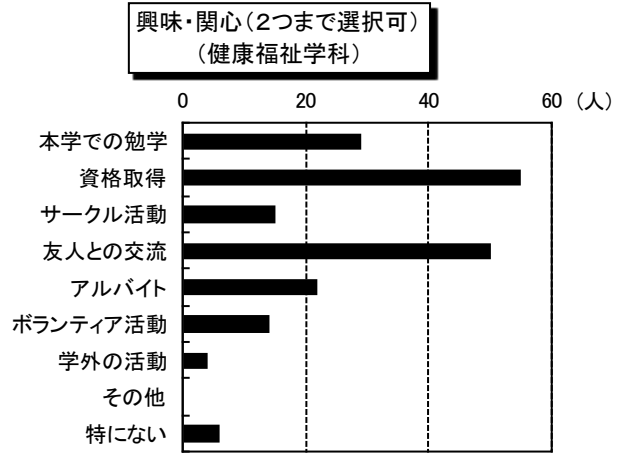
【福祉心理学科】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」56.8%（138人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」53.5%（130人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」43.6%（106人）であった。



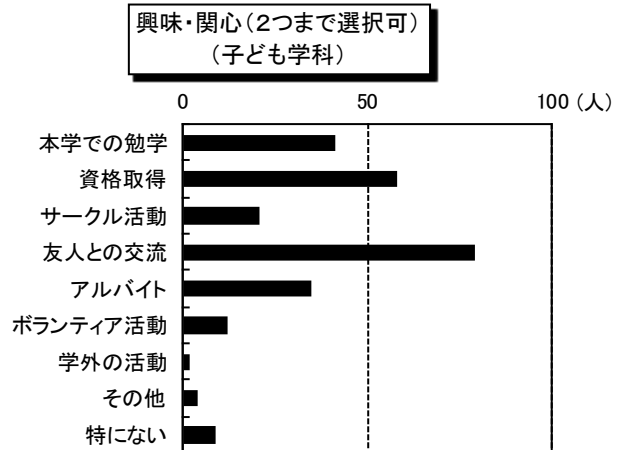
【健康福祉学科】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」65.5%（55人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」59.5%（50人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」34.5%（29人）であった。



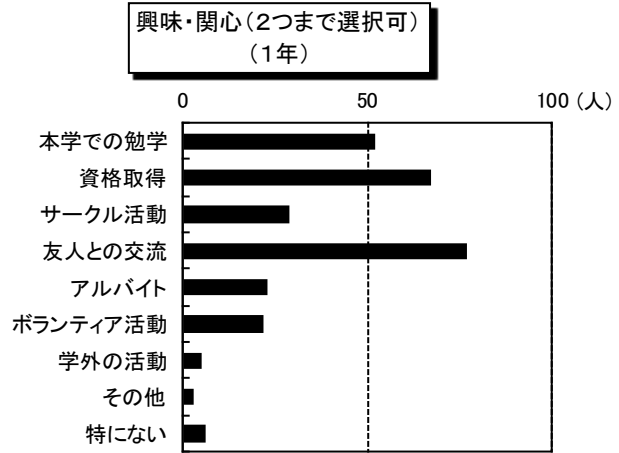
【子ども学科】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」59.8%（79人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」43.9%（58人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」31.1%（41人）であった。



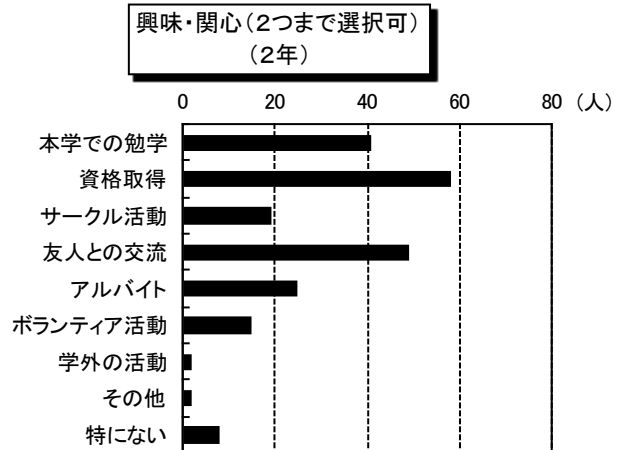
【1年】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」62.1%（77人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」54.0%（67人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」41.9%（52人）であった。



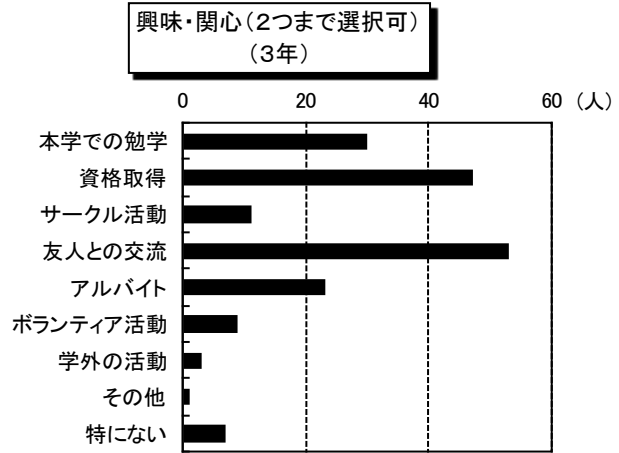
【2年】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「資格取得」59.8%（58人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「友人との交流」50.5%（49人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」42.3%（41人）であった。



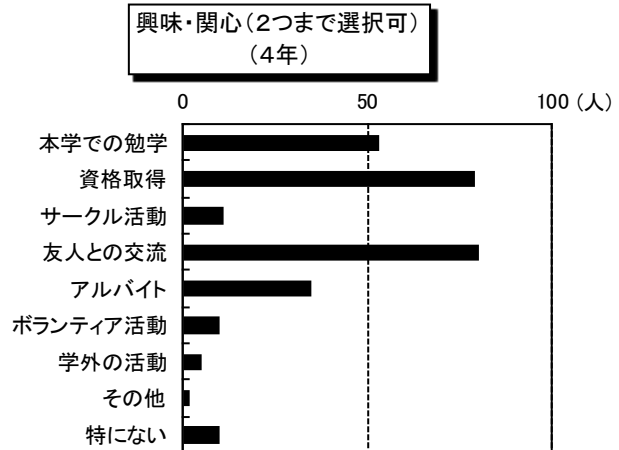
【3年】

「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」58.9%（53人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」52.2%（47人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」33.3%（30人）であった。



【4年】

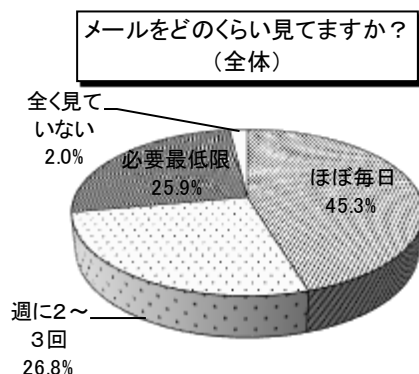
「大学生活において、興味や関心を持っていることは何ですか（主なもの2つ）」とたずねたところ、8項目の中で、最も高かったのは「友人との交流」54.1%（80人）であり、興味・関心が他の項目に比べて高いことが示された。ついで「資格取得」53.4%（79人）であり、3番目に興味・関心が高いのは「本学での勉学」35.8%（53人）であった。



3-12 メールの確認頻度

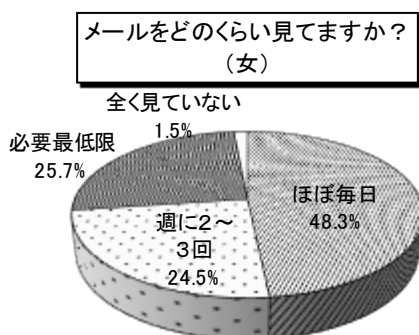
【全体】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」45.3% (208人)、「週に2～3回」26.8% (123人)、「必要最低限」25.9% (119人)、「全く見ていない」2.0% (9人)であった。



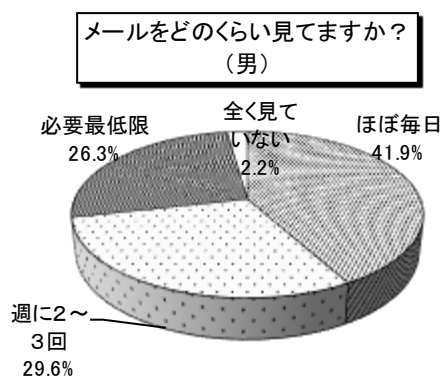
【女】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」48.3% (130人)、「週に2～3回」24.5% (66人)、「必要最低限」25.7% (69人)、「全く見ていない」1.5% (4人)であった。



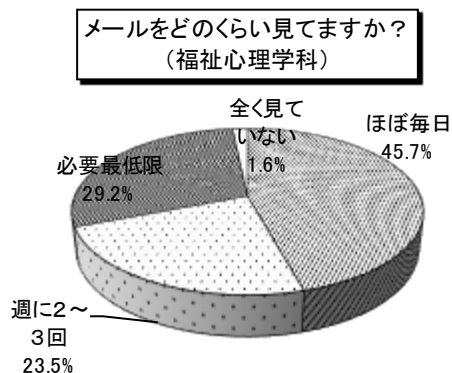
【男】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」41.9% (75人)、「週に2～3回」29.6% (53人)、「必要最低限」26.3% (47人)、「全く見ていない」2.2% (4人)であった。



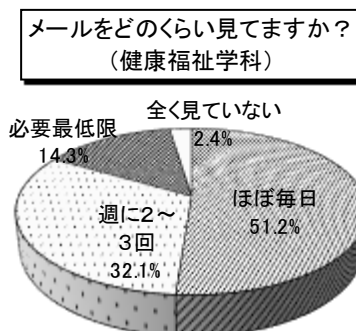
【福祉心理学科】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」45.7% (111人)、「週に2～3回」23.5% (57人)、「必要最低限」29.2% (71人)、「全く見ていない」1.6% (4人)であった。



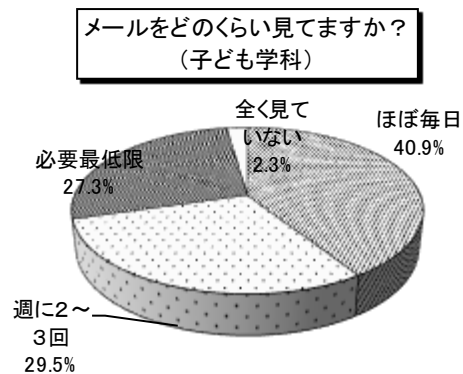
【健康福祉学科】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」51.2% (43人)、「週に2～3回」32.1% (27人)、「必要最低限」14.3% (12人)、「全く見ていない」2.4% (2人)であった。



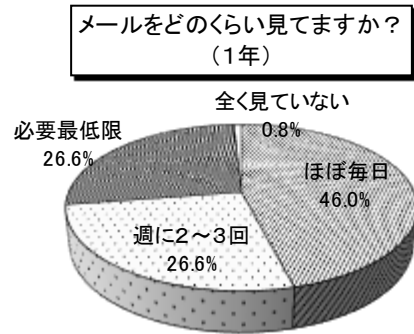
【子ども学科】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」40.9% (54人)、「週に2～3回」29.5% (39人)、「必要最低限」27.3% (36人)、「全く見ていない」2.3% (3人)であった。



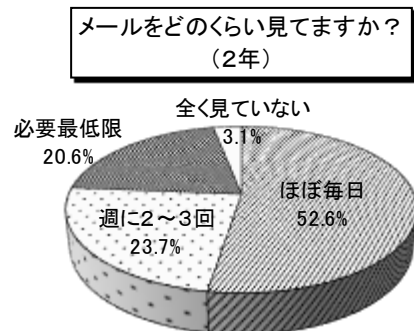
【1年】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」46.0% (57人)、「週に2～3回」26.6% (33人)、「必要最低限」26.6% (33人)、「全く見ていない」0.8% (1人)であった。



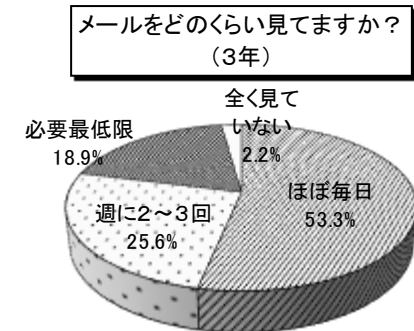
【2年】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」52.6% (51人)、「週に2～3回」23.7% (23人)、「必要最低限」20.6% (20人)、「全く見ていない」3.1% (3人)であった。



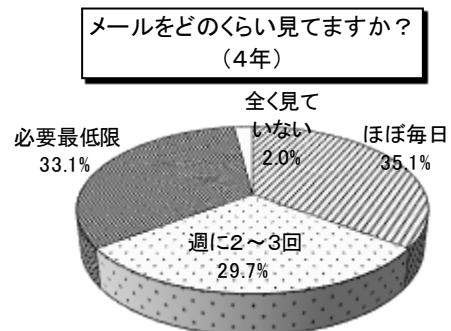
【3年】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」53.3% (48人)、「週に2～3回」25.6% (23人)、「必要最低限」18.9% (17人)、「全く見ていない」2.2% (2人)であった。



【4年】

「大学からのメールをどのくらい見えますか」とたずねたところ、「ほぼ毎日」35.1% (52人)、「週に2～3回」29.7% (44人)、「必要最低限」33.1% (49人)、「全く見ていない」2.0% (3人)であった。



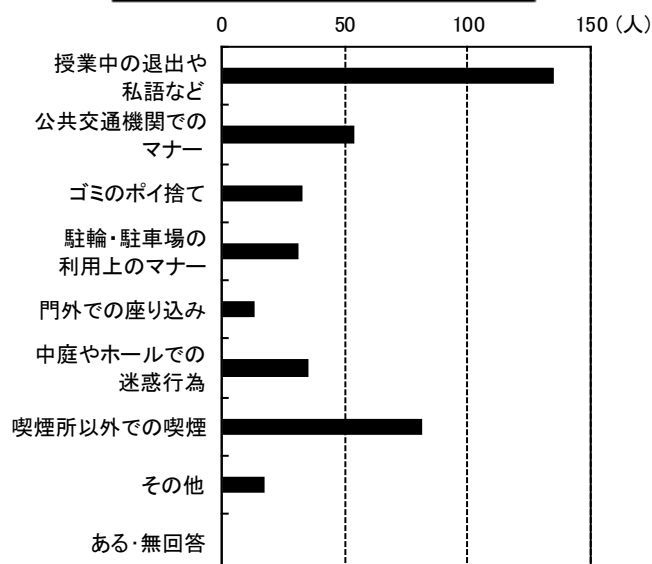
3-13 学生のマナーについて

【全体】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が52.3% (240人)、「ない」が47.7% (219人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が56.3% (135人)、「喫煙所以外での喫煙」が33.8% (81人)、「公共交通機関でのマナー」が22.5% (54人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が14.6% (35人)、「ゴミのポイ捨て」が13.8% (33人)、「駐輪・駐車場の利用上

のマナー」が12.9% (31人)、「門外での座り込み」が5.4% (13人)、「その他」が7.1% (14人)という結果であった。「その他」の内容には、「エレベーターの使い方」「椅子を片付けない」「煙草を吸って、匂いを残している」「ホールでバカみたいにはしゃいでるのやめさせてほしい」「食堂の亚克力板の取り外し」等の記載内容があった。

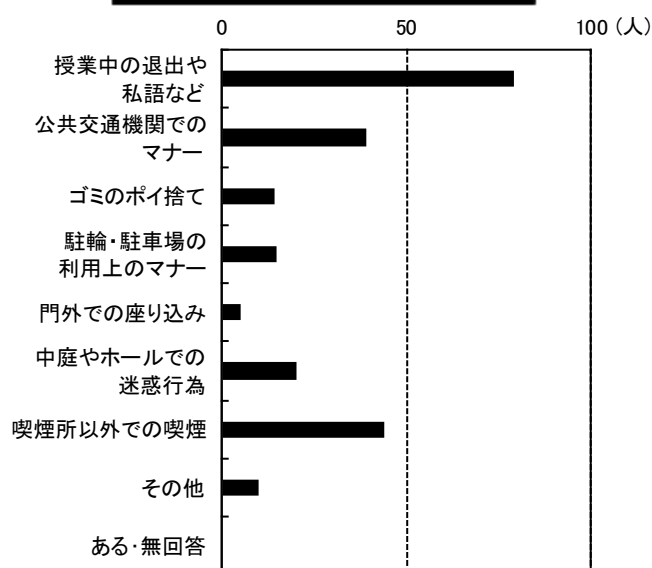
学生のマナーについて(2つまで選択可)
(全体)



【女】

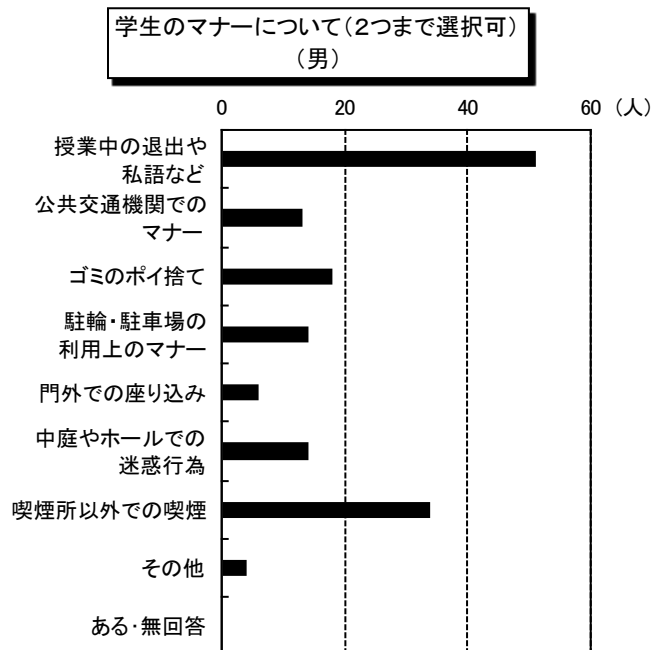
「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が51.3% (138人)、「ない」が48.7% (131人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が57.2% (79人)、「喫煙所以外での喫煙」が31.9% (44人)、「公共交通機関でのマナー」が28.3% (39人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が14.5% (20人)、「駐輪・駐車場の利用上

学生のマナーについて(2つまで選択可)
(女)



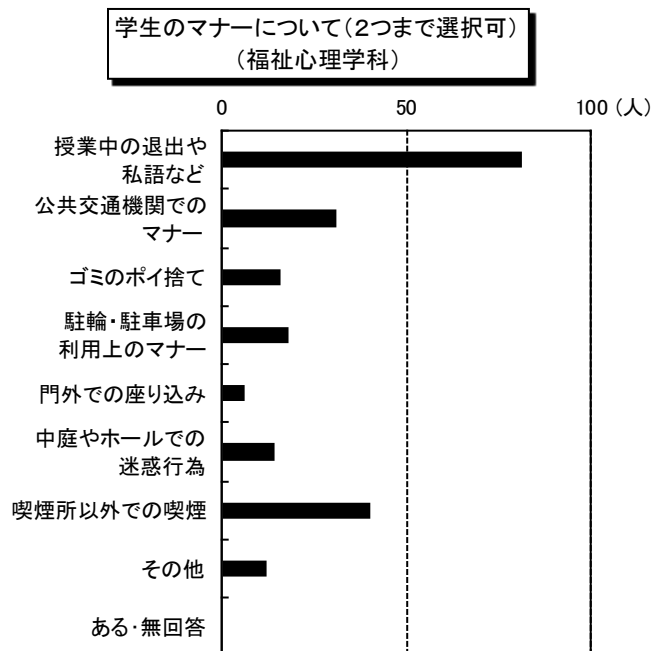
【男】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が52.5% (94人)、「ない」が47.5% (85人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が54.3% (51人)、「喫煙所以外での喫煙」が36.2% (34人)、「ゴミのポイ捨て」が19.1% (18人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が14.9% (14人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が14.9% (14人)、「公共交通機関でのマナー」が13.8% (13人)、「門外での座り込み」が6.4% (6人)、「その他」が4.3% (4人)という結果であった。



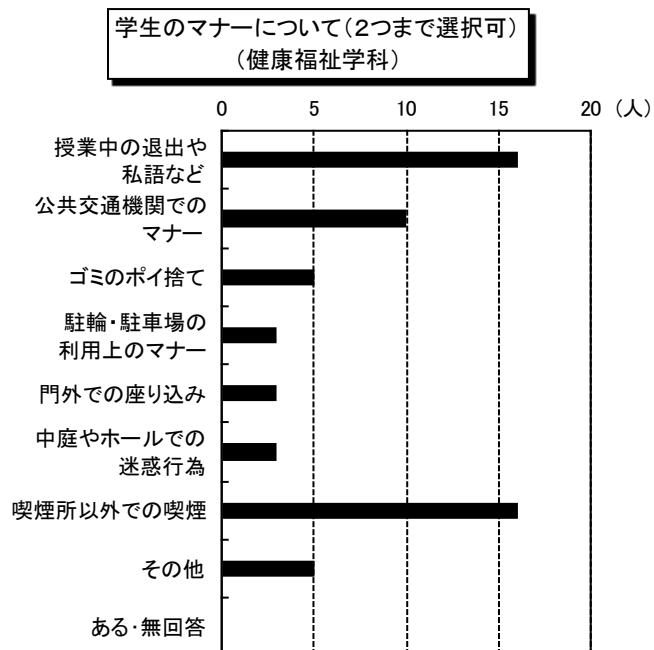
【福祉心理学科】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が55.1% (134人)、「ない」が44.9% (109人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が60.4% (81人)、「喫煙所以外での喫煙」が29.9% (40人)、「公共交通機関でのマナー」が23.1% (31人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が13.4% (18人)、「ゴミのポイ捨て」が11.9% (16人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が10.4% (14人)、「門外での座り込み」が4.5% (6人)、「その他」が9.0% (12人)という結果であった。



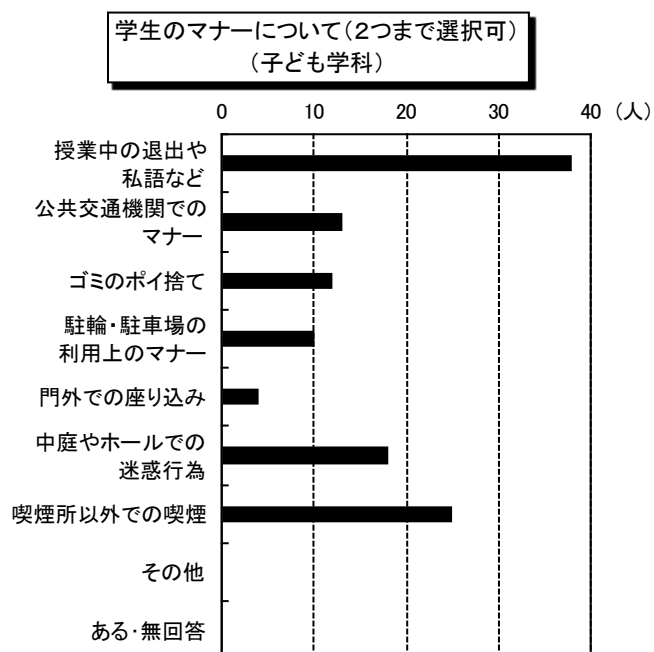
【健康福祉学科】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が41.7% (35人)、「ない」が58.3% (49人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が45.7% (16人)、「喫煙所以外での喫煙」が45.7% (16人)、「公共交通機関でのマナー」が28.6% (10人)、「ゴミのポイ捨て」が14.3% (5人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が8.6% (3人)、「門外での座り込み」が8.6% (3人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が8.6% (3人)、「その他」が14.3% (5人)という結果であった。



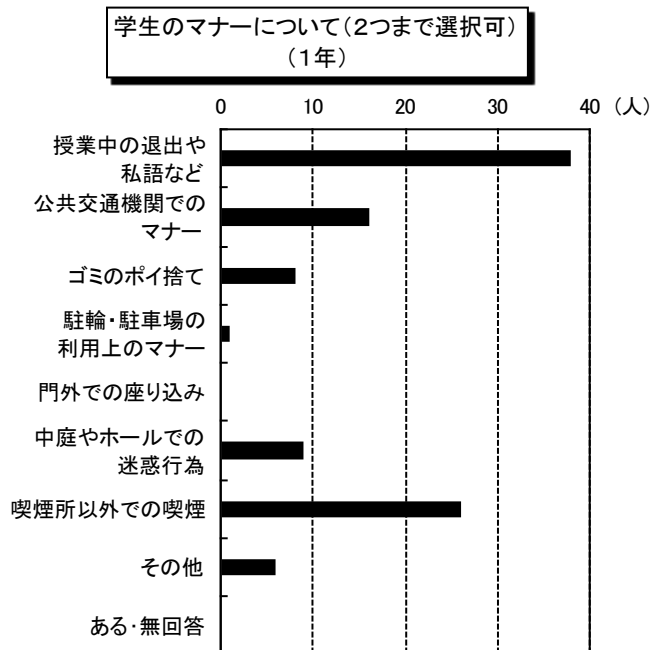
【子ども学科】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が53.8% (71人)、「ない」が46.2% (61人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が53.5% (38人)、「喫煙所以外での喫煙」が35.2% (25人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が25.4% (18人)、「公共交通機関でのマナー」が18.3% (13人)、「ゴミのポイ捨て」が16.9% (12人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が14.1% (10人)、「門外での座り込み」が5.6% (4人)、「その他」が0.0% (0人)という結果であった。



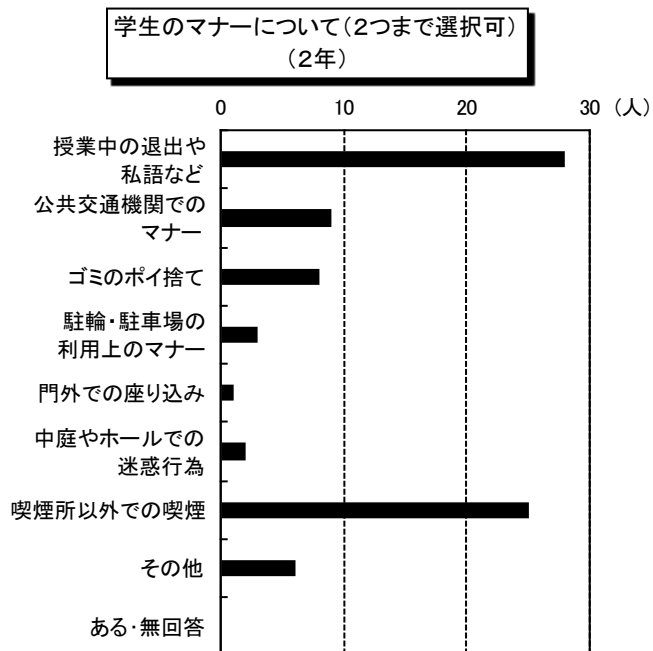
【1年】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が55.6% (69人)、「ない」が44.4% (55人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が55.1% (38人)、「喫煙所以外での喫煙」が37.7% (26人)、「公共交通機関でのマナー」が23.2% (16人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が13.0% (9人)、「ゴミのポイ捨て」が11.6% (8人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が1.4% (1人)、「門外での座り込み」が0.0% (0人)、「その他」が8.7% (6人)という結果であった。



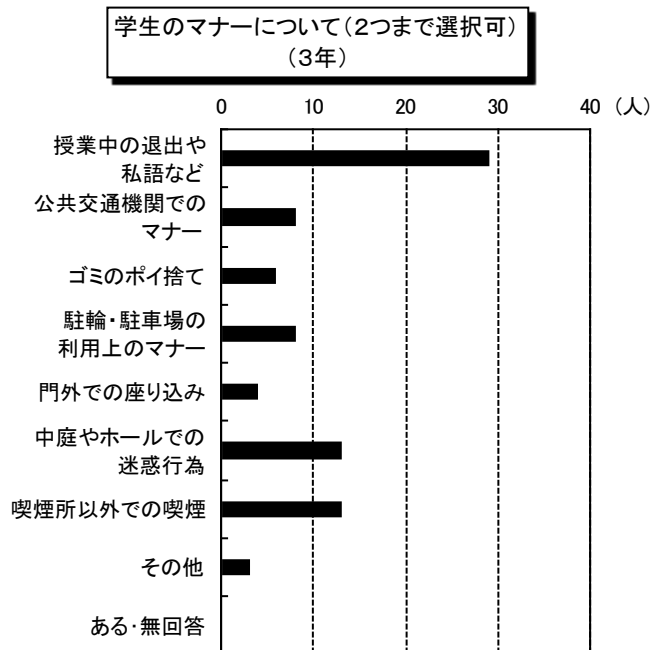
【2年】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が52.6% (51人)、「ない」が47.4% (46人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が54.9% (28人)、「喫煙所以外での喫煙」が49.0% (25人)、「公共交通機関でのマナー」が17.6% (9人)、「ゴミのポイ捨て」が15.7% (8人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が5.9% (3人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が3.9% (2人)、「門外での座り込み」が2.0% (1人)、「その他」が11.8% (6人)という結果であった。



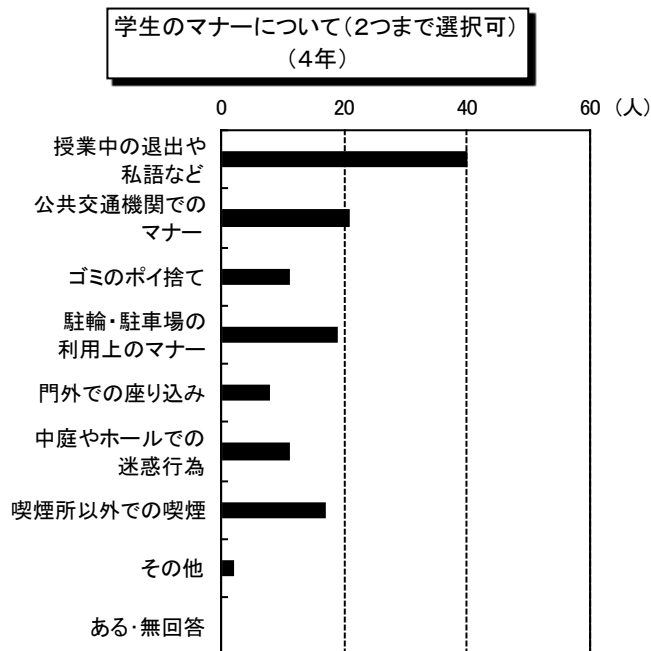
【3年】

「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が55.6% (50人)、「ない」が44.4% (40人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が58.0% (29人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が26.0% (13人)、「喫煙所以外での喫煙」が26.0% (13人)、「公共交通機関でのマナー」が16.0% (8人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が16.0% (8人)、「ゴミのポイ捨て」が12.0% (6人)、「門外での座り込み」が8.0% (4人)、「その他」が6.0% (3人)という結果であった。



【4年】

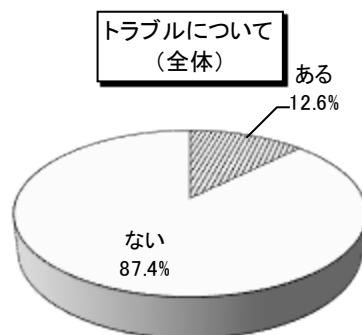
「本学の学生が改善したほうがよいと思うマナーはありますか(主なもの2つ選択)」とたずねたところ、「ある」が47.3% (70人)、「ない」が52.7% (78人)という結果であった。改善すべき点については、「授業中の退出や私語など」が57.1% (40人)、「公共交通機関でのマナー」が30.0% (21人)、「駐輪・駐車場の利用上のマナー」が27.1% (19人)、「喫煙所以外での喫煙」が24.3% (17人)、「ゴミのポイ捨て」が15.7% (11人)、「中庭やホールでの迷惑行為」が15.7% (11人)、「門外での座り込み」が11.4% (8人)、「その他」が2.9% (2人)という結果であった。



3-14 学内外でのトラブル

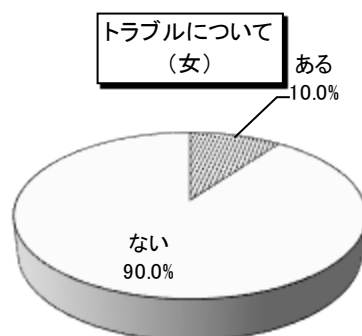
【全体】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が12.6%（58人）、「ない」が87.4%（401人）であった。具体的なトラブルの内容（複数回答可）は、高い順に「交通事故」が31.0%（18人）、「ハラスメント（嫌がらせ）」25.9%（13人）、「宗教勧誘・マルチ商法」が20.7%（12人）、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「盗難」がともに6.9%（4人）、「悪徳セールス」、「闇バイト」がともに1.7%（1人）であった。「その他」への記載は「友人関係」「SNSトラブル」「盗撮」「詐欺」「隣人トラブル」等の記載がみられた。



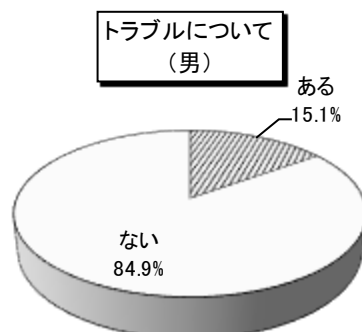
【女】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が10.0%（27人）、「ない」が90.0%（242人）であった。具体的なトラブルの内容（複数回答可）は、高い順に「交通事故」が33.3%（9人）、「ハラスメント（嫌がらせ）」29.6%（8人）、「宗教勧誘・マルチ商法」が11.1%（3人）、「悪徳セールス」、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「盗難」がともに3.7%（1人）、「闇バイト」が0.0%（0人）、「その他」が25.9%（7人）であった。



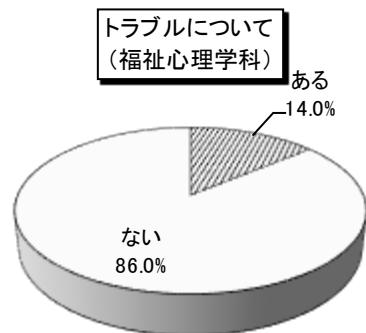
【男】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が15.1%（27人）、「ない」が84.9%（152人）であった。具体的なトラブルの内容（複数回答可）は、高い順に「交通事故」が33.3%（9人）、「宗教勧誘・マルチ商法」が29.6%（8人）、「ハラスメント（嫌がらせ）」22.2%（6人）、「盗難」が11.1%（3人）、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「闇バイト」がともに3.7%（1人）、「悪徳セールス」が0.0%（0人）、「その他」が14.8%（4人）であった。



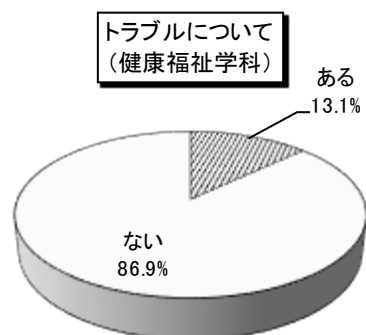
【福祉心理学科】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が14.0% (34人)、「ない」が86.0% (209人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「交通事故」が35.3% (12人)、「ハラスメント(嫌がらせ)」が23.5% (8人)、「宗教勧誘・マルチ商法」が14.7% (5人)、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」が8.8% (3人)、「盗難」が5.9% (2人)、「悪徳セールス」、「闇バイト」がともに2.9% (1人)、「その他」が20.6% (7人)であった。



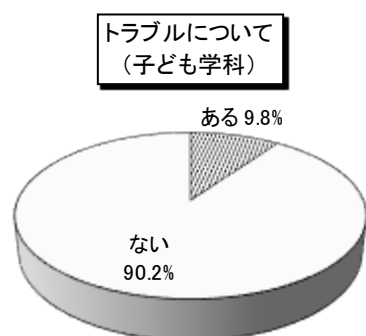
【健康福祉学科】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が13.1% (11人)、「ない」が86.9% (73人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「宗教勧誘・マルチ商法」が45.5% (5人)、「盗難」が18.2% (2人)、「交通事故」、「ハラスメント(嫌がらせ)」がともに9.1% (1人)、「悪徳セールス」、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」、「闇バイト」がともに0.0% (0人)、「その他」が27.3% (3人)であった。



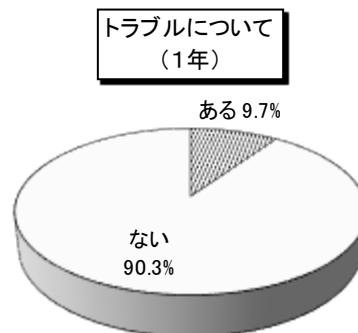
【子ども学科】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が9.8% (13人)、「ない」が90.2% (119人)であった。具体的なトラブルの内容(複数回答可)は、高い順に「ハラスメント(嫌がらせ)」が46.2% (6人)、「交通事故」が38.5% (5人)、「宗教勧誘・マルチ商法」が15.4% (2人)、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」が7.7% (1人)、「悪徳セールス」、「盗難」、「闇バイト」がともに0.0% (0人)、「その他」が15.4% (2人)であった。



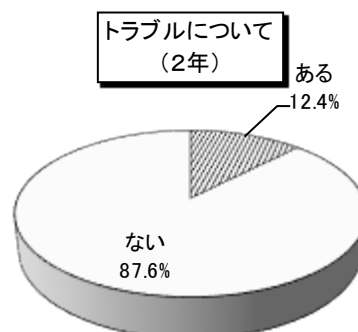
【1年】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が 9.7% (12 人)、「ない」が 90.3% (112 人) であった。具体的なトラブルの内容 (複数回答可) は、高い順に「交通事故」が 33.3% (4 人)、「ハラスメント (嫌がらせ)」が 25.0% (3 人)、「悪徳セールス」、「盗難」がともに 8.3% (1 人)、「宗教勧誘・マルチ商法」、「ストーカー行為・デート DV・脅迫」、「闇バイト」がともに 0.0% (0 人)、「その他」が 25.0% (3 人) であった。



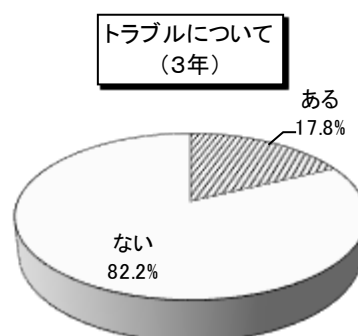
【2年】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が 12.4% (12 人)、「ない」が 87.6% (85 人) であった。具体的なトラブルの内容 (複数回答可) は、高い順に「交通事故」、「盗難」がともに 25.0% (3 人)、「ストーカー行為・デート DV・脅迫」が 16.7% (2 人)、「宗教勧誘・マルチ商法」、「ハラスメント (嫌がらせ)」、「闇バイト」がともに 8.3% (1 人)、「悪徳セールス」が 0.0% (0 人)、「その他」が 41.7% (5 人) であった。



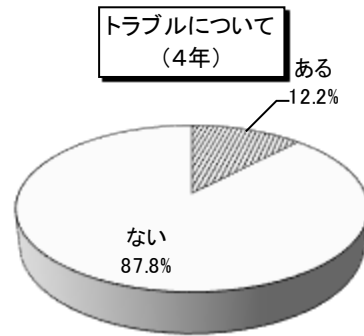
【3年】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が 17.8% (16 人)、「ない」が 82.2% (74 人) であった。具体的なトラブルの内容 (複数回答可) は、高い順に「宗教勧誘・マルチ商法」が 56.3% (9 人)、「ハラスメント (嫌がらせ)」が 43.8% (7 人)、「交通事故」が 12.5% (2 人)、「悪徳セールス」、「ストーカー行為・デート DV・脅迫」、「闇バイト」がともに 0.0% (0 人)、「その他」が 0.0% (0 人) であった。



【4年】

「本学に入学してから現在までの間に、学内外でトラブルにあったことがありますか」とたずねたところ、「ある」が12.2%（18人）、「ない」が87.8%（130人）であった。具体的なトラブルの内容（複数回答可）は、高い順に「交通事故」が50.0%（9人）、「ハラスメント（嫌がらせ）」が22.2%（4人）、「宗教勧誘・マルチ商法」、「ストーカー行為・デートDV・脅迫」がともに11.1%（2人）、「悪徳セールス」、「盗難」、「闇バイト」がともに0.0%（0人）、「その他」が11.1%（2人）であった。

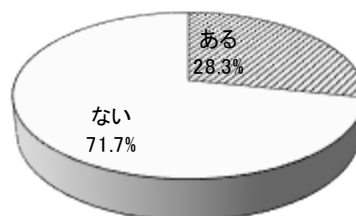


3-15 学生生活への悩み

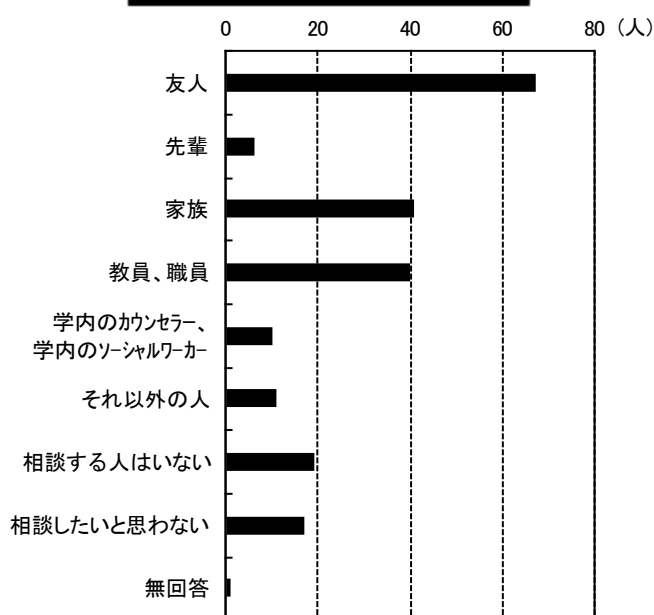
【全体】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が28.3%（130人）、「ない」が71.7%（329人）であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」51.5%（67人）と「家族」31.5%（41人）が多く、ほかに「先輩」4.6%（6人）、「教員、職員」30.8%（40人）、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」7.7%（10人）、「それ以外の人」8.5%（11人）であった。その一方、「相談する人はいない」14.6%（19人）、「相談したいと思わない」13.1%（17人）との回答もみられた。

学生生活への悩み
(全体)

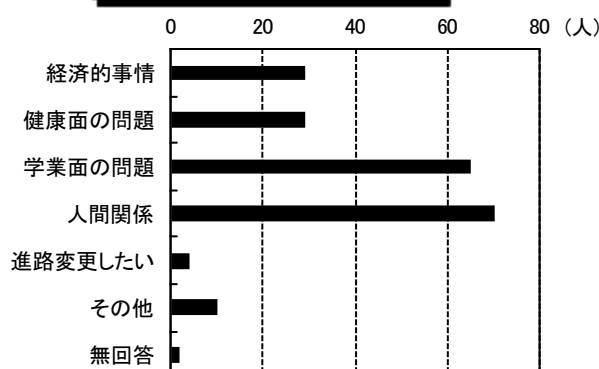


不安や悩みの相談相手(複数選択可)
(全体)



また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「人間関係」53.8%（70人）、「学業面の問題」50.0%（65人）、「経済的事情」22.3%（29人）、「健康面の問題」22.3%（29人）、「その他」7.7%（10人）、「進路変更したい」3.1%（4人）となった。

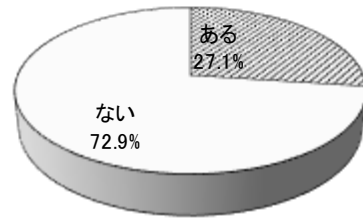
不安や悩みの理由(複数選択可)
(全体)



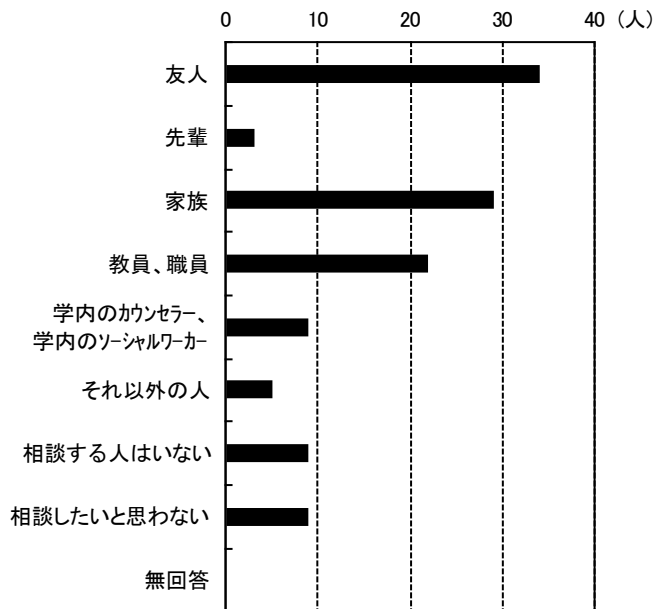
【女】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が27.1% (73人)、「ない」が72.9% (196人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」46.6% (34人)と「家族」39.7% (29人)が多く、ほかに「先輩」4.1% (3人)、「教員、職員」30.1% (22人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」12.3% (9人)、「それ以外の人」6.8% (5人)であった。その一方、「相談する人はいない」12.3% (9人)、「相談したいと思わない」12.3% (9人)との回答もみられた。

学生生活への悩み (女)

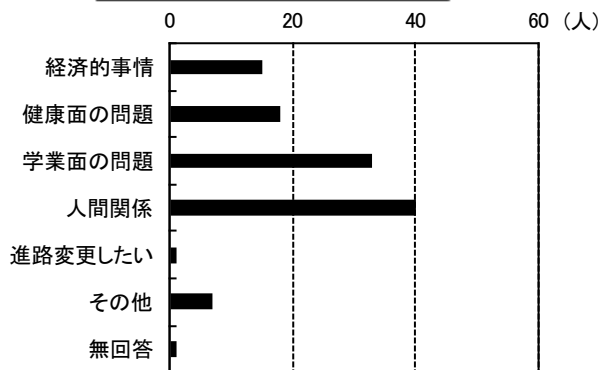


不安や悩みの相談相手(複数選択可) (女)



また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「人間関係」54.8% (40人)、「学業面の問題」45.2% (33人)、「健康面の問題」24.7% (18人)、「経済的事情」20.5% (15人)、「その他」9.6% (7人)、「進路変更したい」1.4% (1人)となった。

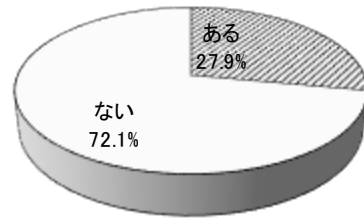
不安や悩みの理由(複数選択可) (女)



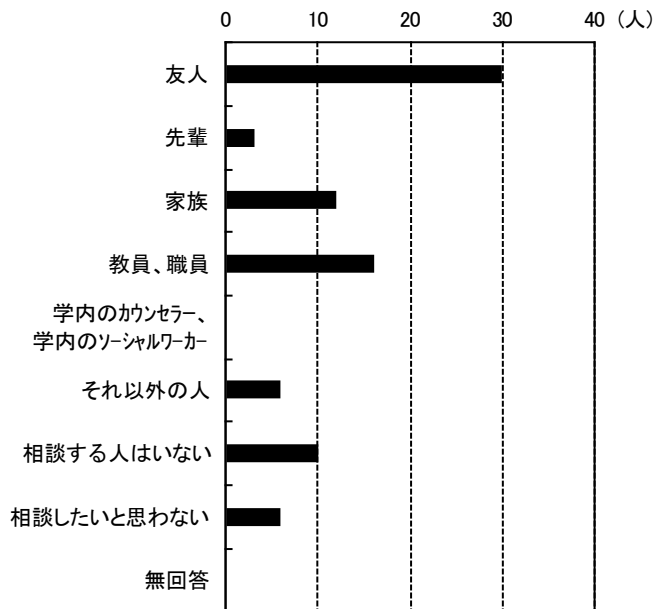
【男】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が27.9% (50人)、「ない」が72.1% (129人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」60.0% (30人)と「教員、職員」32.0% (16人)が多く、ほかに「先輩」6.0% (3人)、「家族」24.0% (12人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」0.0% (0人)、「それ以外の人」12.0% (6人)であった。その一方、「相談する人はいない」20.0% (10人)、「相談したいと思わない」12.0% (6人)との回答もみられた。

学生生活への悩み (男)

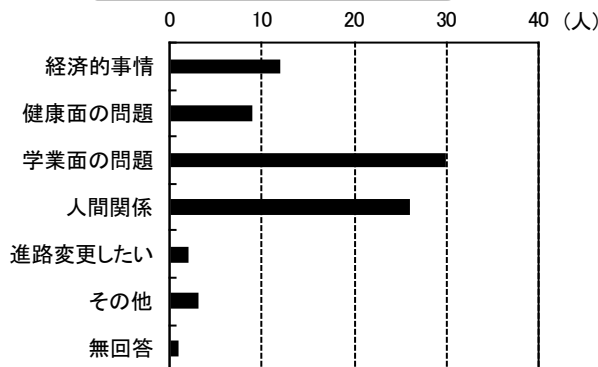


不安や悩みの相談相手(複数選択可) (男)



また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「学業面の問題」60.0% (30人)、「人間関係」52.0% (26人)、「経済的事情」24.0% (12人)、「健康面の問題」18.0% (9人)、「その他」6.0% (3人)、「進路変更したい」4.0% (2人)となった。

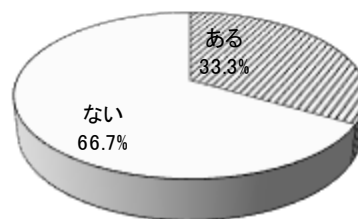
不安や悩みの理由(複数選択可) (男)



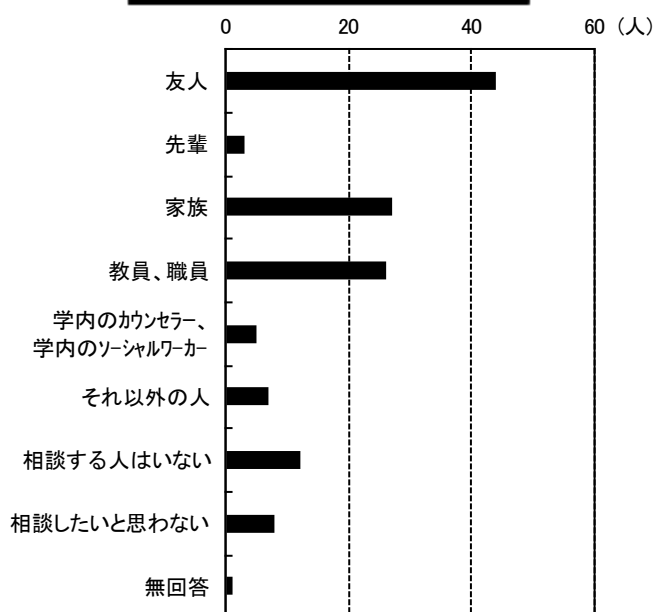
【福祉心理学科】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が33.3% (81人)、「ない」が66.7% (162人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」54.3% (44人)と「家族」33.3% (27人)が多く、ほかに「先輩」3.7% (3人)、「教員、職員」32.1% (26人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」6.2% (5人)、「それ以外の人」8.6% (7人)であった。その一方、「相談する人はいない」14.8% (12人)、「相談したいと思わない」9.9% (8人)との回答もみられた。

学生生活への悩み
(福祉心理学科)

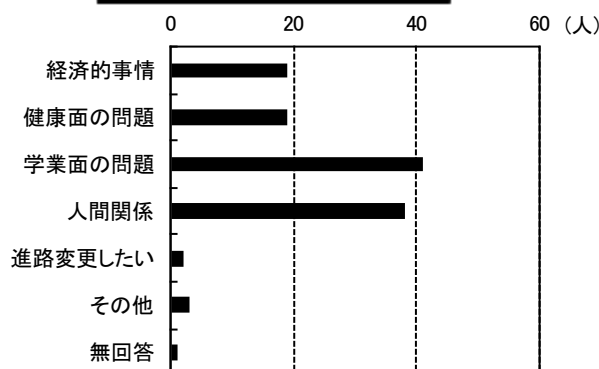


不安や悩みの相談相手(複数選択可)
(福祉心理学科)



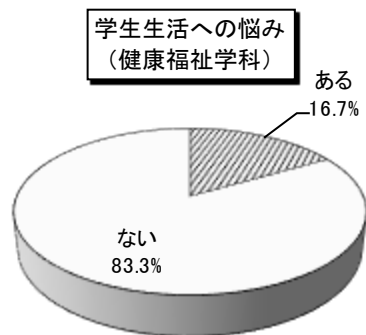
また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「学業面の問題」50.6% (41人)、「人間関係」46.9% (38人)、「経済的事情」23.5% (19人)、「健康面の問題」23.5% (19人)、「その他」3.7% (3人)、「進路変更したい」2.5% (2人)となった。

不安や悩みの理由(複数選択可)
(福祉心理学科)

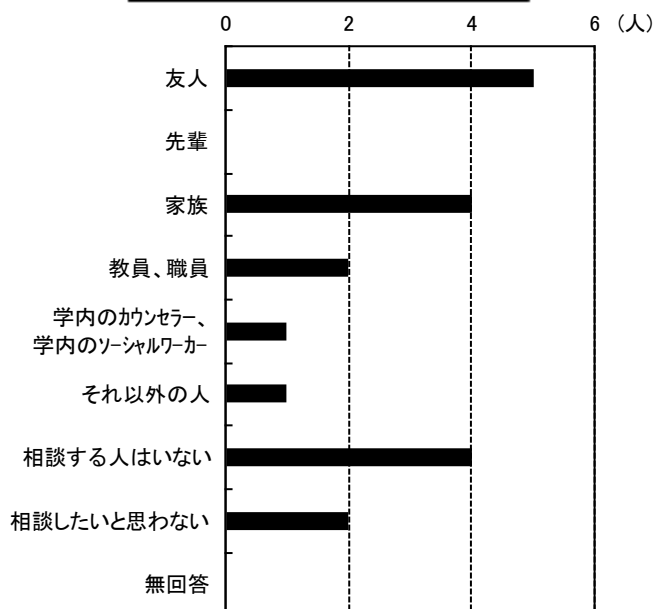


【健康福祉学科】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が16.7% (14人)、「ない」が83.3% (70人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」35.7% (5人)が多く、ほかに「先輩」0.0% (0人)、「家族」28.6% (4人)、「教員、職員」14.3% (2人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」7.1% (1人)、「それ以外の人」7.1% (1人)であった。その一方、「相談する人はいない」28.6% (4人)、「相談したいと思わない」14.3% (2人)との回答もみられた。

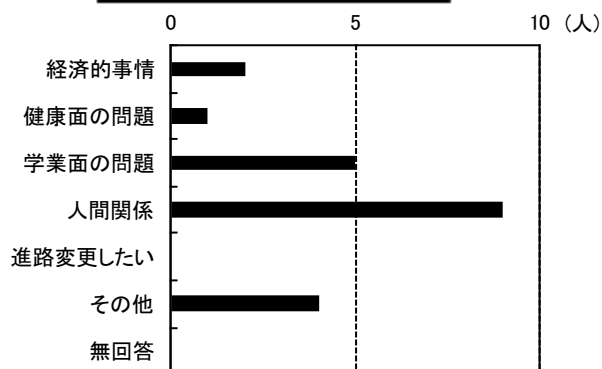


不安や悩みの相談相手(複数選択可)
(健康福祉学科)



また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「人間関係」64.3% (9人)、「学業面の問題」35.7% (5人)、「その他」28.6% (4人)、「経済的事情」14.3% (2人)、「健康面の問題」7.1% (1人)、「進路変更したい」0.0% (0人)となった。

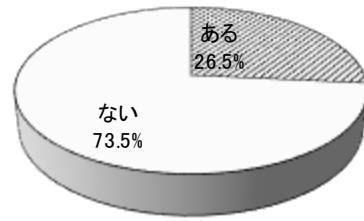
不安や悩みの理由(複数選択可)
(健康福祉学科)



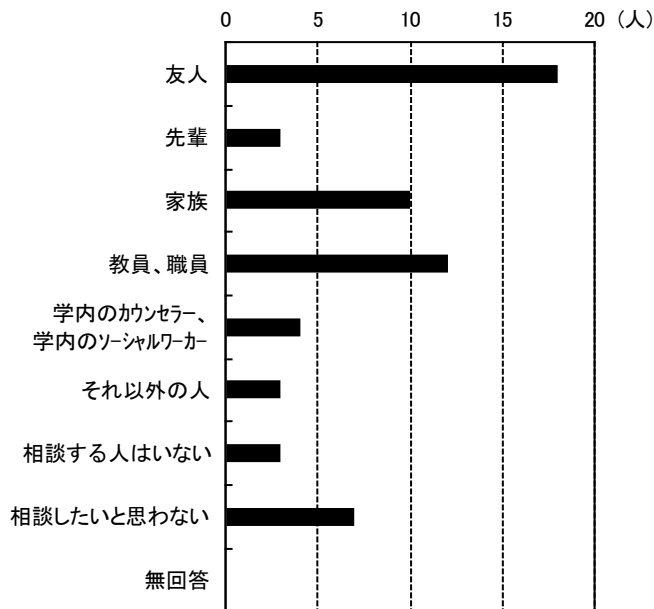
【子ども学科】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が26.5% (35人)、「ない」が73.5% (97人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」51.4% (18人)と「教員、職員」34.3% (12人)が多く、ほかに「先輩」8.6% (3人)、「家族」28.6% (10人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」11.4% (4人)、「それ以外の人」8.6% (3人)であった。その一方、「相談する人はいない」8.6% (3人)、「相談したいと思わない」20.0% (7人)との回答もみられた。

学生生活への悩み
(子ども学科)

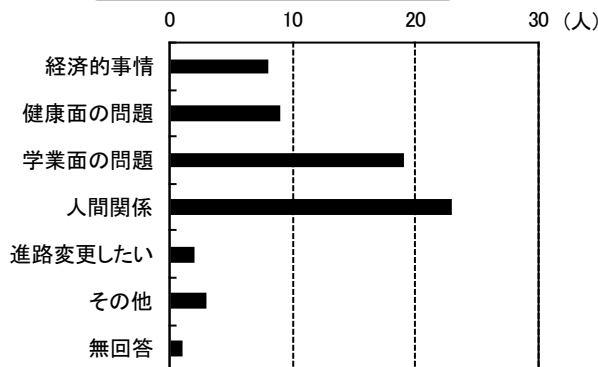


不安や悩みの相談相手(複数選択可)
(子ども学科)



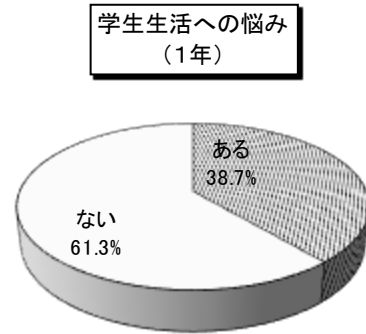
また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「人間関係」65.7% (23人)、「学業面の問題」54.3% (19人)、「健康面の問題」25.7% (9人)、「経済的事実」22.9% (8人)、「その他」8.6% (3人)、「進路変更したい」5.7% (2人)となった。

不安や悩みの理由(複数選択可)
(子ども学科)

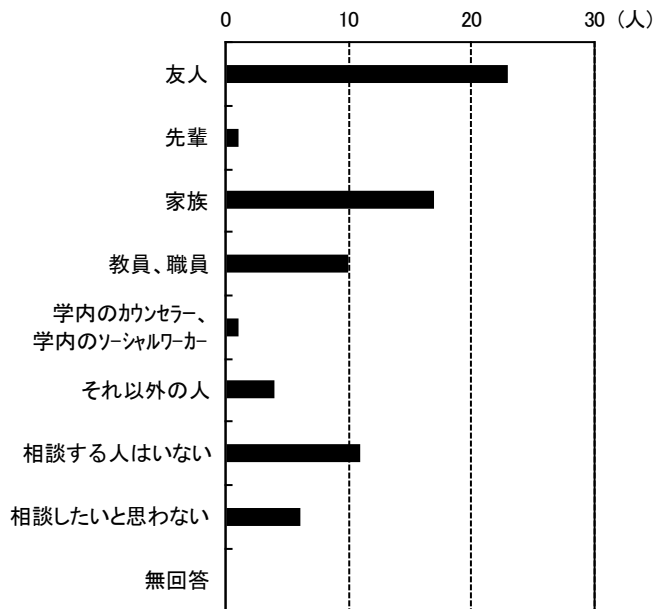


【1年】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が38.7% (48人)、「ない」が61.3% (76人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」47.9% (23人)と「家族」35.4% (17人)が多く、ほかに「先輩」2.1% (1人)、「教員、職員」20.8% (10人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」2.1% (1人)、「それ以外の人」8.3% (4人)であった。その一方、「相談する人はいない」22.9% (11人)、「相談したいと思わない」12.5% (6人)との回答もみられた。

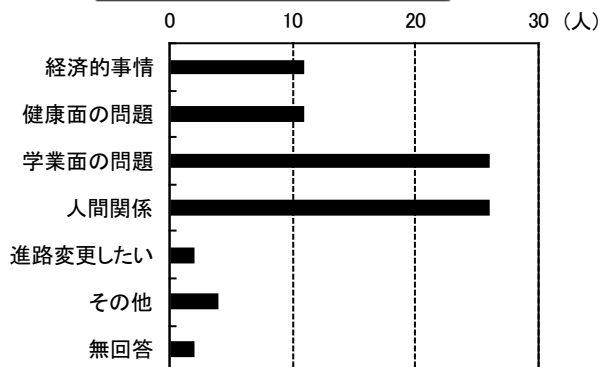


不安や悩みの相談相手(複数選択可) (1年)



また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「学業面の問題」54.2% (26人)、「人間関係」54.2% (26人)、「経済的事情」22.9% (11人)、「健康面の問題」22.9% (11人)、「その他」8.3% (4人)、「進路変更したい」4.2% (2人)となった。

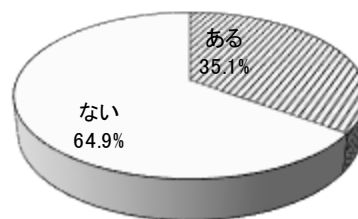
不安や悩みの理由(複数選択可) (1年)



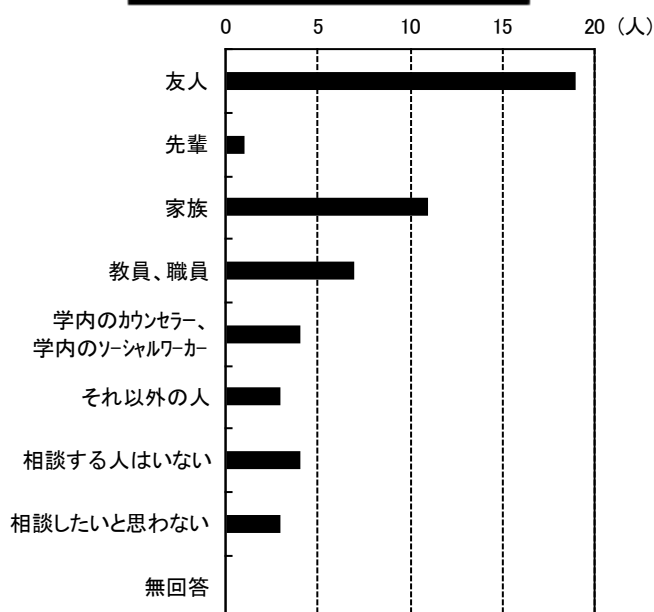
【2年】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が35.1% (34人)、「ない」が64.9% (63人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」55.9% (19人)と「家族」32.4% (11人)が多く、ほかに「先輩」2.9% (1人)、「教員、職員」20.6% (7人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」11.8% (4人)、「それ以外の人」8.8% (3人)であった。その一方、「相談する人はいない」11.8% (4人)、「相談したいと思わない」8.8% (3人)との回答もみられた。

学生生活への悩み
(2年)

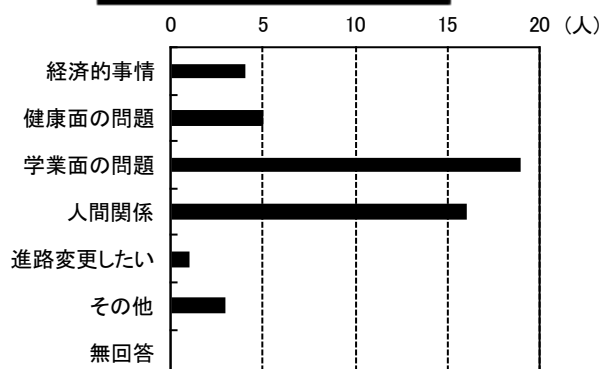


不安や悩みの相談相手(複数選択可)
(2年)



また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「学業面の問題」55.9% (19人)、「人間関係」47.1% (16人)、「健康面の問題」14.7% (5人)、「経済的事情」11.8% (4人)、「その他」8.8% (3人)、「進路変更したい」2.9% (1人)となった。

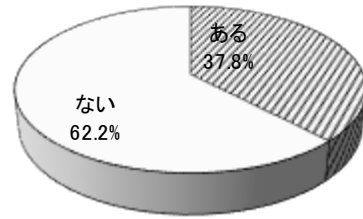
不安や悩みの理由(複数選択可)
(2年)



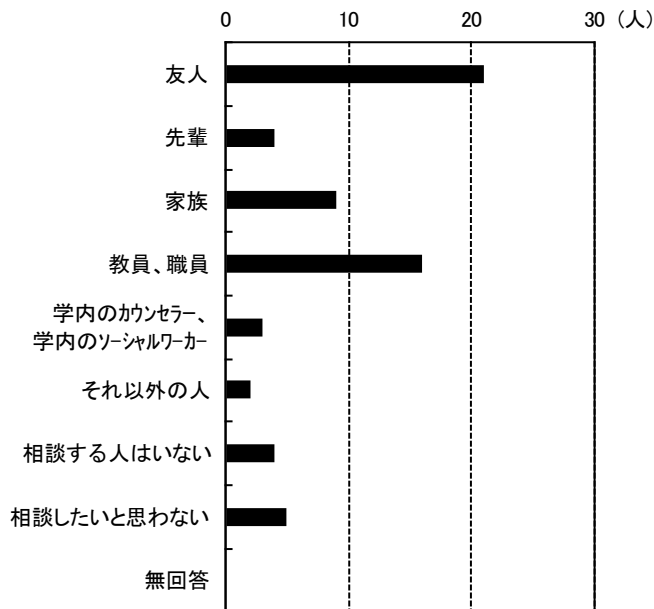
【3年】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が37.8% (34人)、「ない」が62.2% (56人)であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「友人」61.8% (21人)と「教員、職員」47.1% (16人)が多く、ほかに「先輩」11.8% (4人)、「家族」26.5% (9人)、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」8.8% (3人)、「それ以外の人」5.9% (2人)であった。その一方、「相談する人はいない」11.8% (4人)、「相談したいと思わない」14.7% (5人)との回答もみられた。

学生生活への悩み (3年)

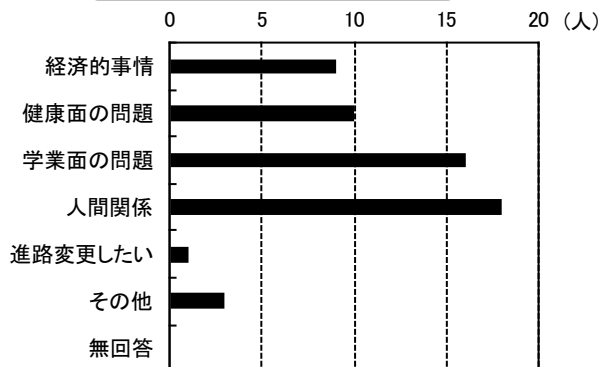


不安や悩みの相談相手 (複数選択可) (3年)



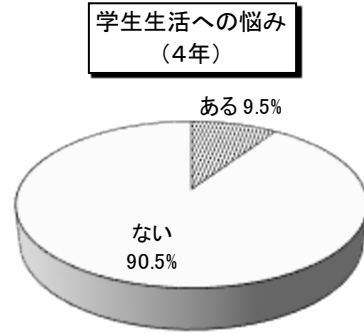
また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「人間関係」52.9% (18人)、「学業面の問題」47.1% (16人)、「健康面の問題」29.4% (10人)、「経済的事情」26.5% (9人)、「その他」8.8% (3人)、「進路変更したい」2.9% (1人)となった。

不安や悩みの理由 (複数選択可) (3年)

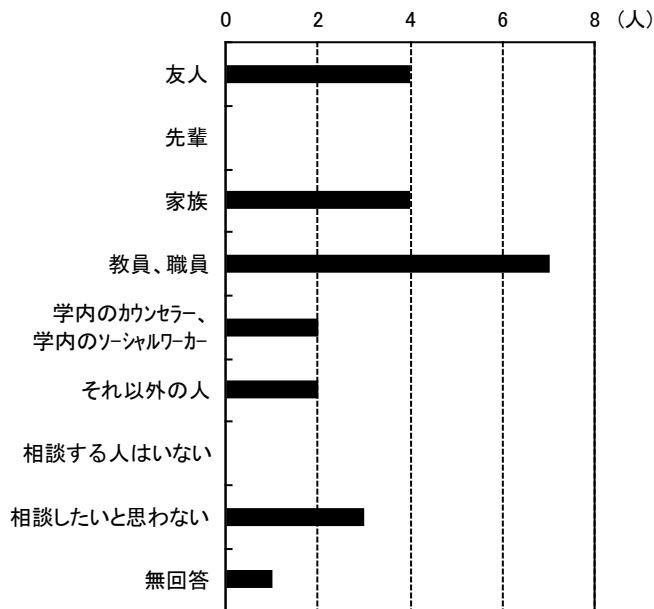


【4年】

「現在、学生生活に関して悩みがありますか」とたずねたところ、「ある」が9.5%（14人）、「ない」が90.5%（134人）であった。「ある」の回答者に、「悩みを誰かに相談していますか」とたずねたところ、「教員、職員」50.0%（7人）が多く、ほかに「友人」28.6%（4人）、「先輩」0.0%（0人）、「家族」28.6%（4人）、「学内のカウンセラー、学内のソーシャルワーカー」14.3%（2人）、「それ以外の人」14.3%（2人）であった。その一方、「相談する人はいない」0.0%（0人）、「相談したいと思わない」21.4%（3人）との回答もみられた。

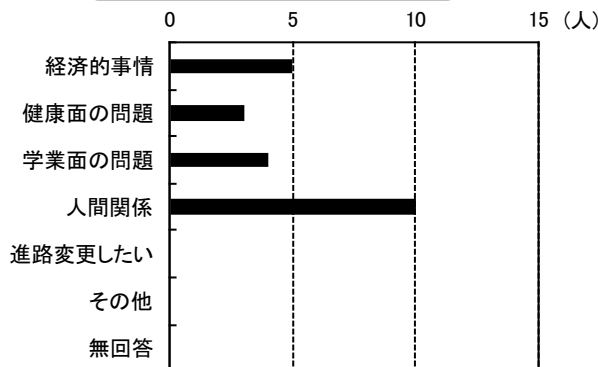


不安や悩みの相談相手(複数選択可) (4年)



また、「ある」の回答者に「内容」をたずねたところ、高い順に「人間関係」74.4%（10人）、「経済的事情」35.7%（5人）、「学業面の問題」28.6%（4人）、「健康面の問題」21.4%（3人）、「進路変更したい」0.0%（0人）、「その他」0.0%（0人）となった。

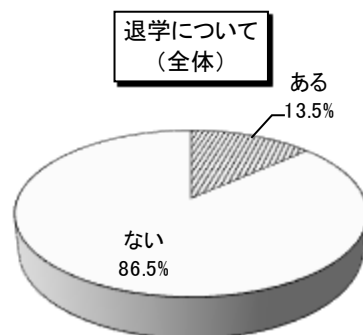
不安や悩みの理由(複数選択可) (4年)



3-16 退学について

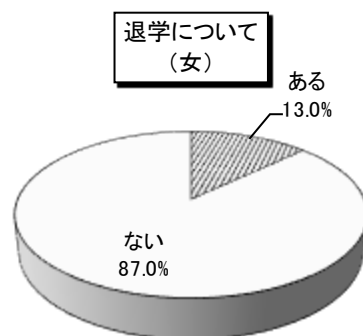
【全体】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が13.5%（62人）、「ない」が86.5%（397人）であった。退学を考えた理由は、高い順に、「学業面の問題」が45.2%（28人）、「人間関係」が41.9%（26人）、「経済的事情」が22.6%（14人）、「健康面の問題」が21.0%（13人）、「進路変更したい」が8.1%（5人）であった。「その他」の内容には、「焼津市に引っ越してきたが住みにくく、本学にしかない魅力がないと感じたから」「とりたい資格がとれなくなり、行く意味がなくなってしまった」等の記載がみられた。



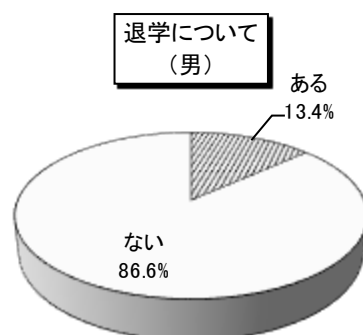
【女】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が13.0%（35人）、「ない」が87.0%（234人）であった。退学を考えた理由は、高い順に、「人間関係」が45.7%（16人）、「学業面の問題」が37.1%（13人）、「経済的事情」が28.6%（10人）、「健康面の問題」が22.9%（8人）、「進路変更したい」が0.0%（0人）、「その他」が5.7%（2人）であった。



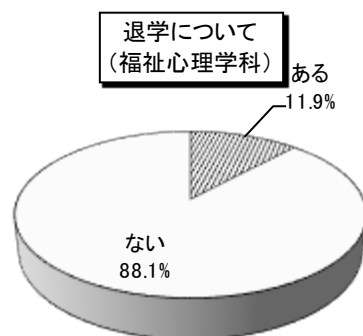
【男】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が13.4%（24人）、「ない」が86.6%（155人）であった。退学を考えた理由は、高い順に、「学業面の問題」が58.3%（14人）、「人間関係」が41.7%（10人）、「健康面の問題」が16.7%（4人）、「進路変更したい」が16.7%（4人）、「経済的事情」が12.5%（3人）、「その他」が8.3%（2人）であった。



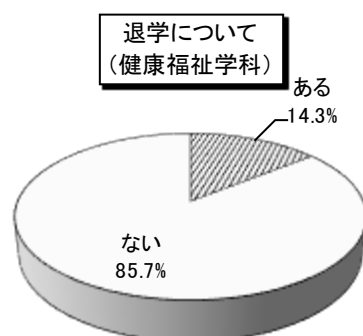
【福祉心理学科】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が11.9% (29人)、「ない」が88.1% (214人)であった。退学を考えた理由は、高い順に、「学業面の問題」が41.4% (12人)、「人間関係」が37.9% (11人)、「健康面の問題」が27.6% (8人)、「経済的事情」が24.1% (7人)、「進路変更したい」が10.3% (3人)、「その他」が3.4% (1人)であった。



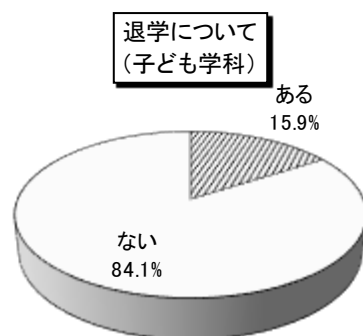
【健康福祉学科】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が14.3% (12人)、「ない」が85.7% (72人)であった。退学を考えた理由は、高い順に、「学業面の問題」が58.3% (7人)、「人間関係」が25.0% (3人)、「経済的事情」が16.7% (2人)、「健康面の問題」が8.3% (1人)、「進路変更したい」が8.3% (1人)、「その他」が16.7% (2人)であった。



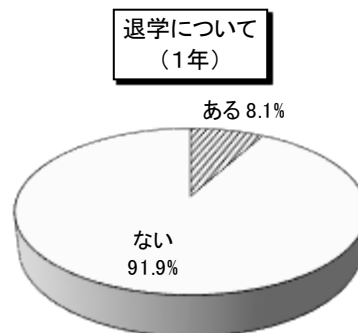
【子ども学科】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が15.9% (21人)、「ない」が84.1% (111人)であった。退学を考えた理由は、高い順に、「人間関係」が57.1% (12人)、「学業面の問題」が42.9% (9人)、「経済的事情」が23.8% (5人)、「健康面の問題」が19.0% (4人)、「進路変更したい」が4.8% (1人)、「その他」が4.8% (1人)であった。



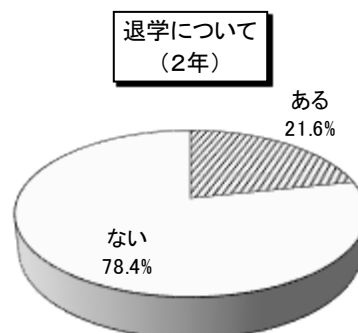
【1年】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が8.1%（10人）、「ない」が91.9%（114人）であった。退学を考えた理由は、高い順に、「学業面の問題」が50.0%（5人）、「人間関係」が50.0%（5人）、「健康面の問題」が20.0%（2人）、「進路変更したい」が10.0%（1人）、「経済的事情」が0.0%（0人）、「その他」が20.0%（2人）であった。



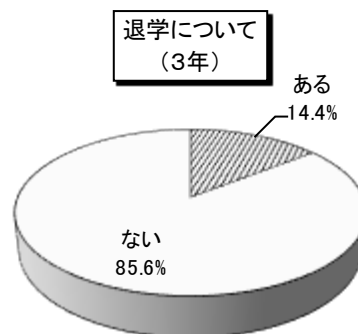
【2年】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が21.6%（21人）、「ない」が78.4%（76人）であった。退学を考えた理由は、高い順に、「学業面の問題」が42.9%（9人）、「人間関係」が38.1%（8人）、「経済的事情」が19.0%（4人）、「健康面の問題」が14.3%（3人）、「進路変更したい」が14.3%（3人）、「その他」が4.8%（1人）であった。



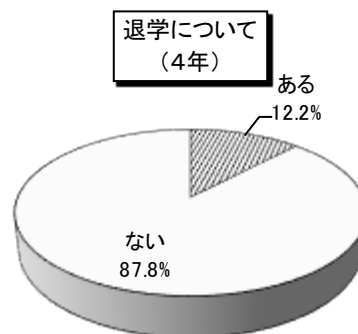
【3年】

「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が14.4%（13人）、「ない」が85.6%（77人）であった。退学を考えた理由は、高い順に、「経済的事情」が53.8%（7人）、「学業面の問題」が46.2%（6人）、「健康面の問題」が38.5%（5人）、「人間関係」が38.5%（5人）、「進路変更したい」が0.0%（0人）、「その他」が0.0%（0人）であった。



【4年】

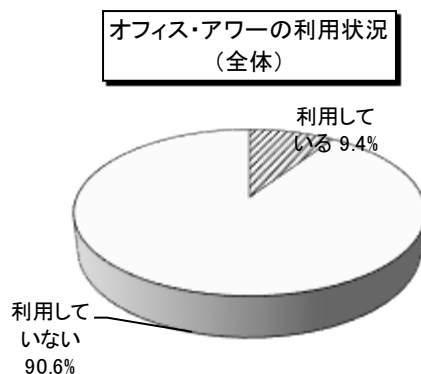
「本学を退学することについて考えたことがありますか」とたずねたところ、「ある」が12.2%（18人）、「ない」が87.8%（130人）であった。退学を考えた理由は、高い順に、「学業面の問題」が44.4%（8人）、「人間関係」が44.4%（8人）、「経済的事情」が16.7%（3人）、「健康面の問題」が16.7%（3人）、「進路変更したい」が5.6%（1人）、「その他」が5.6%（1人）であった。



3-17 オフィス・アワーについて

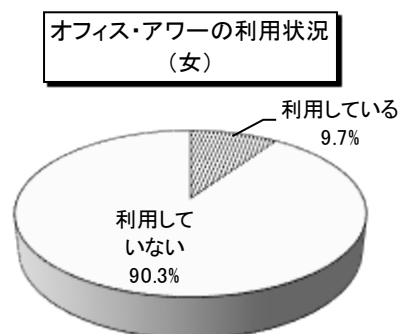
【全体】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が9.4% (43人)、「利用していない」が90.6% (416人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が18.6% (8人)、「毎月1回程度利用している」が27.9% (12人)、「2カ月に1回程度利用している」が9.3% (4人)、「半期に1回程度利用している」が39.5% (17人)であった。



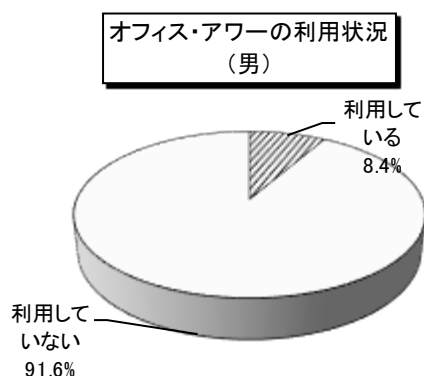
【女】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が9.7% (26人)、「利用していない」が90.3% (243人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が19.2% (5人)、「毎月1回程度利用している」が26.9% (7人)、「2カ月に1回程度利用している」が15.4% (4人)、「半期に1回程度利用している」が34.6% (9人)であった。



【男】

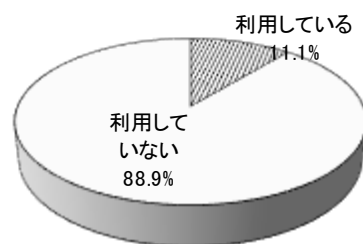
「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が8.4% (15人)、「利用していない」が91.6% (164人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が6.7% (1人)、「毎月1回程度利用している」が33.3% (5人)、「2カ月に1回程度利用している」が0.0% (0人)、「半期に1回程度利用している」が53.3% (8人)であった。



【福祉心理学科】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が11.1% (27人)、「利用していない」が88.9% (216人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が22.2% (6人)、「毎月1回程度利用している」が22.2% (6人)、「2カ月に1回程度利用している」が14.8% (4人)、「半期に1回程度利用している」が40.7% (11人)であった。

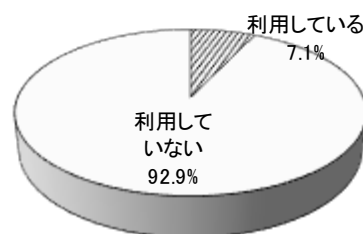
オフィス・アワーの利用状況
(福祉心理学科)



【健康福祉学科】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が7.1% (6人)、「利用していない」が92.9% (78人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が33.3% (2人)、「毎月1回程度利用している」が33.3% (2人)、「2カ月に1回程度利用している」が0.0% (0人)、「半期に1回程度利用している」が16.7% (1人)であった。

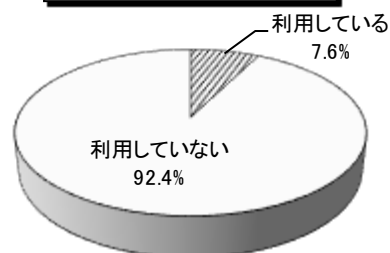
オフィス・アワーの利用状況
(健康福祉学科)



【子ども学科】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が7.6% (10人)、「利用していない」が92.4% (122人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が0.0% (0人)、「毎月1回程度利用している」が40.0% (4人)、「2カ月に1回程度利用している」が0.0% (0人)、「半期に1回程度利用している」が50.0% (5人)であった。

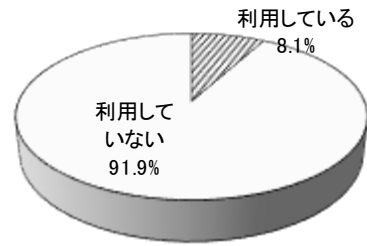
オフィス・アワーの利用状況
(子ども学科)



【1年】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が8.1% (10人)、「利用していない」が91.9% (114人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が10.0% (1人)、「毎月1回程度利用している」が30.0% (3人)、「2カ月に1回程度利用している」が10.0% (1人)、「半期に1回程度利用している」が50.0% (5人)であった。

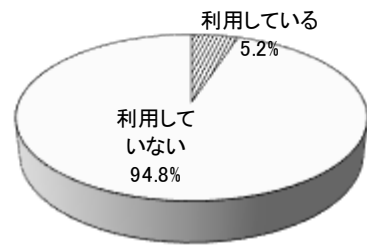
オフィス・アワーの利用状況
(1年)



【2年】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が5.2% (5人)、「利用していない」が94.8% (92人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が20.0% (1人)、「毎月1回程度利用している」が40.0% (2人)、「2カ月に1回程度利用している」が20.0% (1人)、「半期に1回程度利用している」が20.0% (1人)であった。

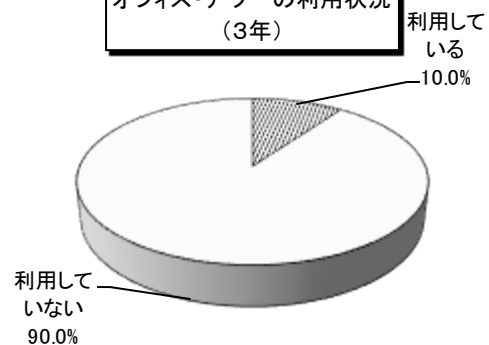
オフィス・アワーの利用状況
(2年)



【3年】

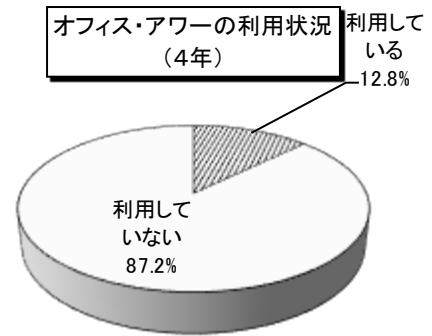
「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が10.0% (9人)、「利用していない」が90.0% (81人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が33.3% (3人)、「毎月1回程度利用している」が22.2% (2人)、「2カ月に1回程度利用している」が0.0% (0人)、「半期に1回程度利用している」が44.4% (4人)であった。

オフィス・アワーの利用状況
(3年)



【4年】

「オフィス・アワーを利用していますか」とたずねたところ、「利用している」が12.8% (19人)、「利用していない」が87.2% (129人)であった。さらに、「利用している」と回答した学生に利用頻度をたずねたところ、「毎月複数回利用している」が15.8% (3人)、「毎月1回程度利用している」が26.3% (5人)、「2カ月に1回程度利用している」が10.5% (2人)、「半期に1回程度利用している」が36.8% (7人)であった。

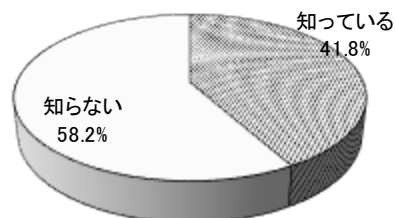


3-18 学生サポートセンターについて

【全体】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が41.8% (192人)、「知らない」が58.2% (267人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は9.9% (19人)であった。

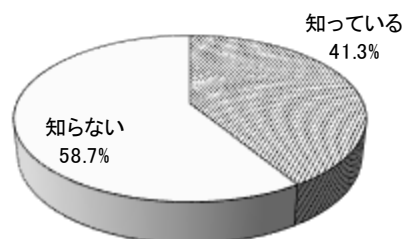
学生サポートセンターについて
(全体)



【女】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が41.3% (111人)、「知らない」が58.7% (158人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は10.8% (12人)であった。

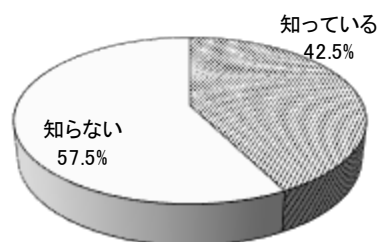
学生サポートセンターについて
(女)



【男】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が42.5% (76人)、「知らない」が57.5% (103人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は7.9% (6人)であった。

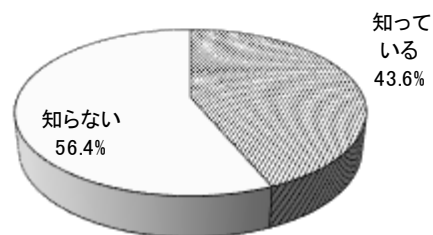
学生サポートセンターについて
(男)



【福祉心理学科】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が43.6% (106人)、「知らない」が56.4% (137人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は9.4% (10人)であった。

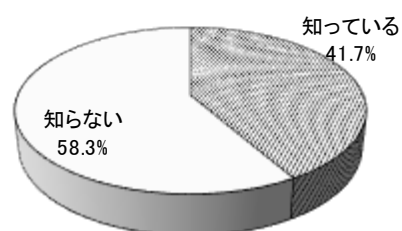
学生サポートセンターについて
(福祉心理学科)



【健康福祉学科】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が41.7% (35人)、「知らない」が58.3% (49人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は5.7% (2人)であった。

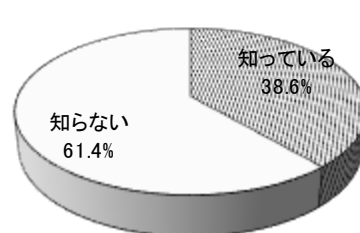
学生サポートセンターについて
(健康福祉学科)



【子ども学科】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が38.6% (51人)、「知らない」が61.4% (81人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は13.7% (7人)であった。

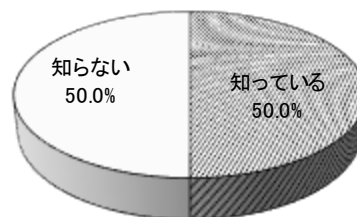
学生サポートセンターについて
(子ども学科)



【1年】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が50.0% (62人)、「知らない」が50.0% (62人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は11.3% (7人)であった。

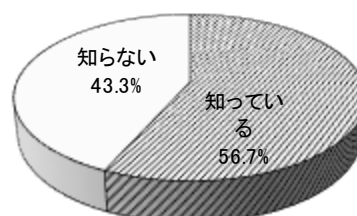
学生サポートセンターについて
(1年)



【2年】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が56.7% (55人)、「知らない」が43.3% (42人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は7.3% (4人)であった。

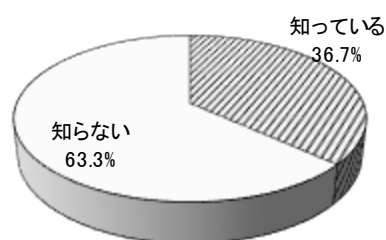
学生サポートセンターについて
(2年)



【3年】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が36.7% (33人)、「知らない」が63.3% (57人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は9.1% (3人)であった。

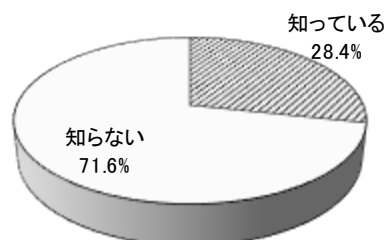
学生サポートセンターについて
(3年)



【4年】

「学生サポートセンターを知っていますか」とたずねたところ、「知っている」が28.4% (42人)、「知らない」が71.6% (106人)であった。さらに、「知っている」と回答した学生に利用したことがあるかをたずねたところ、「利用したことがある」と回答した学生は11.9% (5人)であった。

学生サポートセンターについて
(4年)



学生サポートセンターからのコメント

3-15 学生生活への悩み

学生生活に関して悩みについて、「ある」が28.3%（130人）、「ない」が71.7%となっています。その不安や悩みについての相談相手は「友人」が51.5%（67人）と「家族」31.5%（41人）、「教員、職員」30.8%（40人）となっています。特に、3・4年生では「教員、職員」の割合が5割近くとなっており、教職員との関係性も構築されている学生が多いように思われます。その一方で「相談する人はいない」が14.6%（19人）、「相談したいと思わない」が13.1%（17人）との回答も見られました。また、「ある」と答えた方のその不安や悩みの理由として、「人間関係」53.8%、「学業面の問題」50.0%、「経済的事情」22.3%、「健康面の問題」22.3%の順となっています。「学業面の問題」であれば教員へ、「経済的事情」であれば学生支援課や学生相談室のソーシャルワーカーへ、「人間関係」であれば学生相談室のカウンセラーへ、「健康面の問題」であれば健康推進課へ、ひとりで抱え込んだままではなく、気軽な気持ちでご相談してみてください。

3-18 学生サポートセンターについて

学生サポートセンターについて、「知っている」が41.8%、「知らない」が58.2%でした。「学生サポートセンター」へと名称が変更され2年目となりました。1・2年生は新入生向けのオリエンテーションで学生サポートセンターの役割などについて説明しているため、5割程度が知っています。一方で、3・4年生に対しての周知が足りていないようです。

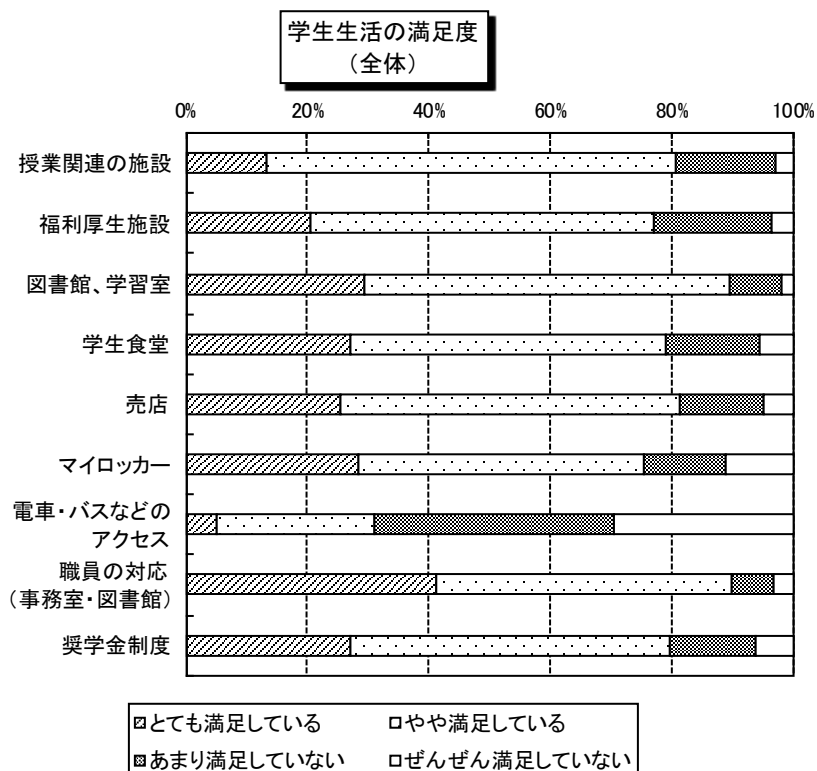
学生サポートセンターは、学生相談室での相談や特別措置申請の対応を行っています。学内の学生が使用するトイレに相談内容別の相談場所についての案内を掲示しています。講義や定期試験における特別措置申請に関して、AAAを通じて時期ごとにすべての学生の皆様にご連絡しています。学生サポートセンターについて、もっと多くの皆様に知っていただき活用いただけるよう、周知の方法についてさらに検討してまいりたいと考えています。

第4章 大学

4-1 大学生生活の満足度

【全体】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」13.3% (61人)、「やや満足している」67.3% (309人)、「あまり満足していない」16.3% (75人)、「ぜんぜん満足していない」3.1% (14人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」20.5% (94人)、「やや満足している」56.4% (259人)、「あまり満足していない」19.4% (89人)、「ぜんぜん満足していない」3.7% (17人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」29.4% (135人)、「やや満足している」60.1% (276人)、「あまり満足していない」8.5% (39人)、「ぜんぜん満足していない」2.0% (9人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」27.2% (125人)、「やや満足している」51.9% (238人)、「あまり満足していない」15.3% (70人)、「ぜんぜん満足していない」5.7% (26人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」25.5% (117人)、「やや満足している」55.8%

(256人)、「あまり満足していない」13.9% (64人)、「ぜんぜん満足していない」4.8% (22人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」28.5% (131人)、「やや満足している」46.8% (215人)、「あまり満足していない」13.5% (62人)、「ぜんぜん満足していない」11.1% (51人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」5.2% (24人)、「やや満足している」25.7% (118人)、「あまり満足していない」39.7% (182人)、「ぜんぜん満足していない」29.4% (135人) という結果であった。

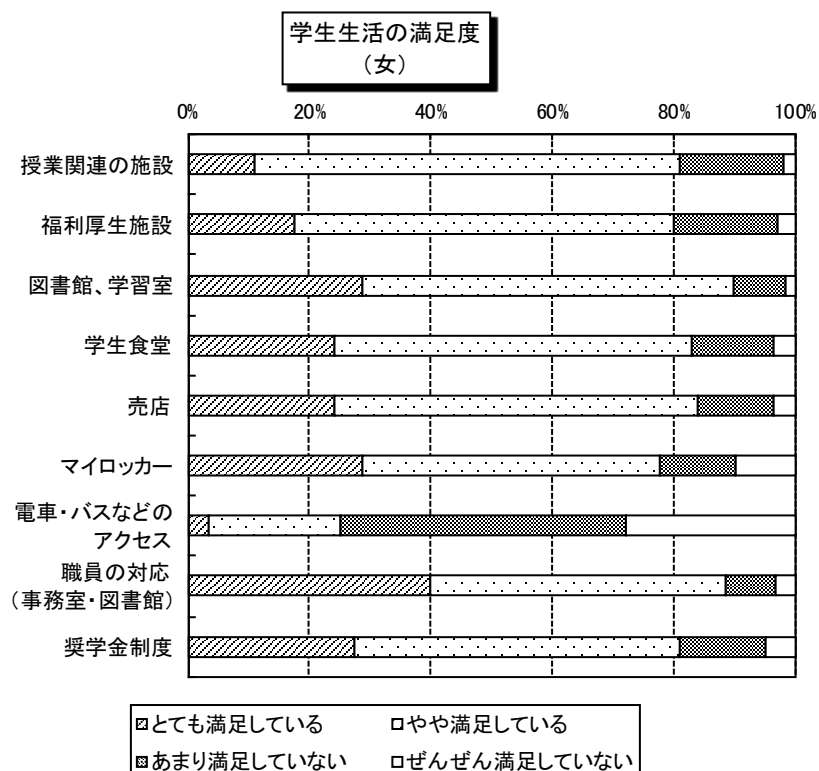
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」41.2% (189人)、「やや満足している」48.8% (224人)、「あまり満足していない」6.8% (31人)、「ぜんぜん満足していない」3.3% (15人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」27.0% (124人)、「やや満足している」52.7% (242人)、「あまり満足していない」14.2% (65人)、「ぜんぜん満足していない」6.1% (28人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【女】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」11.2% (30人)、「やや満足している」69.9% (188人)、「あまり満足していない」17.1% (46人)、「ぜんぜん満足していない」1.9% (5人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」17.5% (47人)、「やや満足している」62.5% (168人)、「あまり満足していない」17.1% (46人)、「ぜんぜん満足していない」3.0% (8人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」28.6% (77人)、「やや満足している」61.3% (165人)、「あまり満足していない」8.6% (23人)、「ぜんぜん満足していない」1.5% (4人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」24.2% (65人)、「やや満足している」58.7% (158人)、「あまり満足していない」13.4% (36人)、「ぜんぜん満足していない」3.7% (10人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」24.2% (65人)、「やや満足している」59.9% (161人)、「あまり満足していない」12.3% (33人)、「ぜんぜん満足していない」3.7% (10人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」28.6% (77人)、「やや満足している」49.1% (132人)、「あまり満足していない」12.6% (34人)、「ぜんぜん満足していない」9.7% (26人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」3.3% (9人)、「やや満足している」21.9% (59人)、「あまり満足していない」46.8% (126人)、「ぜんぜん満足していない」27.9% (75人) という結果であった。

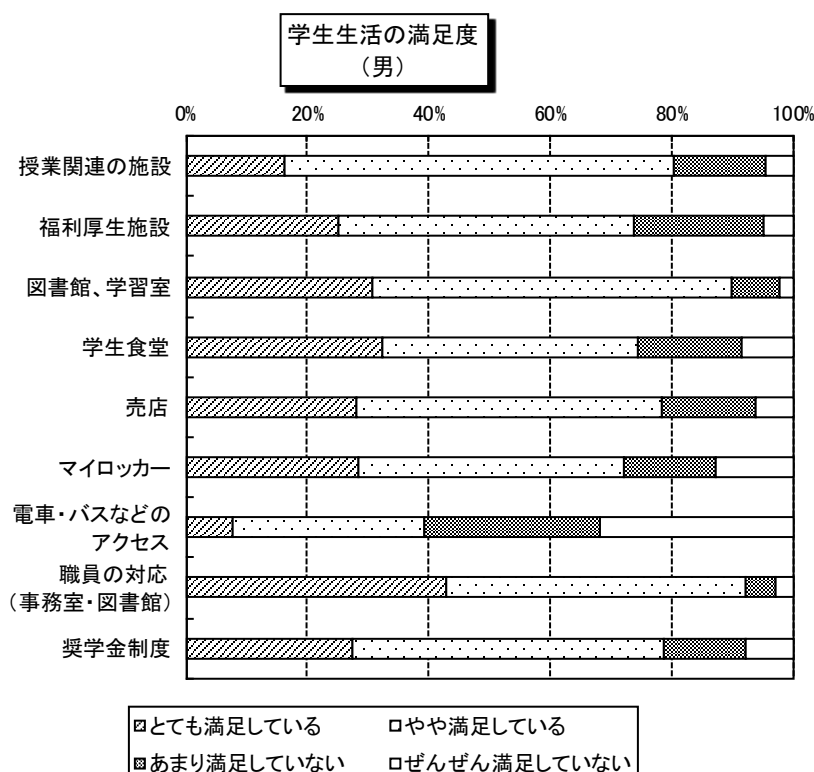
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」39.8% (107人)、「やや満足している」48.7% (131人)、「あまり満足していない」8.2% (22人)、「ぜんぜん満足していない」3.3% (9人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」27.5% (74人)、「やや満足している」53.5% (144人)、「あまり満足していない」14.1% (38人)、「ぜんぜん満足していない」4.8% (13人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【男】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」16.2% (29人)、「やや満足している」64.2% (115人)、「あまり満足していない」15.1% (27人)、「ぜんぜん満足していない」4.5% (8人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」25.1% (45人)、「やや満足している」48.6% (87人)、「あまり満足していない」21.2% (38人)、「ぜんぜん満足していない」5.0% (9人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」30.7% (55人)、「やや満足している」59.2% (106人)、「あまり満足していない」7.8% (14人)、「ぜんぜん満足していない」2.2% (4人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」32.4% (58人)、「やや満足している」41.9% (75人)、「あまり満足していない」17.3% (31人)、「ぜんぜん満足していない」8.4% (15人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」27.9% (50人)、「やや満足している」50.3% (90人)、「あまり満足していない」15.6% (28人)、「ぜんぜん満足していない」6.1% (11人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」28.5% (51人)、「やや満足している」43.6% (78人)、「あまり満足していない」15.1% (27人)、「ぜんぜん満足していない」12.8% (23人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」7.8% (14人)、「やや満足している」31.3% (56人)、「あまり満足していない」29.1% (56人)、「ぜんぜん満足していない」31.8% (57人) という結果であった。

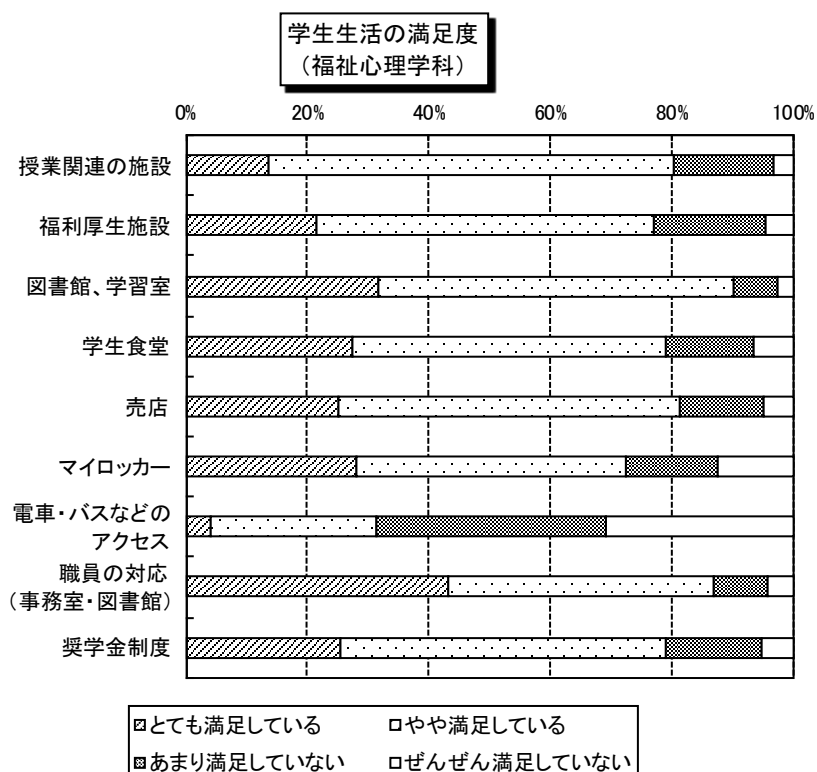
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」43.0% (77人)、「やや満足している」49.2% (88人)、「あまり満足していない」5.0% (9人)、「ぜんぜん満足していない」22.8% (5人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」27.4% (49人)、「やや満足している」51.4% (92人)、「あまり満足していない」13.4% (24人)、「ぜんぜん満足していない」7.8% (14人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【福祉心理学科】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」13.6% (33人)、「やや満足している」66.7% (162人)、「あまり満足していない」16.5% (40人)、「ぜんぜん満足していない」3.3% (8人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」21.4% (52人)、「やや満足している」55.6% (135人)、「あまり満足していない」18.5% (45人)、「ぜんぜん満足していない」4.5% (11人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」31.7% (77人)、「やや満足している」58.4% (142人)、「あまり満足していない」7.4% (18人)、「ぜんぜん満足していない」2.5% (6人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」27.6% (67人)、「やや満足している」51.4% (125人)、「あまり満足していない」14.4% (35人)、「ぜんぜん満足していない」6.6% (16人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」25.1% (61人)、「やや満足している」56.4% (137人)、「あまり満足していない」13.6% (33人)、「ぜんぜん満足していない」4.9% (12人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」28.0% (68人)、「やや満足している」44.4% (108人)、「あまり満足していない」15.2% (37人)、「ぜんぜん満足していない」12.3% (30人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」4.1% (10人)、「やや満足している」27.2% (66人)、「あまり満足していない」37.9% (92人)、「ぜんぜん満足していない」30.9% (75人) という結果であった。

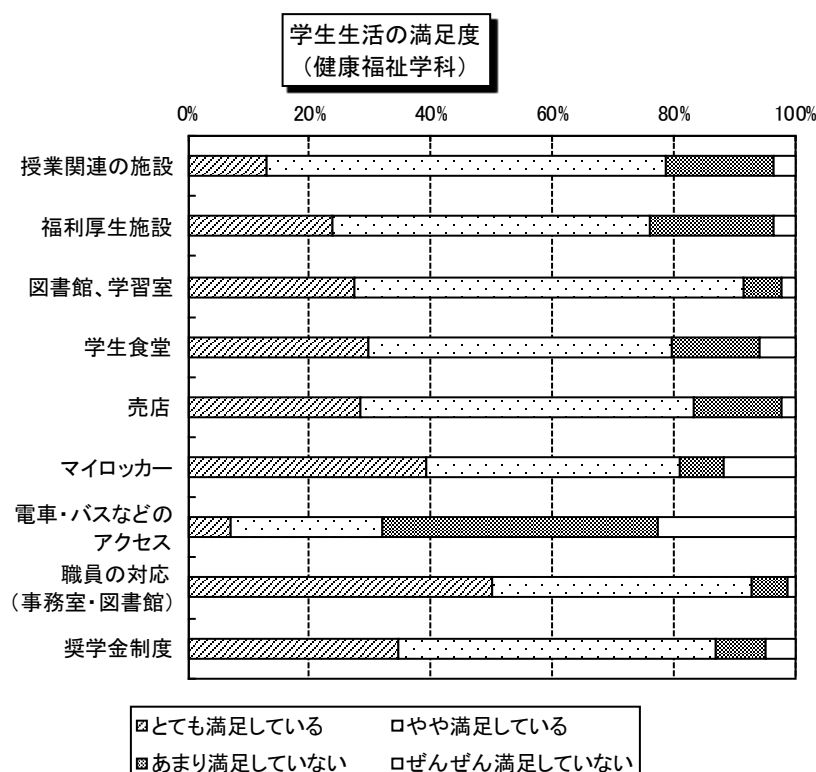
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」43.2% (105人)、「やや満足している」43.6% (106人)、「あまり満足していない」9.1% (22人)、「ぜんぜん満足していない」4.1% (10人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」25.5% (62人)、「やや満足している」53.5% (130人)、「あまり満足していない」15.6% (38人)、「ぜんぜん満足していない」5.3% (13人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【健康福祉学科】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」13.1% (11人)、「やや満足している」65.5% (55人)、「あまり満足していない」17.9% (15人)、「ぜんぜん満足していない」3.6% (3人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」23.8% (20人)、「やや満足している」52.4% (44人)、「あまり満足していない」20.2% (17人)、「ぜんぜん満足していない」3.6% (3人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」27.4% (23人)、「やや満足している」64.3% (54人)、「あまり満足していない」6.0% (5人)、「ぜんぜん満足していない」2.4% (2人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」29.8% (25人)、「やや満足している」50.0% (42人)、「あまり満足していない」14.3% (12人)、「ぜんぜん満足していない」6.0% (5人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」28.6% (24人)、「やや満足している」54.8% (46人)、「あまり満足していない」14.3% (12人)、「ぜんぜん満足していない」2.4% (2人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」39.3% (33人)、「やや満足している」41.7% (35人)、「あまり満足していない」7.1% (6人)、「ぜんぜん満足していない」11.9% (10人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」7.1% (6人)、「やや満足している」25.0% (21人)、「あまり満足していない」45.2% (38人)、「ぜんぜん満足していない」22.6% (19人) という結果であった。

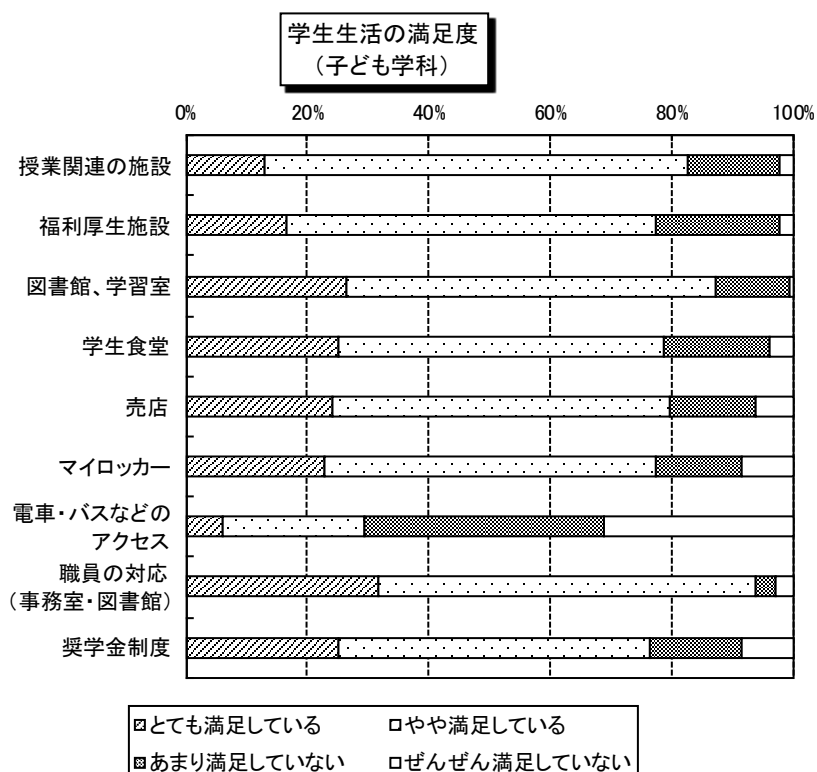
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」50.0% (42人)、「やや満足している」42.9% (36人)、「あまり満足していない」6.0% (5人)、「ぜんぜん満足していない」1.2% (1人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」34.5% (29人)、「やや満足している」52.4% (44人)、「あまり満足していない」8.3% (7人)、「ぜんぜん満足していない」4.8% (4人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【子ども学科】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」12.9% (17人)、「やや満足している」69.7% (92人)、「あまり満足していない」15.2% (20人)、「ぜんぜん満足していない」2.3% (3人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」16.7% (22人)、「やや満足している」60.6% (80人)、「あまり満足していない」20.5% (27人)、「ぜんぜん満足していない」2.3% (3人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」26.5% (35人)、「やや満足している」60.6% (80人)、「あまり満足していない」12.1% (16人)、「ぜんぜん満足していない」0.8% (1人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」25.0% (33人)、「やや満足している」53.8% (71人)、「あまり満足していない」17.4% (23人)、「ぜんぜん満足していない」3.8% (5人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」24.2% (32人)、「やや満足している」55.3% (73人)、「あまり満足していない」14.4% (19人)、「ぜんぜん満足していない」6.1% (8人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」22.7% (30人)、「やや満足している」54.5% (72人)、「あまり満足していない」14.4% (19人)、「ぜんぜん満足していない」8.3% (11人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」6.1% (8人)、「やや満足している」23.5% (31人)、「あまり満足していない」39.4% (52人)、「ぜんぜん満足していない」31.1% (41人) という結果であった。

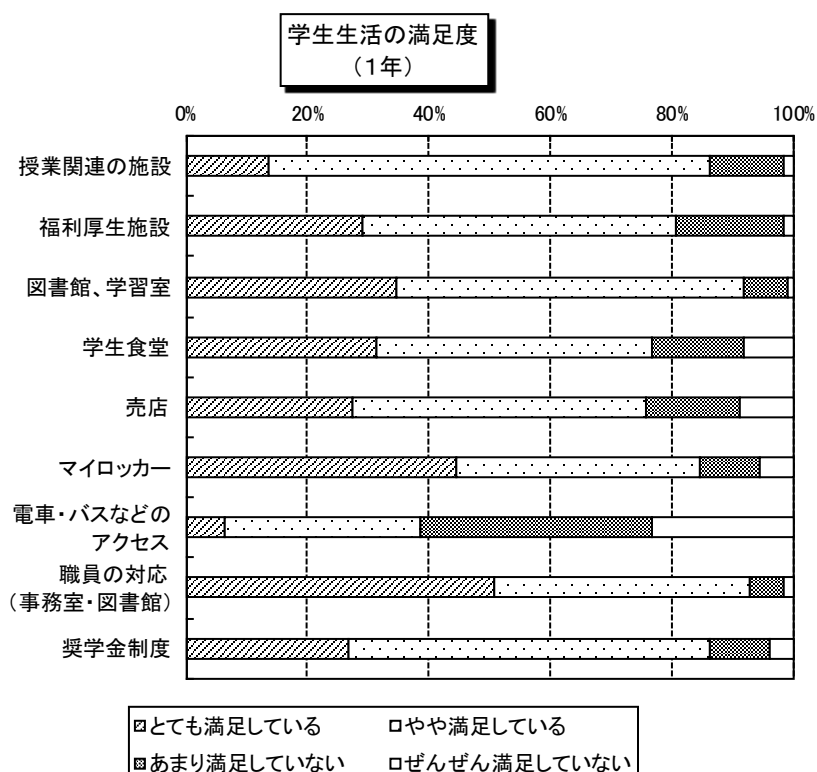
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」31.8% (42人)、「やや満足している」62.1% (82人)、「あまり満足していない」3.0% (4人)、「ぜんぜん満足していない」3.0% (4人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」25.0% (33人)、「やや満足している」51.5% (68人)、「あまり満足していない」15.2% (20人)、「ぜんぜん満足していない」8.3% (11人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【1年】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」13.7% (17人)、「やや満足している」72.6% (90人)、「あまり満足していない」12.1% (15人)、「ぜんぜん満足していない」1.6% (2人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」29.0% (36人)、「やや満足している」51.6% (64人)、「あまり満足していない」17.7% (22人)、「ぜんぜん満足していない」1.6% (2人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」34.7% (43人)、「やや満足している」57.3% (71人)、「あまり満足していない」7.3% (9人)、「ぜんぜん満足していない」0.8% (1人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」31.5% (39人)、「やや満足している」45.2% (56人)、「あまり満足していない」15.3% (19人)、「ぜんぜん満足していない」8.1% (10人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」27.4% (34人)、「やや満足している」48.4% (60人)、「あまり満足していない」15.3% (19人)、「ぜんぜん満足していない」8.9% (11人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」44.4% (55人)、「やや満足している」40.3% (50人)、「あまり満足していない」9.7% (12人)、「ぜんぜん満足していない」5.6% (7人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」6.5% (8人)、「やや満足している」32.3% (40人)、「あまり満足していない」37.9% (47人)、「ぜんぜん満足していない」23.4% (29人) という結果であった。

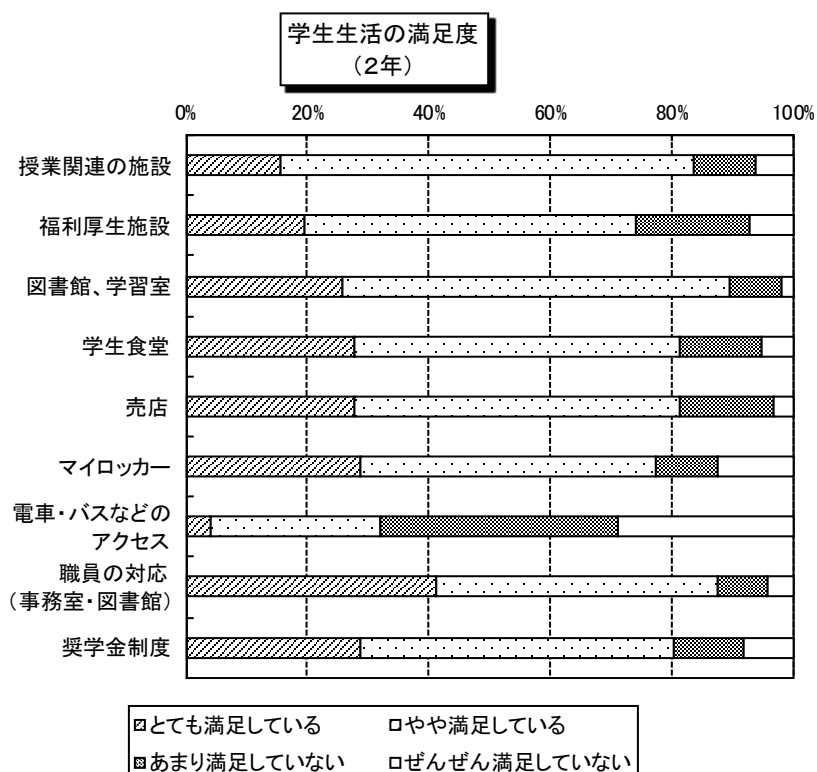
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」50.8% (63人)、「やや満足している」41.9% (52人)、「あまり満足していない」5.6% (7人)、「ぜんぜん満足していない」1.6% (2人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」26.6% (33人)、「やや満足している」59.7% (74人)、「あまり満足していない」9.7% (12人)、「ぜんぜん満足していない」4.0% (5人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【2年】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」15.5% (15人)、「やや満足している」68.0% (66人)、「あまり満足していない」10.3% (10人)、「ぜんぜん満足していない」6.2% (6人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」19.6% (19人)、「やや満足している」54.6% (53人)、「あまり満足していない」18.6% (18人)、「ぜんぜん満足していない」7.2% (7人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」25.8% (25人)、「やや満足している」63.9% (62人)、「あまり満足していない」8.2% (8人)、「ぜんぜん満足していない」2.1% (2人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」27.8% (27人)、「やや満足している」53.6% (52人)、「あまり満足していない」13.4% (13人)、「ぜんぜん満足していない」5.2% (5人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」27.8% (27人)、「やや満足している」53.6% (52人)、「あまり満足していない」15.5% (15人)、「ぜんぜん満足していない」3.1% (3人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」28.9% (28人)、「やや満足している」48.5% (47人)、「あまり満足していない」10.3% (10人)、「ぜんぜん満足していない」12.4% (12人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」4.1% (4人)、「やや満足している」27.8% (27人)、「あまり満足していない」39.2% (38人)、「ぜんぜん満足していない」28.9% (28人) という結果であった。

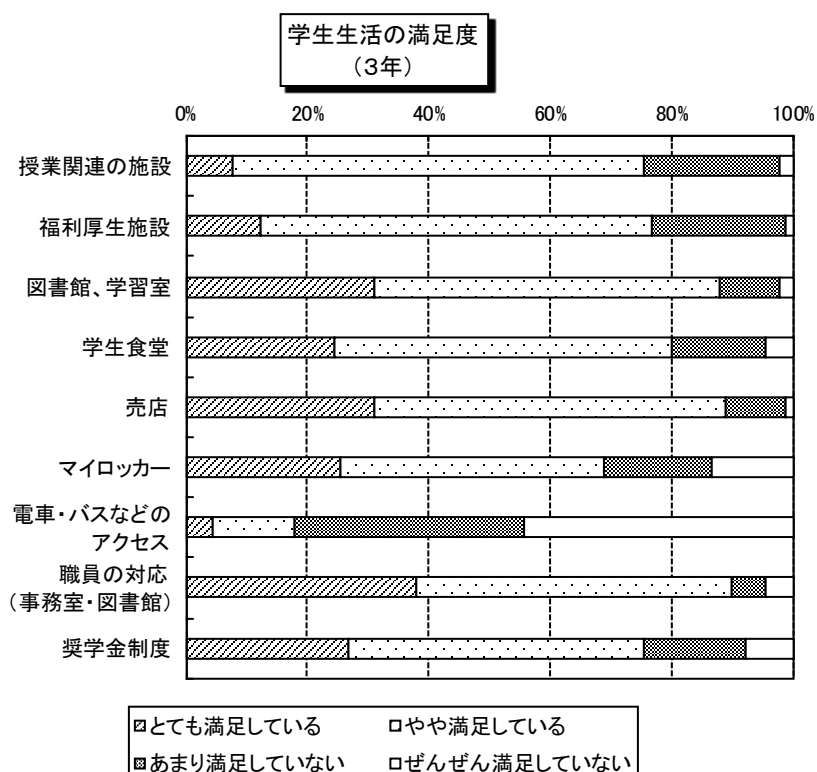
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」41.2% (40人)、「やや満足している」46.4% (45人)、「あまり満足していない」8.2% (8人)、「ぜんぜん満足していない」4.1% (4人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」28.9% (28人)、「やや満足している」51.5% (50人)、「あまり満足していない」11.3% (11人)、「ぜんぜん満足していない」8.2% (8人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【3年】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」7.8% (7人)、「やや満足している」67.8% (61人)、「あまり満足していない」22.2% (20人)、「ぜんぜん満足していない」2.2% (2人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」12.2% (11人)、「やや満足している」64.4% (58人)、「あまり満足していない」22.2% (20人)、「ぜんぜん満足していない」1.1% (1人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」31.1% (28人)、「やや満足している」56.7% (51人)、「あまり満足していない」10.0% (9人)、「ぜんぜん満足していない」2.2% (2人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」24.4% (22人)、「やや満足している」55.6% (50人)、「あまり満足していない」15.6% (14人)、「ぜんぜん満足していない」4.4% (4人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」31.1% (28人)、「やや満足している」57.8% (52人)、「あまり満足していない」10.0% (9人)、「ぜんぜん満足していない」1.1% (1人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」25.6% (23人)、「やや満足している」43.3% (39人)、「あまり満足していない」17.8% (16人)、「ぜんぜん満足していない」13.3% (12人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」4.4% (4人)、「やや満足している」13.3% (12人)、「あまり満足していない」37.8% (34人)、「ぜんぜん満足していない」44.4% (40人) という結果であった。

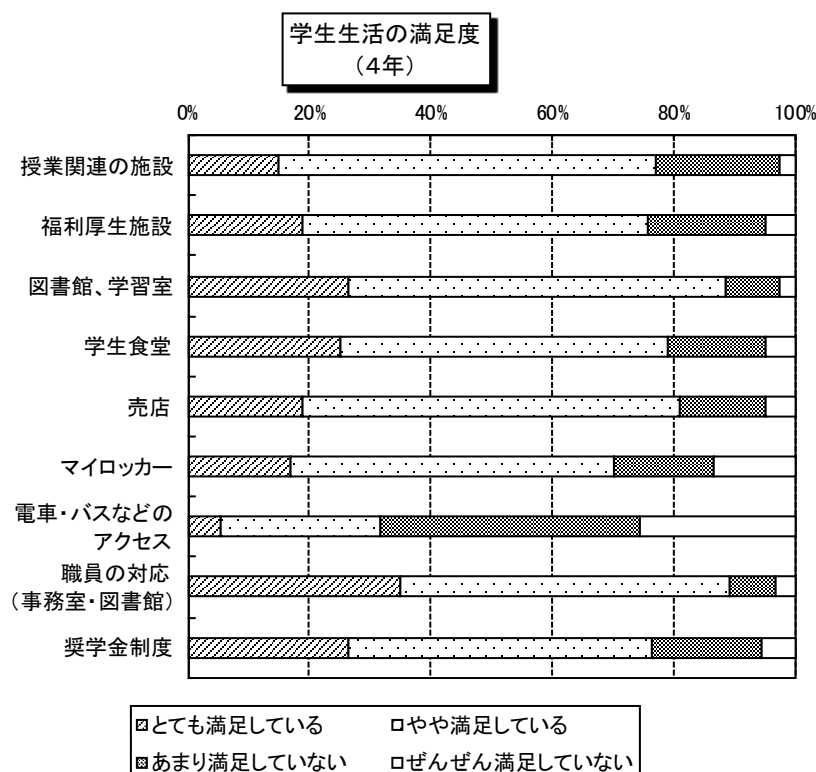
「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」37.8% (34人)、「やや満足している」52.2% (47人)、「あまり満足していない」5.6% (5人)、「ぜんぜん満足していない」4.4% (4人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」26.7% (24人)、「やや満足している」48.9% (44人)、「あまり満足していない」16.7% (15人)、「ぜんぜん満足していない」7.8% (7人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

【4年】

「次にあげた大学施設等について、どの程度満足していますか」とたずねたところ、以下の結果が得られた。



「教室、体育館などの授業関連の施設」については、「とても満足している」14.9% (22人)、「やや満足している」62.2% (92人)、「あまり満足していない」20.3% (30人)、「ぜんぜん満足していない」2.7% (4人) という結果であった。

「トイレ、学生ホール、部室などの福利厚生施設」については、「とても満足している」18.9% (28人)、「やや満足している」56.8% (84人)、「あまり満足していない」19.6% (29人)、「ぜんぜん満足していない」4.7% (7人) という結果であった。

「図書館、学習室」については、「とても満足している」26.4% (39人)、「やや満足している」62.2% (92人)、「あまり満足していない」8.8% (13人)、「ぜんぜん満足していない」2.7% (4人) という結果であった。

「学生食堂」については、「とても満足している」25.0% (37人)、「やや満足している」54.1% (80人)、「あまり満足していない」16.2% (24人)、「ぜんぜん満足していない」4.7% (7人) という結果であった。

「売店」については、「とても満足している」18.9% (28人)、「やや満足している」62.2% (92人)、「あまり満足していない」14.2% (21人)、「ぜんぜん満足していない」4.7% (7人) という結果であった。

「マイロッカー」については、「とても満足している」16.9% (25人)、「やや満足している」53.4% (79人)、「あまり満足していない」16.2% (24人)、「ぜんぜん満足していない」13.5% (20人) という結果であった。

「本学への電車・バスなどのアクセス」については、「とても満足している」5.4% (8人)、「やや満足している」26.4% (39人)、「あまり満足していない」42.6% (63人)、「ぜんぜん満足していない」25.7% (38人) という結果であった。

「事務室や図書館などにいる職員の対応」については、「とても満足している」35.1% (52人)、「やや満足している」54.1% (80人)、「あまり満足していない」7.4% (11人)、「ぜんぜん満足していない」3.4% (5人) という結果であった。

「奨学金制度」については、「とても満足している」26.4% (39人)、「やや満足している」50.0% (74人)、「あまり満足していない」18.2% (27人)、「ぜんぜん満足していない」5.4% (8人) という結果であった。

以上のように、「大学生活の満足度」の全項目について比較すると、「大学への電車・バスなどのアクセス」についての満足度は際立って低い。

4-2 施設や制度、対応等大学への要望や意見

施設や制度、対応への要望や意見については、54名の記述がみられた。

最も多く要望や意見があったのは大学内の設備に関するもので、「トイレの数が少ない」「エレベーターを各棟に設けるべき」など設備の改修・拡充を求める要望や意見のほか、「教室の机がガタガタして勉強しにくい」「図書館の空調がずっと故障している」「駐車場の整備を早急にするべき(碎石のため車に傷がつく)」「古くなっている建物にお金をかけて頂きたい」など、施設の老朽化を指摘する意見も寄せられた。

大学内の設備に次いで要望や意見を占めたのは大学内と最寄り駅間のバスに関する内容で、特に「登下校時の本数が少ない(増やしてほしい)」といった内容が目立った。

また、複数の学生から要望や意見が挙げられたものとして「食堂や売店の値段を安くしてほしい」「食堂や売店の商品を増やしてほしい」「充電できる場所を増やしてほしい」「学費の使い方の提示をしてほしい」などがあり、提出書類や決済にオンライン環境の活用を求める要望や意見もみられた。

学生支援委員会からのからのコメント

学生支援委員会は、学友会（代議員会・体育会文化会・学祭実行委員会・卒業行事委員会等）に関する支援を行い、また学生の皆さんがより良い大学生活を送ることができるように、さまざまな活動の支援や環境面の改善を目指して取り組んでいます。

第3章 学生生活

3-1「アルバイトの状況」では、77.1%の学生が行っており、行っていない学生においてもアルバイトを希望している学生が半数を上回り、学生生活において日常生活の一部になっています。アルバイトの頻度は週3回、1日に従事する時間は4～5時間が多かったですが、週6回以上や1日8時間以上行っている学生も一定数おり、学業との両立ができていくか注視していく必要があります。男女別、学科別、学年別において大きな違いはありませんでした。

3-6「通学手段」では、自動車は昨年度同様約4割、自転車が38.6%となっています。一方で電車、バスがどちらも昨年同様5割超近くを占めています。自動車、自転車については3-14の「学内外トラブル」で「交通事故」が多いことから、交通安全の指導を継続していくことが必要です。電車、バスにおいても、3-13において公共交通機関のマナーを改善してほしいという声も多く、こちらも注意喚起を行っていく必要があります。

3-9「学友会活動への参加」では、参加経験のある学生が6割弱という結果でした。男女別では男性6割強、女性6割弱、学科別では福祉心理学科5割強、健康福祉学科7割弱、子ども学科6割弱と大きな差は見られませんでした。学友会の活動への参加は昨年度に比べ、大幅に増えています。自由記述ではイルミネーションや大学祭、イベントへの期待する記述もあり、学生が主体的に活動していくことを期待します。

3-10「学生生活の充実度」では、昨年度同様約85%の学生が充実していると回答していました。男女別、学科別、学年別においても大きな差はありませんでした。一方で、2割弱が充実していないと回答していることから、その要因を把握していく必要があると考えます。

3-12「メールの確認頻度」では、「ほぼ毎日見ている」が45.3%、「週に2～3回見ている」が26.8%、「必要最低限」が25.9%、「全く見ていない」が2%いました。この比率に関しては、男女別、学科別に大きな違いはありませんでしたが、学年別では少し違いがありました。1年生、2年生、3年生までは「ほぼ毎日」「週2～3回」「必要最低限」の比率はそれほど違いはありませんでしたが、4年生については「ほぼ毎日」が減少し、「週2～3回」、「必要最低限」の割合が増えています。これは、4年生になると卒業に関わる単位修得にめどが付き、授業への出席が限定されることからこのような結果となったと思われます。

3-16「本学を退学することについて考えたことがあるか」との質問について、13.5%が「ある」と回答しています。退学について考えた理由に「学業面の問題」が45.2%と最も多く、次いで「人間関係」41.9%、「経済的事情」22.6%、「健康面の問題」が21.0%となっております。退学を考えたことが「ある」と回答した割合については、男女別、学科別、学年別で

特に大きな差はありませんでした。

3-17「オフィスアワー」について、「利用している」が9.4%、「利用していない」が90.6%でした。「利用している」と回答した学生の利用頻度については、「毎月複数回利用している」が18.6%、「毎月1回程度利用している」27.9%、「2ヶ月に1回程度利用している」9.3%、「半期に1回程度利用している」39.5%でした。オフィスアワーを知っていながらも利用したことがある割合がそれほど高くない背景として、オフィスアワーの時間には授業等があり利用できない状況が考えられます。

第4章 大学

4-1「大学生活の満足度」において「電車・バスなどのアクセス」に満足しているという回答が約3割でした。この結果は昨年度と同様です。自由記述においても「バスの本数を増やしてほしい」という記述が多くありました。電車・バスを利用して通学している学生が5割近くの本学において、継続的な課題になっています。

総務課からのコメント

(1) 公共交通機関のアクセスについて

焼津駅並びに西焼津駅からの公共交通機関でのアクセスについては、本学だけで解決できる問題ではありません。そのため、毎年、運行业者と通学時間帯のバスの増便を交渉しています。しかしながら、公共交通機関という属性上、本学のためだけに、増便することは非常に難しい状況です。今後も、本学としては、公共交通機関の増便等について、粘り強く交渉を行っていきます。

(2) 学内施設の改善・充実について

【学習環境について】

・教室の机・椅子の不具合については、たくさんのご要望をいただきありがとうございます。皆さまの要望を踏まえて、今年度は講義・厚生棟2階 第一大講義室の椅子を更新する予定です。また、椅子の選定については、学友会の皆さまに協力していただきました。2024年度後期の授業が始まるタイミングでは椅子の更新が完了しているかと思えます。引き続き、皆さまからのご要望を参考にさせていただき、学修環境の改善を進めていきます。

【学内施設について】

・学生駐車場についても、たくさんのご要望をいただきありがとうございます。学生駐車場の土地は、借地であるため舗装ができない状況です。しかしながら、学生駐車場の整備については、毎年、本学の後援会様より支援を受けて整備を行っております。2024年度も後援会様より支援をいただけるとのことでしたので、もう少々お待ちください。

(3) 学食・売店の改善について

学食・売店へのご意見・ご要望をいただきありがとうございます。食堂の単価については、2023年4月に見直しをおこないましたが、学生の皆さまにたくさん利用していただけるよう、昨今の物価高騰は考慮せず、ワンコイン(500円)で提供をお願いしております。

売店の商品のラインナップについては、売店が学生の皆さまのご要望を聞くためのリクエストボードをご活用ください。学生の皆さまからのリクエストに対応してまいります。